

広島市感染症発生動向調査  
事業報告書

第 29 号  
(平成 22 年)

広島市

# 目 次

第 1 章	広島市感染症発生動向調査事業	
第 1 節	広島市感染症発生動向調査事業の概要	1
第 2 節	広島市感染症発生動向調査事業実施要綱	5
第 3 節	広島市感染症対策協議会設置要領	1 5
第 2 章	感染症の概要	
第 1 節	感染症の発生概要	1 7
第 2 節	感染症の発生状況	1 9
第 3 章	感染症別患者発生状況	
第 1 節	インフルエンザ定点	3 8
第 2 節	小児科定点	3 9
第 3 節	眼科定点	5 0
第 4 節	性感染症定点	5 2
第 5 節	基幹定点	5 7
第 6 節	各感染症の推移（平成 1 1 年～平成 2 2 年）	6 4
第 4 章	検査情報	
第 1 節	検査の概要	7 8
第 2 節	検査方法及び検体採取状況	7 8
第 3 節	病原体検出状況	8 1
第 4 節	参考資料	8 9
第 5 章	結核	
第 1 節	結核の概要	9 7
第 2 節	結核による死亡者	9 7
第 3 節	新登録患者の状況	9 8
第 4 節	結核登録者の状況（平成 2 2 年末現在）	1 0 0

# 第1章 広島市感染症発生動向調査事業

## 第1節 広島市感染症発生動向調査事業の概要

### 1 現況及び目的

患者の発生状況や病原体の検索など流行の実態を早期に把握し、その情報をインターネット等を通じて一般市民から専門家にいたるまで幅広く提供することにより、社会的影響の大きい感染症の蔓延を未然に防止することを目的とする。

### 2 内容及び方法

#### (1) 調査対象疾病

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に規定する1類感染症（エボラ出血熱等7疾病）、2類感染症（結核、ジフテリア等5疾病）、3類感染症（コレラ、腸管出血性大腸菌等5疾病）、4類感染症（41疾病）、5類感染症（41疾病）及び新型インフルエンザ等感染症（新型インフルエンザ、再興型インフルエンザ）

#### (2) 実施体制及び実施方法

1～4類感染症、全数対象の5類感染症（16疾病）及び新型インフルエンザ等感染症は全医療機関からの届出、定点対象の5類感染症（25疾病）は指定した医療機関からの届出により情報収集を行う。

結核については、保健センターに集積された医療機関からの届出等の情報のうち、必要なデータを結核情報センター（保健所保健医療課）が収集して国に報告する。

なお、本事業の総括及び関係機関との連絡調整は保健所（保健医療課）が行う。

### 感染症発生動向調査の実施体制

#### ① 感染症情報センター（広島市衛生研究所内に設置）

医療機関から保健センターに報告された患者情報を収集し、国へ報告する。また、検査情報や全国患者情報と併せて「感染症週報」に掲載し、速やかに市のホームページで公開する。定点及び関係機関等へはファクシミリで送信する。

#### ② 指定届出機関（定点） ⇒ 実施要綱の別表3参照

（定点数は各区人口比による。定点は所属医師会の選定により指定する。）

【患者定点】小児科定点（24）、インフルエンザ定点（37：小児科定点24と内科定点13）、眼科定点（8）、性感染症定点（9）、基幹定点（300床以上の病院7）の合計61定点を指定している。

【病原体定点】患者定点の中から12定点を指定している。

（対象疾病の患者から採取した検体を衛生研究所に送付する）

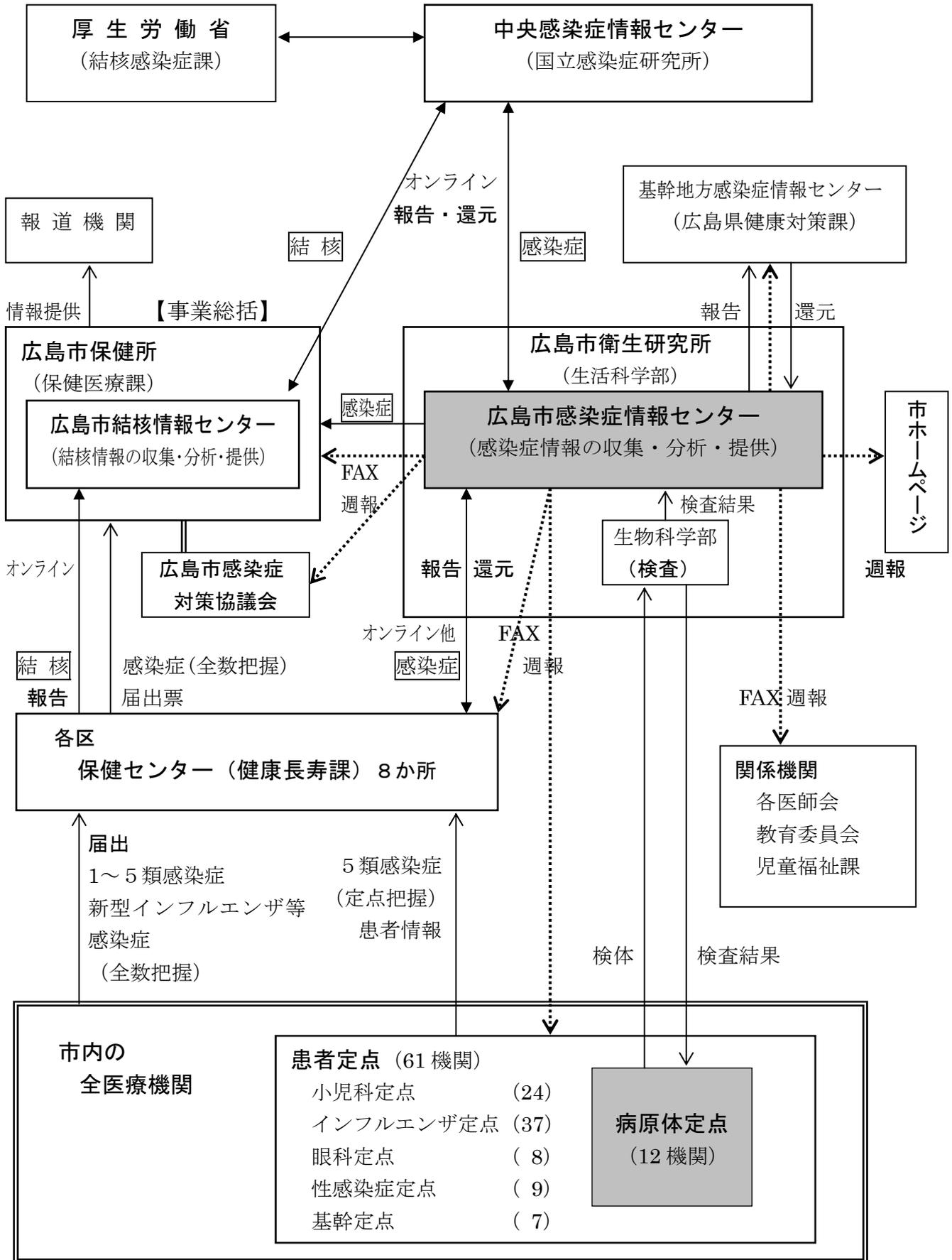
患者定点は、対象疾患の患者情報を、原則として調査単位が週（月曜日から日曜日）の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に管轄の保健センター（健康長寿課）に報告する。安佐医師会所属の一部の定点は安佐医師会を經由して報告する。

#### ③ 広島市感染症対策協議会（事務局：保健所保健医療課内）

収集・分析された感染症情報を基に、感染症の予防対策、緊急対応策を協議するため、学識経験者や医師会代表からなる協議会（公開）を原則として月1回開催する。

協議内容は「広島市感染症対策協議会コメント」にまとめ、関係機関に提供する。

広島市感染症発生動向調査事業における情報フロー図



広島市感染症発生動向調査定点医療機関

(平成22年4月1日現在)

区	医療機関名	所在地	患者 定 点					病原体 定点
			小児科	インフル	眼科	性感染症	基幹	
中	千田こどもクリニック	中区千田町2-1-27	○	○				○
	はやかわ小児クリニック	中区袋町6-46	○	○				
	医療法人住田医院	中区大手町5-6-23	○	○				
	清水内科・消化器科	中区富士見町12-17		○				
	はしもと胃腸科内科	中区吉島東1-27-20		○				
	山代眼科医院	中区舟入本町7-15			○			
	こけはら泌尿器科クリニック	中区八丁堀4-24				○		○
	広島赤十字原爆病院	中区千田町1-9-6					○	○
	広島市民病院	中区基町7-33					○	○
広島市立舟入病院	中区舟入幸町14-11					○	○	
広島逡信病院	中区東白島町19-16					○	○	
東	広島鉄道病院(小児科)	東区二葉の里3-1-36	○	○				
	ねじはし小児科	東区牛田旭1-13-18	○	○				
	かごさき小児科医院	東区戸坂千足2-9-13	○	○				
	渡部内科医院	東区牛田新町1-6-36		○				
	井上眼科医院	東区牛田本町2-3-1			○			
	高橋泌尿器科・皮ふ科クリニック	東区温品7-10-11-18				○		
	広島鉄道病院	東区二葉の里3-1-36					○	○
南	さかたに小児科	南区宇品神田5-26-17	○	○				
	ありた小児科・アレルギー科クリニック	南区東雲本町2-6-32	○	○				
	おかはた小児科クリニック	南区段原南1-1-22	○	○				
	古川医院	南区東雲本町1-1-2		○				
	上綱内科医院	南区宇品東2-2-12		○				
	田中眼科医院	南区翠1-3-15			○			○
	戸田眼科的場医院	南区的場町2-3-25			○			
	森皮膚泌尿器科医院	南区宇品神田3-7-15				○		
広島大学病院	南区霞1-2-3					○	○	
西	川本小児科医院	西区東観音町5-6	○	○				○
	新田小児科	西区横川町3-9-14	○	○				
	有廣医院	西区古江西7-20	○	○				
	大芝診療所	西区大芝1-19-2		○				
	内科胃腸科石田医院	西区庚午中3-1-1		○				
	山田眼科医院	西区己斐本町1-6-16			○			
	梶川病院	西区天満町8-7				○		
	坪倉クリニック産婦人科	西区古江新町4-18				○		
安佐南	藤井小児科医院	安佐南区高取北3-1-45	○	○				
	桑原医院	安佐南区八木2-13-27	○	○				○
	堀江医院	安佐南区祇園2-22-28	○	○				
	池上内科胃腸科小児科医院	安佐南区西原8-39-12	○	○				
	さとう内科循環器科	安佐南区緑井5-9-9		○				
	みやたけ医院	安佐南区東野3-7-17		○				
	馬場眼科	安佐南区相田1-10-17			○			
	かわした泌尿器科クリニック	安佐南区東原1-1-2				○		
安佐北	浅岡内科小児科医院	安佐北区真亀3-3-12	○	○				
	あすなる生協診療所	安佐北区口田1-10-1	○	○				
	土井クリニック	安佐北区可部2-40-22	○	○				
	沖野内科医院	安佐北区可部6-4-5		○				
	木ノ原内科小児科医院	安佐北区亀崎1-2-30		○				
	竹田眼科医院	安佐北区可部5-11-23			○			
	医療法人仁医会 井口医院	安佐北区可部7-5-7				○		
	広島市安佐市民病院	安佐北区可部南2-1-1					○	○
安芸	畑川小児科医院	安芸区船越南3-5-3	○	○				
	だて子どもクリニック	安芸区矢野東5-7-13	○	○				
	津丸内科医院	安芸区矢野西4-1-17		○				
佐伯	赤尾ファミリークリニック	佐伯区海老園1-4-19	○	○				
	ながたこどもクリニック	佐伯区海老園1-6-22	○	○				
	谷本小児科	佐伯区五日市4-3-1	○	○				
	大江内科医院	佐伯区楽々園3-5-27		○				
	五日市中野眼科医院	佐伯区海老園1-5-40			○			
	北野皮膚科医院	佐伯区五日市駅前3-9-14				○		
河田産婦人科医院	佐伯区海老園1-2-13				○			
計 61 定点			24	37	8	9	7	12

## 広島市感染症対策協議会委員名簿

(平成22年4月1日現在)

氏 名	所 属	備 考
*小林 正夫	広島大学大学院 医歯薬学総合研究科	教授(展開医科学専攻病態情報 医科学講座小児科学)
坂口 剛正	広島大学大学院 医歯薬学総合研究科	教授(創生医科学専攻探索医科学 講座ウイルス学)
桑原 正雄	県立広島病院	県立広島病院院長
宮崎 こずえ	国家公務員等共済組合連合会 吉島病院	呼吸器科医長(結核)
角井 徹	広島泌尿器科医会	すみいクリニック院長(泌尿器 科)
岡嶋 進	広島市小児科医会	おかはた小児科クリニック院 長
岡本 悦治	広島市産婦人科医会	岡本産婦人科医院院長
永田 忠	広島市医師会	理事、ながたこどもクリニック 院長
増田 裕久	安佐医師会	理事、増田内科医院
吉川 一紀	安芸地区医師会	理事、広島市医師会運営・安芸 市民病院内科部長
安井 耕三	広島市立広島市民病院	小児科部長
岡野 里香	広島市立舟入病院	小児科部長
大丸 秀士	広島市立安佐動物公園	園長 (動物由来感染症)

\* 委員長

## 第2節 広島市感染症発生動向調査事業実施要綱

### 第1 目的

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」（平成10年法律第114号。以下「法」という。）に規定する感染症の発生動向に関する情報を迅速に収集、分析及び提供・公開していくことにより、予防、医療、研究等において的確な感染症対策を確立することを目的とする。

### 第2 定義

- 1 「中央感染症情報センター」とは、都道府県、保健所を設置する市及び特別区（以下「都道府県等」という。）から伝送又は報告された患者情報及び病原体情報を収集、分析し、その結果を全国情報として速やかに都道府県等に提供・公開するための中心的役割を果たすもので、国立感染症研究所感染症情報センターに設置されている。
- 2 「患者情報」とは、患者の年齢（生年月日）、性別、病名、診断、症状及び原因等に関することをいう。
- 3 「病原体情報」とは、病原体の分離等の検査に供するために患者から採取した検査材料又は分離株、当該患者の年齢、性別、診断名及び臨床経過等に関することをいう。
- 4 「指定届出機関（定点）」とは、法第14条第1項により指定された病院又は診療所で、5類感染症のうち定められたものの発生状況の届出を行う。

### 第3 対象感染症

本事業の対象とする感染症は、別表1及び別表2に示す感染症とする。

### 第4 実施主体

実施主体は、広島市とする。

### 第5 実施体制

事業の総合的かつ円滑な推進を図るため、次の体制により実施する。

- 1 保健所（保健医療課）（以下「保健所」という。）
  - (1) この要綱に定める事業を総括する。
  - (2) 広島市感染症対策協議会の運営に関する業務を行う。
  - (3) 広島市結核情報センター（以下「結核情報センター」という。）を設置する。
- 2 保健センター（健康長寿課）（以下「保健センター」という。）

この要綱に定める業務を分担し、情報の収集、還元、管理を行う。
- 3 衛生研究所
  - (1) この要綱に定める業務を分担し、検体の検査等を実施し、結果を通知する。
  - (2) 広島市感染症情報センター（以下「感染症情報センター」という。）を設置する。
- 4 指定届出機関（定点）

定点把握対象の5類感染症の発生状況を把握するため、患者定点及び病原体定点を、各医師会の協力のもとに広島市内の医療機関の中から選定する。

  - (1) 患者定点  
患者情報を収集するため、次により選定する。各定点数及び区別の内訳は別表3のとおりとする。

- ア 小児科定点  
小児科を標榜する医療機関から選定する。
  - イ インフルエンザ定点  
アの小児科定点に加え、内科を標榜する医療機関から内科定点を選定し、両者を合わせてインフルエンザ定点とする。
  - ウ 眼科定点  
眼科を標榜する医療機関から選定する。
  - エ 性感染症定点  
産婦人科若しくは産科若しくは婦人科（産婦人科系）、医療法施行令（昭和二十三年政令第三百二十六号）第三条の二第一項第一号ハ及びニ(2)の規定により性感染症と組み合わせた名称を診療科名とする診療科又は泌尿器科若しくは皮膚科を標榜する医療機関から選定する。
  - オ 基幹定点  
患者300人以上収容する病院（小児科医療と内科医療を提供しているもの）から選定する。
- (2) 病原体定点  
病原体情報を収集するため、患者定点の中から選定する。定点数及び区別の内訳は別表3のとおりとする。

## 5 広島市感染症対策協議会

- (1) 事業の適切な運用を図るため、「広島市感染症対策協議会」（以下「協議会」という。）を設置し、必要な情報の解析評価等を行う。
- (2) 協議会の構成、組織及び運営に関し必要な事項は別に定める。

## 第6 事業の実施

### 1 結核

- (1) 保健センター  
届出等に基づく結核患者等の情報のうち別記に掲げる事項を、新登録者については月報として、年末現在の登録者及び年間の登録除外者については年報として、別に定める期日までにコンピュータ・オンラインシステムにより結核情報センターへ報告する。  
なお、結核の患者または登録者に関する個人情報のコンピュータ処理にあたっては、患者等のプライバシー保護に十分な配慮を払うものとする。
- (2) 結核情報センター  
保健センターから伝送された情報のうち、結核の新登録患者については月報として、結核の年末現在の登録者及び年間の登録除外者については年報として、国の定める日程に基づき（年報は翌年1月末日までに）、コンピュータ・オンラインシステム又はフロッピー・ディスクにより国立感染症研究所へ伝送又は送付する。  
市域の各情報は、公表される都道府県情報、全国情報と併せて、保健センター、医師会等の関係機関に提供する。

### 2 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、5類感染症及び新型インフルエンザ等感染症の共通事項

- (1) 感染症情報センター  
市域の全ての患者情報及び病原体情報（病原体の分離等の検査情報を含む）を収集・分析するとともに、その結果を、中央感染症情報センターから週報（月単位の場合は月報）等として公表される全国情報と併せて、定点医療機関、協議会委員、医師会、

保健センター、保健所、教育委員会等の関係機関にファクシミリ等により速やかに提供するとともに、インターネット等を通じて市民に公開する。

- (2) 保健所及び保健センター  
感染症情報センターから提供された各情報を、市民、関係機関等へ提供する。

### 3 1 類感染症、2 類感染症、3 類感染症、4 類感染症及び新型インフルエンザ等感染症

- (1) 対象とする感染症患者等の状態  
別表1に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。
- (2) 調査単位及び実施方法
  - ア 診断した医師  
上記(1)に該当する患者等を診断した医師は、国の定める様式を用いて、直ちに最寄りの保健センターに届出を行う。また保健センターから当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合は、協力可能な範囲において、保健センターの協力を得て所定の検査票を添付して提供する。
  - イ 保健センター
    - ① 届出を受けた保健センターは、直ちに保健所へ連絡するとともに、感染症情報センターへ伝送する。また、当該患者を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生研究所への提供について、所定の検査票を添付して依頼するものとする。
    - ② 必要と認める時には適切な方法を用いて、届出があった事実（個人情報に関する事項を除く）を指定医療機関、その他の医療機関及び各区医師会等の関係機関に連絡する。
  - ウ 感染症情報センター  
保健センターから伝送された患者情報については直ちに、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとまり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

### 4 全数把握対象の5 類感染症

- (1) 対象とする感染症患者等の状態  
別表1に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。
- (2) 調査単位及び実施方法
  - ア 診断した医師  
上記(1)に該当する患者を診断した医師は、国の定める様式を用いて、7日以内に最寄りの保健センターに届出を行う。また、保健センターから当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合は、協力可能な範囲において、検体又は病原体情報について、保健センターの協力を得て所定の検査票を添付して衛生研究所に送付する。
  - イ 保健センター  
当該届出を受けた保健センターは、直ちに患者情報を保健所へ提供するとともに、感染症情報センターへ伝送する。また、別表1のうち病原体検査の対象とする感染症の患者を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生研究所への提供について、所定の検査票を添付して依頼するものとする。
  - ウ 感染症情報センター  
患者情報については、保健センターが診断した医師から届出を受けてから7日以内に、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとまり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

## 5 定点把握対象の5類感染症

- (1) 対象とする感染症患者等の状態  
別表2に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。
- (2) 各定点の対象感染症  
別表2のとおりとする。
- (3) 調査単位等
  - ア 患者情報の調査単位は1週間（月曜日から日曜日）又は各月とし、別表2のとおりとする。
  - イ 病原体情報については、原則として結果がまとまり次第、報告することとする。
- (4) 実施方法
  - ア 患者定点
    - ① 患者定点として選定された医療機関は、速やかな情報提供を図る趣旨から、調査単位の期間の診療時における国の定める届出基準により、患者発生状況の把握を行うものとする。
    - ② 各定点は所定の様式により、それぞれ調査単位の患者発生状況等を記載する。
    - ③ 所定の様式による患者情報については、原則として、調査単位が週の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に保健センターへの発送を行うものとする。
  - イ 病原体定点  
別に定める検体採取要領により、微生物学的検査のために検体を採取し、所定の検査票を添えて、速やかに衛生研究所へ送付する。  
なお、検体の採取は、別表2に示す対象の感染症について患者の診療上必要な場合に限り実施するものとする。
  - ウ 保健センター  
患者定点から得られた患者情報を、調査単位が週単位の場合は調査対象の週の翌週の火曜日までに、月単位の場合は翌月の3日までに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。また、対象感染症についての集団発生、その他特記すべき情報についても保健所及び感染症情報センターへ報告する。
  - エ 感染症情報センター  
保健センターから伝送された患者情報については直ちに、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとまり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

## 6 病原体の検査

- (1) 衛生研究所は、検査票及び検体が送付された場合にあつては、当該検体を検査し、その結果を次のとおり通知する。
  - ア 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症及び新型インフルエンザ等感染症の場合は、保健センターを経由して診断した医師に通知するとともに、保健センター及び保健所に通知する。
  - イ 全数把握対象の5類感染症の場合は、診断した医師に通知するとともに、保健センター及び保健所に通知する。
  - ウ 定点把握対象の5類感染症の場合は、病原体定点に通知する。
- (2) 検査のうち、衛生研究所において実施することが困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。
- (3) 衛生研究所は、患者が1類感染症と診断されている場合、市域を超えた集団発生があった場合等の緊急の場合にあつては、厚生労働省健康局結核感染症課からの依頼に基づき、検体を国立感染症研究所に送付する。

## 7 積極的疫学調査

積極的疫学調査が行われる場合としては、①1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症又は新型インフルエンザ等感染症が発生した場合、②5類感染症等に係る感染症発生動向調査において通常と異なる傾向が認められた場合等が考えられるが、個別の事例に応じ、適切な判断に基づき調査を行うものとする。また、積極的疫学調査を行う場合にあっては、関係者の理解と協力を得つつ、関係機関と密接な連携を図ることにより、地域における詳細な流行状況や原因不明の感染症等の迅速な把握を進めていく。

附 則

1 この要綱は、昭和62年1月1日から施行する。

2 この要綱の施行に伴い、広島市感染症サーベイランス事業実施要綱（昭和56年11月29日施行）は廃止する。

附 則

この要綱は、平成2年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成4年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成9年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成10年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成11年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成12年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成14年11月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成15年11月5日から施行する。

附 則

この要綱は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年5月12日から施行する。

## 別記

### 結核の患者情報の項目

#### 1 新登録患者（月報）

- (1) 患者の生年月日及び性別
- (2) 登録までの状況
- (3) 病状及び治療状況

#### 2 登録者（年報）

- (1) 登録者の生年月及び性別
- (2) 登録当時の状況
- (3) 現在の病状及び治療状況
- (4) 病状等の経過

#### 3 登録除外者（年報）

- (1) 登録除外者の生年月及び性別
- (2) 登録時以降の経過の概要
- (3) 除外年月日及び除外理由

別表 1

## 全数把握の対象

類型	対象疾病	対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)
		患者	疑似症患者	無症状病原体保有者	
1類	* (1) エボラ出血熱	○	○	○	診断後 直ちに
	* (2) クリミア・コンゴ出血熱	○	○	○	
	* (3) 痘そう	○	○	○	
	* (4) 南米出血熱	○	○	○	
	* (5) ベスト	○	○	○	
	* (6) マールブルグ病	○	○	○	
	* (7) ラッサ熱	○	○	○	
2類	* (8) 急性灰白髄炎	○	×	○	診断後 直ちに
	* (9) 結核	○	○	○	
	* (10) シフテリア	○	×	○	
	* (11) 重症急性呼吸器症候群(病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る)	○	○	○	
	* (12) 鳥インフルエンザ(H5N1)	○	○	○	
3類	* (13) コレラ	○	×	○	診断後 直ちに
	* (14) 細菌性赤痢	○	×	○	
	* (15) 腸管出血性大腸菌感染症	○	×	○	
	* (16) 腸チフス	○	×	○	
	* (17) パラチフス	○	×	○	
4類	* (18) E型肝炎	○	×	○	診断後 直ちに
	* (19) ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	○	×	○	
	(20) A型肝炎	○	×	○	
	* (21) エキノコックス症	○	×	○	
	* (22) 黄熱	○	×	○	
	* (23) オウム病	○	×	○	
	* (24) オムスク出血熱	○	×	○	
	* (25) 回帰熱	○	×	○	
	* (26) キヤサスル森林熱	○	×	○	
	* (27) Q熱	○	×	○	
	* (28) 狂犬病	○	×	○	
	* (29) コクサッキーAウイルス症	○	×	○	
	* (30) サル痘	○	×	○	
	* (31) 腎症候性出血熱(HFRS)	○	×	○	
	* (32) 西部ウマ脳炎	○	×	○	
	* (33) ダニ媒介脳炎	○	×	○	
	* (34) 炭疽	○	×	○	
	* (35) つつが虫病	○	×	○	
	* (36) デング熱	○	×	○	
	* (37) 東部ウマ脳炎	○	×	○	
	* (38) 鳥インフルエンザ(H5N1を除く)	○	×	○	
	* (39) ニパウイルス感染症	○	×	○	
	* (40) 日本紅斑熱	○	×	○	
	* (41) 日本脳炎	○	×	○	
	* (42) ハンタウイルス肺症候群(HPS)	○	×	○	
	* (43) Bウイルス病	○	×	○	
	* (44) 鼻疽	○	×	○	
	* (45) プルセラ症	○	×	○	
* (46) ベネズエラウマ脳炎	○	×	○		
* (47) ヘンドラウイルス感染症	○	×	○		
* (48) 発しんチフス	○	×	○		
* (49) ポツリヌス症	○	×	○		
(50) マラリア	○	×	○		
* (51) 野兔病	○	×	○		
* (52) ライム病	○	×	○		
* (53) リッサウイルス感染症	○	×	○		
* (54) リフトバレー熱	○	×	○		
* (55) 類鼻疽	○	×	○		
* (56) レジオネラ症	○	×	○		
* (57) レプトスピラ症	○	×	○		
* (58) ロッキー山紅斑熱	○	×	○		

類型	対象疾病	対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)
		患者	疑似症患者	無症状病原体 保有者	
5類	*(59) アメーバ赤痢	○	×	×	診断から 7日以内
	(60) ウイルス性肝炎(A型肝炎及びE型肝炎を除く)	○	×	×	
	*(61) 急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	○	×	×	
	(62) クリプトスポリジウム症	○	×	×	
	*(63) クロイツフェルト・ヤコブ病	○	×	×	
	*(64) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	○	×	×	
	*(65) 後天性免疫不全症候群	○	×	○	
	(66) ジアルジア症	○	×	×	
	*(67) 髄膜炎菌性髄膜炎	○	×	×	
	*(68) 先天性風しん症候群	○	×	×	
	(69) 梅毒	○	×	○	
	*(70) 破傷風	○	×	×	
	*(71) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	○	×	×	
	*(72) バンコマイシン耐性腸球菌感染症	○	×	×	
*(73) 風しん	○	×	×		
*(74) 麻しん	○	×	×		
新型インフルエンザ等感染症	*(100) 新型インフルエンザ	○	○	○	診断後直ちに
	*(101) 再興型インフルエンザ	○	○	○	

\* 必要に応じて病原体検査を行うもの

(注) 国の届出基準により診断されたもの

別表 2

## 定点把握の対象(5類感染症)

対象疾病		対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)	報告 (届出)
		患者	疑似症 患者	無症状病原 体保有者		
5 類	(75) RSウイルス感染症	○	×	×	週 (次の月曜)	小児科定点
	◆(76) 咽頭結膜熱	○	×	×		
	◆(77) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	○	×	×		
	◆(78) 感染性胃腸炎	○	×	×		
	(79) 水痘	○	×	×		
	◆(80) 手足口病	○	×	×		
	(81) 伝染性紅斑	○	×	×		
	(82) 突発性発しん	○	×	×		
	◆(83) 百日咳	○	×	×		
	◆(84) ヘルパンギーナ	○	×	×		
	◆(85) 流行性耳下腺炎	○	×	×		
	◆(86) インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び 新型インフルエンザ等感染症を除く)	○	×	×	週 (次の月曜)	インフルエンザ定点
	◆(87) 急性出血性結膜炎	○	×	×	週 (次の月曜)	眼科定点
	◆(88) 流行性角結膜炎	○	×	×	月 (翌月初日)	性感染症定点
	(89) 性器クラミジア感染症	○	×	×		
	(90) 性器ヘルペスウイルス感染症	○	×	×		
	(91) 尖圭コンジローマ	○	×	×		
	(92) 淋菌感染症	○	×	×		
	(93) クラミジア肺炎(オウム病を除く)	○	×	×	週 (次の月曜)	基幹定点
◆(94) 細菌性髄膜炎	○	×	×			
(95) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	○	×	×	月(翌月初日)		
(96) マイコプラズマ肺炎	○	×	×	週		
◆(97) 無菌性髄膜炎	○	×	×	(次の月曜)		
(98) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	○	×	×	月		
(99) 薬剤耐性緑膿菌感染症	○	×	×	(翌月初日)		

◆ 病原体定点の対象

(注) 国の届出基準により診断されたもの

別表 3

定点数と区別の内訳

定 点	定点数	中区	東区	南区	西区	安佐南区	安佐北区	安芸区	佐伯区
小児科定点	24	3	3	3	3	4	3	2	3
インフルエンザ定点 (小児科定点を含む)	37	5	4	5	5	6	5	3	4
眼科定点	8	1	1	2	1	1	1	—	1
性感染症定点	9	1	1	1	2	1	1	—	2
基幹定点	7	4	1	1	—	—	1	—	—
病原体定点	12	6	1	2	1	1	1	—	—

### 第3節 広島市感染症対策協議会設置要領

#### (趣 旨)

第1 この要領は、広島市感染症対策実施要領第3の1の(3)及び広島市感染症発生動向調査事業実施要綱第5の5の規定に基づき、広島市感染症対策協議会(以下「協議会」という。)の所掌事務、組織及び委員並びにその運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

#### (所掌事務)

第2 協議会は、防疫対策の的確かつ効果的な推進及び結核・感染症発生動向調査事業の適切な運用を図るため、次に掲げる事項について審議する。

- (1) 感染症の予防対策及び緊急対策に関すること。
- (2) 情報の解析評価等に関すること。
- (3) その他必要な事項に関すること。

#### (組 織)

第3 協議会は、委員16人以内をもって組織する。

#### (委 員)

第4 委員は、次の各号に掲げる者のうちから市長が依頼し、又は指定する。

- (1) 学識経験者
  - (2) 各疾病の専門医
  - (3) 本市の区域内の各医師会の代表者
  - (4) その他市長が必要と認める者
- 2 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。
- 3 委員は、再任することができる。

#### (委員長及び副委員長)

第5 協議会に委員長及び副委員長各1人を置き、委員の互選によってこれを定める。

- 2 委員長は、会務を総理する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

#### (会 議)

第6 協議会は、委員長が必要に応じ招集し、委員長が議長となる。

#### (部 会)

第7 協議会は、必要に応じ、専門部会を設ける。

- (1) 結核部会

(2) その他必要に応じた専門部会

(部会の運営)

第8 部会に属する委員は、委員長が指名する。

2 部会に部会長を置き、委員の互選によって定める。

3 部会長は、会務を総理する。

4 部会長に事故あるときは、部会長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。

(庶務)

第9 協議会の庶務は、保健所保健医療課において処理する。

(委任規定)

第10 この要領に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、委員長が協議会に諮って定める。

附 則

1 この要領は、平成12年4月1日から施行する。

2 この要領の施行に伴い、広島市結核・感染症発生動向調査委員会設置要領（昭和62年1月1日施行）は廃止する。

附 則

この要領は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成14年6月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成19年4月1日から施行する。

## 第2章 感染症の概要

### 第1節 感染症の発生概要

#### 1 全数把握対象感染症の概要

(1) 1類感染症

届出はなかった。

(2) 2類感染症

結核の届出が208件あり、うち無症状病原体保有者は37件であった。

(3) 3類感染症

届出のあった疾患は、細菌性赤痢が3件、パラチフスが1件、腸管出血性大腸菌感染症が46件であった。腸管出血性大腸菌感染症は、月別では5月が17件と最も多く、5月から9月の5か月間に40件の届出があった。血清型別では、O157が21件と最も多く、次いでO26が10件、O121が7件であった。年齢別では、10歳以下が19件と41%を占めていた。

(4) 4類感染症

届出があった疾患は、報告の多い順につつが虫病が8件、レジオネラ症が7件、A型肝炎4件、デング熱2件、E型肝炎1件、オウム病1件であった。つつが虫病患者のうち、5人は発病時期が12月であった。

(5) 5類感染症

届出のあった疾患は、アメーバ赤痢ほか9疾患で、全患者数は66件であった。

特に多かったのは、後天性免疫不全症候群の20件、アメーバ赤痢の10件、急性脳炎の10件であった。

後天性免疫不全症候群は、20件の届出があり、前年の25件から減少した。このうち、エイズ患者が5件、HIV感染者が15件であった。年齢別にみると、20歳代から40歳代にかけての年齢層が18件と多くなっていた。性別では、男性が19件とほとんどを占めていた。感染経路は19件が性的接触によるもので、同性間が13件、異性間が5件、不明が1件であった。

#### 2 定点把握対象5類感染症の概要

インフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点から報告される疾患で、年間定点当り累積報告数の上位5疾患は、多い順に感染性胃腸炎、流行性角結膜炎、水痘、手足口病、インフルエンザであった。

また、過去5年の年間定点当り累積報告数の平均値と比較して多かった疾患は、手足口病、百日咳、流行性耳下腺炎等であった。

各感染症の定点当り年間累積報告数について、広島市と全国の比較を週報対象の疾患は図1-1に、月報対象の疾患は図1-2に示す。

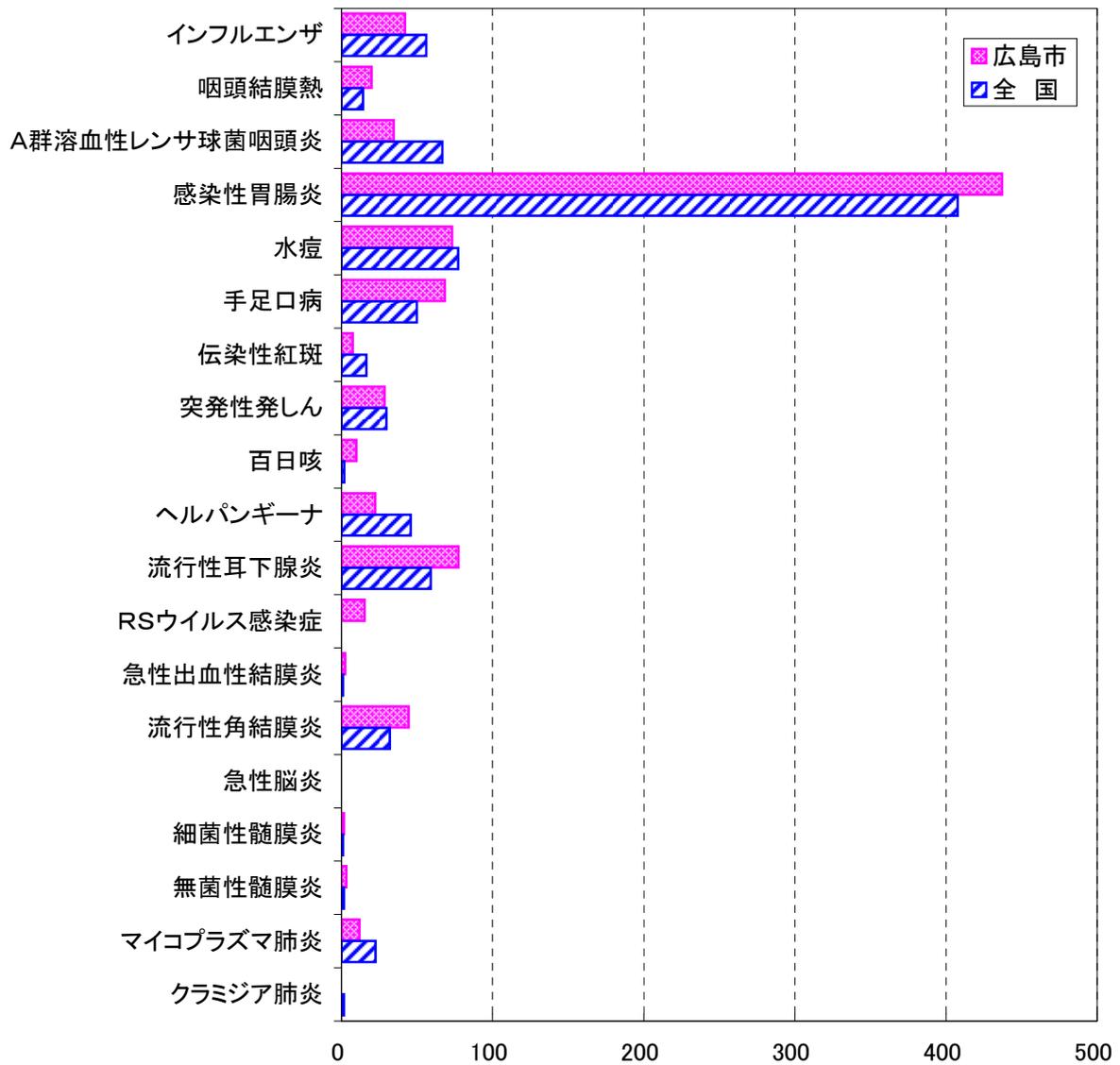


図1-1 広島市及び全国の週報対象疾患定点当り累積報告数

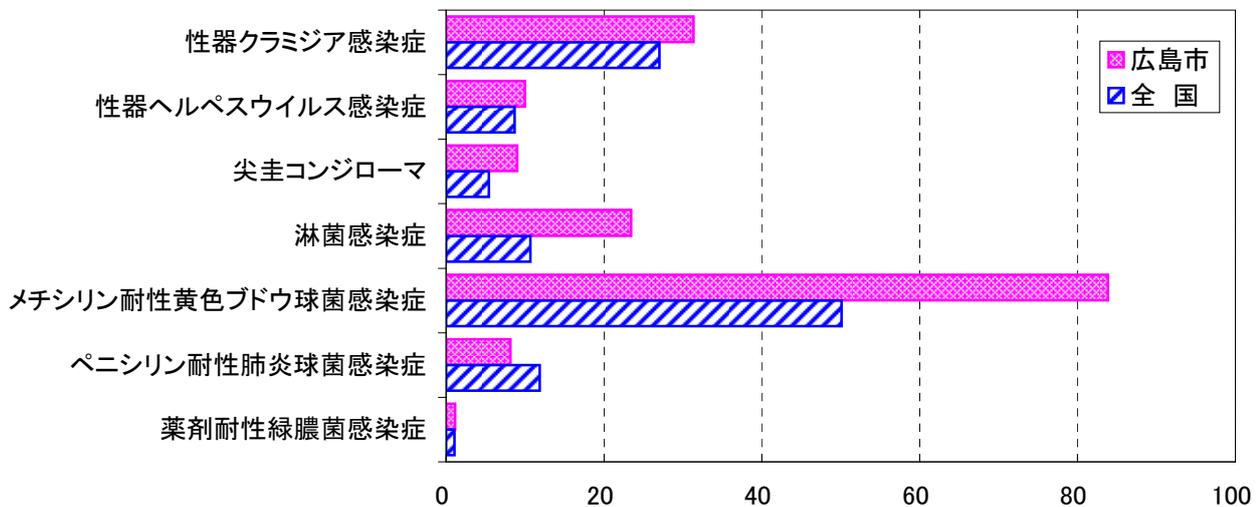


図1-2 広島市及び全国の月報対象疾患定点当り累積報告数

## 第2節 感染症の発生状況

### 1 全数把握対象感染症

#### (1) 全数把握感染症届出数

広島市と全国における全数把握対象感染症届出数を表 1-1 に、広島市における過去5年間の全数把握対象感染症届出数を表 1-2 に示す。

#### (2) 2類感染症患者発生状況（結核を除く。）

発生なし

#### (3) 3類感染症患者発生状況

3類感染症患者発生状況を表 2 に示す。

#### (4) 4類感染症患者発生状況

4類感染症患者発生状況を表 3 に示す。

#### (5) 5類感染症患者発生状況

5類感染症患者発生状況を表 4 に示す。

### 2 定点把握対象5類感染症

#### (1) 広島市の定点把握対象5類感染症発生状況

週報対象の疾患について、週別報告状況を表 5-1 及び表 5-2 に示す。また、月別報告状況を、週報対象の疾患については表 6-1 に、月報対象の疾患については表 6-2 に示す。

年齢階層別報告状況を、週報対象の疾患については表 7-1 に、月報対象の疾患については表 7-2 に示す。

#### (2) 全国の定点把握対象5類感染症発生状況

週報対象の疾患について、週別報告状況を表 8-1、表 8-2 及び表 8-3 に示す。また、月別報告状況を、週報対象の疾患については表 9-1 に、月報対象の疾患については表 9-2 に示す。

表1-1 全数把握感染症報告数(平成22年)

類型	疾患名	広島市	全国
1類	エボラ出血熱	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-
	痘そう	-	-
	南米出血熱	-	-
	ベスト	-	-
	マールブルグ病	-	-
2類	ラッサ熱	-	-
	急性灰白髄炎	-	2
	結核	別記	26,078
	ジフテリア	-	-
3類	重症急性呼吸器症候群(病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る)	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-
	コレラ	-	11
	細菌性赤痢	3	232
	腸管出血性大腸菌感染症	46	4,110
	腸チフス	-	30
4類	パラチフス	1	21
	E型肝炎	1	66
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	-	-
	A型肝炎	4	342
	エキノкокクス症	-	12
	黄熱	-	-
	オウム病	1	11
	オムスク出血熱	-	-
	回帰熱	-	1
	キャサヌル森林熱	-	-
	Q熱	-	2
	狂犬病	-	-
	コクシジオイデス症	-	1
	サル痘	-	-
	腎症候性出血熱	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	-
	炭疽	-	-
	つつが虫病	8	396
	デング熱	2	243
	東部ウマ脳炎	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-
	日本紅斑熱	-	133
	日本脳炎	-	4
	ハンタウイルス肺症候群	-	-
	Bウイルス病	-	-
	鼻疽	-	-
	ブルセラ症	-	2
	ベネズエラウマ脳炎	-	-
	ヘンドラウイルス感染症	-	-
	発疹チフス	-	-
	ポツリヌス症(乳児ポツリヌス症を含む)	-	-
	マラリア	-	75
野兔病	-	-	
ライム病	-	12	
リッサウイルス感染症	-	-	
リフトバレー熱	-	-	
類鼻疽	-	4	
レジオネラ症	7	726	
レプトスピラ症	-	22	
ロッキー山紅斑熱	-	-	
5類	アメーバ赤痢	10	831
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	6	220
	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	10	234
	クリプトスポリジウム症	-	16
	クロイツフェルト・ヤコブ病	4	167
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	-	124
	後天性免疫不全症候群	20	1,513
	ジアルジア症	3	79
	髄膜炎菌性髄膜炎	-	7
	先天性風疹症候群	-	-
	梅毒	4	610
	破傷風	1	104
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	1
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	119
	風しん	3	89
	麻疹	5	457
	新型インフルエンザ等	新型インフルエンザ	-
再興型インフルエンザ		-	-

表1-2 全数把握感染症報告数(過去5年間)

類型	疾患名	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
1類	エボラ出血熱	-	-	-	-	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	-	-	-
	痘そう	-	-	-	-	-	-
	南米出血熱	-	-	-	-	-	-
	ベスト	-	-	-	-	-	-
	マールブルグ病	-	-	-	-	-	-
2類	ラッサ熱	-	-	-	-	-	-
	急性灰白髄炎	-	-	-	-	-	-
	結核	別記	別記	別記	別記	別記	別記
	ジフテリア	-	-	-	-	-	-
	重症急性呼吸器症候群(病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る)	-	-	-	-	-	-
3類	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-	-	-	-	-
	コレラ	2	1	-	-	-	-
	細菌性赤痢	2	2	12	-	1	3
	腸管出血性大腸菌感染症	15	30	21	38	38	46
	腸チフス	-	-	-	-	-	-
	パラチフス	-	-	-	-	-	1
4類	E型肝炎	-	-	-	-	-	1
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	-	-	-	-	-	-
	A型肝炎	8	7	-	1	-	4
	エキノкокクス症	-	-	-	-	-	-
	黄熱	-	-	-	-	-	-
	オウム病	1	-	-	-	-	1
	オムスク出血熱	-	-	-	-	-	-
	回帰熱	-	-	-	-	-	-
	キャサナル森林熱	-	-	-	-	-	-
	Q熱	-	-	-	-	-	-
	狂犬病	-	-	-	-	-	-
	コクシジオイデス症	-	-	-	-	-	-
	サル痘	-	-	-	-	-	-
	腎症候性出血熱	-	-	-	-	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	-	-	-	-	-
	炭疽	-	-	-	-	-	-
	つつが虫病	4	2	10	5	4	8
	デング熱	-	-	-	-	-	2
	東部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)	-	-	-	-	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-	-	-	-	-
	日本紅斑熱	-	-	-	-	-	-
	日本脳炎	-	-	1	-	-	-
	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	-	-	-
	Bウイルス病	-	-	-	-	-	-
	鼻疽	-	-	-	-	-	-
	ブルセラ症	-	-	-	-	-	-
	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-	-	-	-
	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-	-	-	-
	発疹チフス	-	-	-	-	-	-
	ポツリヌス症(乳児ポツリヌス症を含む)	-	-	-	-	-	-
	マラリア	1	-	2	1	-	-
野兔病	-	-	-	-	-	-	
ライム病	-	-	-	-	-	-	
リッサウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	
リフトバレー熱	-	-	-	-	-	-	
類鼻疽	-	-	-	-	-	-	
レジオネラ症	3	3	8	12	7	7	
レプトスピラ症	-	-	-	-	-	-	
ロッキー山紅斑熱	-	-	-	-	-	-	
5類	アメーバ赤痢	7	4	8	9	8	10
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	4	3	3	6	3	6
	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	1	10	1	3	7	10
	クリプトスポリジウム症	-	-	-	-	-	-
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2	3	3	1	3	4
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	-	-	2	2	2	-
	後天性免疫不全症候群	12	8	18	18	25	20
	ジアルジア症	1	1	2	-	-	3
	髄膜炎菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
	先天性風疹症候群	-	-	-	-	-	-
	梅毒	4	4	-	4	3	4
	破傷風	1	1	-	-	-	1
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-	-	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	-	-	-	-	-
	風しん	-	-	-	7	1	3
	麻疹	-	-	-	38	5	5
新型インフルエンザ等	新型インフルエンザ	-	-	-	-	-	-
	再興型インフルエンザ	-	-	-	-	-	-

表2 3類感染症患者発生状況

細菌性赤痢

番号	届出月日	発生区	性別	年代	菌型
1	3/17	市外	女	40	ゾンネI相
2	5/21	西	男	41	ゾンネI相
3	9/29	市外	男	45	ゾンネI相

パラチフス

番号	届出月日	発生区	性別	年代
1	3/19	西	女	60

腸管出血性大腸菌感染症

番号	届出月日	発生区	性別	年代	血清型	毒素型
1	3/1	中区	女	35	O157:H7	VT1VT2
2	3/12	西区	男	7	O157:H7	VT1VT2
3	5/10	安佐南区	男	21	O157:H不明	VT1VT2
4	5/12	西区	男	6	O157:H7	VT2
5	5/13	中区	女	45	O26:H11	VT1
6	5/18	中区	男	18	O121:H19	VT2
7	5/18	安佐北区	男	35	O157:H7	VT1VT2
8	5/21	東区	男	15	O26:H11	VT1
9	5/25	西	男	11	O26:H11	VT1
10	5/26	東区	女	43	O26:H11	VT1
11	5/26	南区	男	38	O157:H7	VT2
12	5/26	南区	女	1	O157:H7	VT2
13	5/28	南区	男	6	O157:H7	VT2
14	5/28	南区	女	4	O157:H7	VT2
15	5/28	西区	女	11	O103:H2	VT1
16	5/31	南区	女	38	O157:H7	VT2
17	5/31	南区	女	65	O157:H7	VT2
18	5/31	南区	男	67	O157:H7	VT2
19	5/31	西区	女	68	O26:H11	VT1
20	7/20	南区	女	31	O157:H7	VT2
21	7/22	南区	女	6	O157:H7	VT2
22	7/26	南区	男	34	O157:H7	VT2
23	7/26	南区	女	39	O157:H7	VT2
24	7/26	南区	女	6	O157:H7	VT2
25	8/10	安佐南区	男	5	O157:H7	VT1VT2
26	8/11	安佐南区	女	3	O157:H7	VT1VT2
27	8/13	安佐南区	女	31	O157:H7	VT1VT2
28	8/13	東区	男	57	O26:H11	VT1
29	8/25	安佐南区	男	29	O121:H19	VT2
30	8/31	西区	男	10	O157:H7	VT1VT2

次頁へ続く

## 腸管出血性大腸菌感染症－続き－

番号	届出月日	発生区	性別	年代	血清型	毒素型
31	9/7	安佐南区	女	3	O26:H11	VT1
32	9/10	安佐南区	女	28	O26:H11	VT1
33	9/10	安佐北区	男	1	O121:H19	VT2
34	9/11	安佐北区	男	2	O121:H19	VT2
35	9/13	安佐南区	男	8	O157:H7	VT2
36	9/14	南区	女	10	O103:H2	VT1
37	9/14	安佐北区	女	5	O121:H19	VT2
38	9/15	安佐北区	男	34	O121:H19	VT2
39	9/16	安佐南区	男	38	O157:H7	VT2
40	9/17	南区	男	7	O103:H2	VT1
41	9/21	安佐南区	女	9	O157:H7	VT2
42	9/30	安佐南区	男	8	O26:H11	VT1
43	10/6	安佐南区	女	37	O26:H11	VT1
44	11/10	安佐北区	男	21	O157:H7	VT1VT2
45	11/11	安佐南区	男	18	O121:H19	VT2
46	11/17	安佐北区	女	55	O157:H7	VT1VT2

表3 4類感染症患者発生状況一覧表(区は届出医療機関の所在地)

E型肝炎

番号	届出月日	区	性別	年代
1	11/10	南	女	60

A型肝炎

番号	届出月日	区	性別	年代
1	11/10	南	女	60
2	12/1	安佐南	男	50
3	12/4	安佐北	女	60
4	12/4	安佐北	男	70

オウム病

番号	届出月日	区	性別	年代
1	11/10	南	女	60

つつが虫病

番号	届出月日	区	性別	年代
1	11/10	南	女	60
2	12/1	安佐南	男	50
3	12/4	安佐北	女	60
4	12/4	安佐北	男	70
1	11/10	南	女	60
2	12/1	安佐南	男	50
3	12/4	安佐北	女	60
4	12/4	安佐北	男	70

デング病

番号	届出月日	区	性別	年代
1	11/10	南	女	60

レジオネラ

番号	届出月日	区	性別	年代
1	5/21	中	女	20
2	6/1	安佐北	男	60
3	6/9	安佐北	男	30
4	7/17	南	男	50
5	7/17	中	男	50
6	11/25	安芸	男	50
7	12/24	安佐北	男	50

表4 5類感染症患者発生状況一覧表(区は届出医療機関の所在地)

アメーバ赤痢

番号	届出月日	区	性別	年代
1	1/21	中	女	52
2	3/3	南	男	25
3	3/4	中	男	35
4	5/27	中	男	59
5	9/6	西	男	13
6	9/28	南	男	48
7	9/28	南	男	41
8	10/14	南	男	34
9	12/2	中	男	48
10	12/29	中	男	50

ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)

番号	届出月日	区	性別	年代	病型
1	3/12	南	男	23	B
2	5/20	中	男	39	B
3	7/21	南	男	50	B
4	9/17	中	女	32	B
5	9/17	中	男	56	C
6	12/14	中	男	61	B

急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く)

番号	届出月日	区	性別	年代	病原体
1	2/3	中	女	4	新型インフルエンザ(A/H1N1)
2	2/23	南	女	42	新型インフルエンザ(A/H1N1)
3	2/24	安佐北	男	10ヶ月	パレコウイルス4型
4	6/21	安佐南	女	6	不明
5	7/14	中	女	1	不明
6	9/30	東	女	23	不明
7	9/30	東	女	31	不明
8	11/5	中	男	1ヶ月	ヘルペスウイルス
9	11/11	南	男	7ヶ月	不明
10	11/30	中	女	1	ヒトヘルペスウイルス6型

クロイツフェルト・ヤコブ病

番号	届出月日	区	性別	年代	病型
1	1/22	中	女	55	孤発性 疑い
2	4/27	南	女	71	孤発性 ほぼ確実
3	10/14	南	女	91	孤発性 ほぼ確実
4	11/5	中	女	69	孤発性 疑い

次頁へ続く

後天性免疫不全症候群

番号	届出月日	区	性別	年代	病名
1	1/19	安佐北	男	34	AIDS
2	2/18	中	男	22	無症候性キャリア
3	2/25	東	男	25	無症候性キャリア
4	2/26	中	男	40	無症候性キャリア
5	3/4	中	男	52	その他(急性期)
6	3/15	中	男	23	無症候性キャリア
7	3/30	南	男	55	AIDS
8	4/5	中	女	52	その他(急性期)
9	5/26	南	男	36	その他
10	6/1	南	男	21	無症候性キャリア
11	6/2	南	男	34	無症候性キャリア
12	6/10	安佐北	男	30	無症候性キャリア
13	6/10	南	男	46	AIDS
14	6/16	南	男	40	無症候性キャリア
15	7/6	東	男	35	無症候性キャリア
16	7/15	中	男	30	AIDS
17	7/27	南	男	27	AIDS
18	8/24	西	男	30	無症候性キャリア
19	10/7	東	男	25	無症候性キャリア
20	11/5	南	男	31	無症候性キャリア

梅毒

番号	届出月日	区	性別	年代	病名
1	4/27	南	男	25	無症候
2	5/31	佐伯	女	84	無症候
3	11/17	佐伯	男	63	早期顕性(I期)
4	12/7	中	男	69	早期顕性(I期)

破傷風

番号	届出月日	区	性別	年代
1	11/22	中	女	74

風しん

番号	届出月日	区	性別	年代	類型
1	2/16	安佐南	男	7	臨床診断例
2	9/22	安佐北	女	12	臨床診断例
3	9/28	安佐北	女	21	臨床診断例

麻しん

番号	届出月日	区	性別	年代	類型
1	2/1	佐伯	男	2	修飾麻しん(検査診断例)
2	4/14	南区	男	17	修飾麻しん(検査診断例)
3	5/17	不明	男	1	麻しん(検査診断例)
4	5/24	西区	男	0	麻しん(検査診断例)
5	7/12	安佐南区	男	36	麻しん(臨床診断例)

表5-1 広島市週別報告状況(週報対象)

疾病名		1月				2月				3月				4月					5月				6月				
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週	18週	19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	
インフルエンザ	報告数	248	206	271	155	106	45	27	45	51	41	31	26	16	11	29	55	21	21	22	25	10	8	2	2	2	
	定点当り	6.70	5.57	7.32	4.19	2.86	1.22	0.73	1.22	1.38	1.11	0.84	0.70	0.43	0.30	0.78	1.49	0.57	0.57	0.59	0.68	0.27	0.22	0.05	0.05	0.05	
咽頭結膜熱	報告数	4	8	1	5	8	3	4	4	10	6	6	4	7	6	6	2	6	6	5	5	12	20	35	25	22	
	定点当り	0.17	0.33	0.04	0.21	0.33	0.13	0.17	0.17	0.42	0.25	0.25	0.17	0.29	0.25	0.25	0.08	0.25	0.25	0.21	0.21	0.50	0.83	1.46	1.04	0.92	
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	10	7	30	15	21	21	19	20	23	14	13	15	11	16	17	18	20	12	18	25	16	18	18	23	9	
	定点当り	0.42	0.29	1.25	0.63	0.88	0.88	0.79	0.83	0.96	0.58	0.54	0.63	0.46	0.67	0.71	0.75	0.83	0.50	0.75	1.04	0.67	0.75	0.75	0.96	0.38	
感染性胃腸炎	報告数	280	232	412	448	424	417	401	353	381	323	228	188	188	161	178	177	147	141	183	161	158	158	141	128	102	
	定点当り	11.67	9.67	17.17	18.67	17.67	17.38	16.71	14.71	15.88	13.46	9.50	7.83	7.83	6.71	7.42	7.38	6.13	5.88	7.63	6.71	6.58	6.58	5.88	5.33	4.25	
水痘	報告数	48	56	44	32	31	39	32	30	29	17	26	11	18	32	20	34	44	37	49	38	41	41	57	46	50	
	定点当り	2.00	2.33	1.83	1.33	1.29	1.63	1.33	1.25	1.21	0.71	1.08	0.46	0.75	1.33	0.83	1.42	1.83	1.54	2.04	1.58	1.71	1.71	2.38	1.92	2.08	
手足口病	報告数	5	6	5	4	9	12	16	28	40	58	71	65	46	56	96	118	106	48	48	56	53	52	42	51	88	
	定点当り	0.21	0.25	0.21	0.17	0.38	0.50	0.67	1.17	1.67	2.42	2.96	2.71	1.92	2.33	4.00	4.92	4.42	2.00	2.00	2.33	2.21	2.17	1.75	2.13	3.67	
伝染性紅斑	報告数	3	2	1	7	3	4	3	3	-	7	2	1	3	7	2	5	6	2	6	9	7	5	8	5	5	
	定点当り	0.13	0.08	0.04	0.29	0.13	0.17	0.13	0.13	-	0.29	0.08	0.04	0.13	0.29	0.08	0.21	0.25	0.08	0.25	0.38	0.29	0.21	0.33	0.21	0.21	
突発性発しん	報告数	13	12	14	19	9	13	13	7	17	13	12	17	8	13	11	19	10	11	14	7	14	16	14	21	11	
	定点当り	0.54	0.50	0.58	0.79	0.38	0.54	0.54	0.29	0.71	0.54	0.50	0.71	0.33	0.54	0.46	0.79	0.42	0.46	0.58	0.29	0.58	0.67	0.58	0.88	0.46	
百日咳	報告数	10	9	8	-	2	7	11	12	2	5	1	5	9	8	14	11	1	9	4	3	1	7	4	3	3	
	定点当り	0.42	0.38	0.33	-	0.08	0.29	0.46	0.50	0.08	0.21	0.04	0.21	0.38	0.33	0.58	0.46	0.04	0.38	0.17	0.13	0.04	0.29	0.17	0.13	0.13	
ヘルパンギーナ	報告数	-	1	-	1	-	3	1	-	-	-	1	1	2	-	2	2	4	3	6	2	1	11	9	15	27	
	定点当り	-	0.04	-	0.04	-	0.13	0.04	-	-	-	0.04	0.04	0.08	-	0.08	0.08	0.17	0.13	0.25	0.08	0.04	0.46	0.38	0.63	1.13	
流行性耳下腺炎	報告数	23	39	33	51	37	36	56	56	68	57	64	43	34	43	24	26	36	24	48	41	24	49	36	52	46	
	定点当り	0.96	1.63	1.38	2.13	1.54	1.50	2.33	2.33	2.83	2.38	2.67	1.79	1.42	1.79	1.00	1.08	1.50	1.00	2.00	1.71	1.00	2.04	1.50	2.17	1.92	
RSウイルス感染症	報告数	43	37	18	12	10	6	9	10	6	5	-	8	-	1	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	1.79	1.54	0.75	0.50	0.42	0.25	0.38	0.42	0.25	0.21	-	0.33	-	0.04	0.13	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	1	4	-	1	-	-	1	-	2	1	-	-	2	1	-	-	-	2	1	
	定点当り	-	-	-	-	-	-	0.13	0.50	-	0.13	-	-	0.13	-	0.25	0.13	-	-	0.25	0.13	-	-	-	0.25	0.13	
流行性角結膜炎	報告数	7	3	6	3	7	3	8	6	9	9	7	6	6	9	10	5	8	13	17	13	7	9	8	11	17	
	定点当り	0.88	0.38	0.75	0.38	0.88	0.38	1.00	0.75	1.13	1.13	0.88	0.75	0.75	1.13	1.25	0.63	1.00	1.63	2.13	1.63	0.88	1.13	1.00	1.38	2.13	
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	-	-	-	-	-	0.29	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	0.14	0.29	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	3	2	-	-	-	1	1	-	1	-	1	
	定点当り	-	-	-	0.14	-	0.14	-	-	-	-	-	-	0.14	-	0.43	0.29	-	-	-	0.14	0.14	-	0.14	-	0.14	
マイコプラズマ肺炎	報告数	2	-	1	-	-	2	-	2	-	2	3	1	2	3	1	-	3	-	2	-	1	2	2	2	1	
	定点当り	0.29	-	0.14	-	-	0.29	-	0.29	-	0.29	0.43	0.14	0.29	0.43	0.14	-	0.43	-	0.29	-	0.14	0.29	0.29	0.29	0.14	
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
計		696	618	844	753	667	614	601	580	636	558	466	391	352	366	418	476	412	328	426	387	346	396	377	386	385	

表5-2 広島市週別報告状況(週報対象)

疾病名	7月					8月				9月					10月				11月				12月					
	26週	27週	28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週	36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週	
インフルエンザ	報告数	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	9	2	3	-	-	-	-	2	1	1	10	23	25
	定点当り	0.03	-	-	-	-	-	0.08	-	-	-	-	-	-	-	0.24	0.05	0.08	-	-	-	-	0.05	0.03	0.03	0.27	0.62	0.68
咽頭結膜熱	報告数	16	23	21	12	16	18	20	18	17	16	11	10	3	4	3	5	2	1	5	3	6	2	4	7	3	6	1
	定点当り	0.67	1.00	0.91	0.52	0.70	0.75	0.83	0.75	0.71	0.67	0.46	0.42	0.13	0.17	0.13	0.21	0.08	0.04	0.21	0.13	0.25	0.08	0.17	0.29	0.13	0.25	0.04
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	19	16	8	9	4	13	2	4	9	10	12	8	14	11	16	9	17	16	22	11	21	33	25	26	22	28	11
	定点当り	0.79	0.70	0.35	0.39	0.17	0.54	0.08	0.17	0.38	0.42	0.50	0.33	0.58	0.46	0.67	0.38	0.71	0.67	0.92	0.46	0.88	1.38	1.04	1.08	0.92	1.17	0.46
感染性胃腸炎	報告数	84	86	80	73	81	59	48	73	71	71	73	70	46	65	93	95	96	96	98	133	211	350	494	540	533	439	205
	定点当り	3.50	3.74	3.48	3.17	3.52	2.46	2.00	3.04	2.96	2.96	3.04	2.92	1.92	2.71	3.88	3.96	4.00	4.00	4.08	5.54	8.79	14.58	20.58	22.50	22.21	18.29	8.54
水痘	報告数	50	29	21	13	22	19	13	22	12	21	15	15	15	14	12	24	17	20	26	42	44	60	81	59	89	53	43
	定点当り	2.08	1.26	0.91	0.57	0.96	0.79	0.54	0.92	0.50	0.88	0.63	0.63	0.63	0.58	0.50	1.00	0.71	0.83	1.08	1.75	1.83	2.50	3.38	2.46	3.71	2.21	1.79
手足口病	報告数	78	85	75	50	35	28	20	16	13	5	12	2	4	1	-	3	6	2	1	1	-	2	4	5	-	-	-
	定点当り	3.25	3.70	3.26	2.17	1.52	1.17	0.83	0.67	0.54	0.21	0.50	0.08	0.17	0.04	-	0.13	0.25	0.08	0.04	0.04	-	0.08	0.17	0.21	-	-	-
伝染性紅斑	報告数	9	9	4	4	5	7	2	7	3	1	1	-	-	1	1	-	1	1	1	-	2	1	3	1	4	1	2
	定点当り	0.38	0.39	0.17	0.17	0.22	0.29	0.08	0.29	0.13	0.04	0.04	-	-	0.04	0.04	-	0.04	0.04	0.04	-	0.08	0.04	0.13	0.04	0.17	0.04	0.08
突発性発しん	報告数	15	19	9	15	14	19	15	16	14	10	15	20	9	12	12	10	14	15	11	16	16	14	12	10	8	5	10
	定点当り	0.63	0.83	0.39	0.65	0.61	0.79	0.63	0.67	0.58	0.42	0.63	0.83	0.38	0.50	0.50	0.42	0.58	0.63	0.46	0.67	0.67	0.58	0.50	0.42	0.33	0.21	0.42
百日咳	報告数	-	-	1	1	2	1	3	1	4	1	1	1	1	6	6	3	4	6	7	1	3	10	4	8	2	4	4
	定点当り	-	-	0.04	0.04	0.09	0.04	0.13	0.04	0.17	0.04	0.04	0.04	0.04	0.25	0.25	0.13	0.17	0.25	0.29	0.04	0.13	0.42	0.17	0.33	0.08	0.17	0.17
ヘルパンギーナ	報告数	66	76	76	52	42	46	16	8	10	9	9	4	8	5	3	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	2.75	3.30	3.30	2.26	1.83	1.92	0.67	0.33	0.42	0.38	0.38	0.17	0.33	0.21	0.13	0.04	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告数	33	41	54	49	58	46	25	53	30	21	40	27	32	38	18	31	30	17	25	20	21	19	10	16	14	21	12
	定点当り	1.38	1.78	2.35	2.13	2.52	1.92	1.04	2.21	1.25	0.88	1.67	1.13	1.33	1.58	0.75	1.29	1.25	0.71	1.04	0.83	0.88	0.79	0.42	0.67	0.58	0.88	0.50
RSウイルス感染症	報告数	1	-	1	-	1	-	2	6	2	3	2	7	7	10	5	7	2	11	12	6	12	14	14	19	18	19	16
	定点当り	0.04	-	0.04	-	0.04	-	0.08	0.25	0.08	0.13	0.08	0.29	0.29	0.42	0.21	0.29	0.08	0.46	0.50	0.25	0.50	0.58	0.58	0.79	0.75	0.79	0.67
急性出血性結膜炎	報告数	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	0.13	-	-	-	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.13	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	10	5	7	1	8	7	6	8	4	9	8	5	1	6	3	4	5	5	7	6	10	5	2	7	-	5	3
	定点当り	1.25	0.63	0.88	0.13	1.00	0.88	0.75	1.00	0.50	1.13	1.00	0.63	0.13	0.75	0.38	0.50	0.63	0.63	0.88	0.75	1.25	0.63	0.25	0.88	-	0.63	0.38
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	0.29	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	1	1	3	-	1	-	-	1	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	0.14	0.14	0.43	-	0.14	-	-	0.14	-	-	-	0.29	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	4	-	-	4	-	2	2	4	-	-	1	-	2	1	1	-	2	5	7	3	1	3	-	3	1	2	3
	定点当り	0.57	-	-	0.57	-	0.29	0.29	0.57	-	-	0.14	-	0.29	0.14	0.14	-	0.29	0.71	1.00	0.43	0.14	0.43	-	0.43	0.14	0.29	0.43
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計		386	391	358	286	289	267	177	236	190	177	200	170	144	174	183	194	202	195	222	242	348	517	654	702	704	606	335

表6-1 広島市月別報告状況(週報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		4週	4週	4週	5週	4週	4週	5週	4週	5週	4週	4週	5週	52週
インフルエンザ	報告数	880	223	149	132	78	14	1	3	-	14	2	60	1,556
	定点当り	23.78	6.03	4.03	3.57	2.11	0.37	0.03	0.08	-	0.37	0.05	1.63	42.05
咽頭結膜熱	報告数	18	19	26	27	28	102	88	73	44	11	16	21	473
	定点当り	0.75	0.80	1.09	1.12	1.17	4.25	3.80	3.04	1.85	0.46	0.67	0.88	19.88
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	62	81	65	82	71	68	56	28	55	58	87	112	825
	定点当り	2.59	3.38	2.71	3.42	2.96	2.84	2.40	1.17	2.29	2.43	3.64	4.67	34.50
感染性胃腸炎	報告数	1,372	1,595	1,120	851	643	529	404	251	325	380	792	2,211	10,473
	定点当り	57.18	66.47	46.67	35.47	26.80	22.04	17.41	10.46	13.55	15.84	32.99	92.12	437.00
水痘	報告数	180	132	83	148	165	194	135	66	80	73	172	325	1,753
	定点当り	7.49	5.50	3.46	6.16	6.87	8.09	5.78	2.75	3.35	3.04	7.16	13.55	73.20
手足口病	報告数	20	65	234	422	205	233	323	77	24	11	4	9	1,627
	定点当り	0.84	2.72	9.76	17.59	8.54	9.72	13.90	3.21	1.00	0.46	0.16	0.38	68.28
伝染性紅斑	報告数	13	13	10	23	24	23	31	19	3	3	4	11	177
	定点当り	0.54	0.56	0.41	0.96	1.00	0.96	1.33	0.79	0.12	0.12	0.16	0.46	7.41
突発性発しん	報告数	58	42	59	61	46	62	72	64	66	51	57	45	683
	定点当り	2.41	1.75	2.46	2.54	1.91	2.59	3.11	2.67	2.76	2.13	2.38	1.88	28.59
百日咳	報告数	27	32	13	43	17	17	4	9	10	19	21	22	234
	定点当り	1.13	1.33	0.54	1.79	0.72	0.72	0.17	0.38	0.41	0.80	0.88	0.92	9.79
ヘルパンギーナ	報告数	2	4	2	10	12	62	312	80	35	6	-	-	525
	定点当り	0.08	0.17	0.08	0.41	0.50	2.60	13.44	3.34	1.47	0.25	-	-	22.34
流行性耳下腺炎	報告数	146	185	232	163	137	183	235	154	158	96	85	73	1,847
	定点当り	6.10	7.70	9.67	6.79	5.71	7.63	10.16	6.42	6.59	4.00	3.54	3.05	77.36
RSウイルス感染症	報告数	110	35	19	5	-	-	3	10	29	25	44	86	366
	定点当り	4.58	1.47	0.79	0.21	-	-	0.12	0.41	1.21	1.04	1.83	3.58	15.24
急性出血性結膜炎	報告数	-	5	1	4	3	3	1	1	-	-	1	-	19
	定点当り	-	0.63	0.13	0.51	0.38	0.38	0.13	0.13	-	-	0.13	-	2.42
流行性角結膜炎	報告数	19	24	31	38	50	45	31	25	29	17	28	17	354
	定点当り	2.39	3.01	3.89	4.76	6.27	5.64	3.89	3.13	3.64	2.14	3.51	2.14	44.41
細菌性髄膜炎	報告数	-	2	1	-	3	-	1	-	1	1	2	-	11
	定点当り	-	0.29	0.14	-	0.43	-	0.14	-	0.14	0.14	0.29	-	1.57
無菌性髄膜炎	報告数	1	1	-	6	2	2	5	2	2	1	-	-	22
	定点当り	0.14	0.14	-	0.86	0.28	0.28	0.71	0.28	0.29	0.14	-	-	3.12
マイコプラズマ肺炎	報告数	3	4	6	9	3	7	8	8	4	8	14	9	83
	定点当り	0.43	0.58	0.86	1.29	0.43	1.01	1.14	1.15	0.57	1.14	2.00	1.29	11.89
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計		2,911	2,462	2,051	2,024	1,487	1,544	1,710	870	865	774	1,329	3,001	21,028
内科小児科系疾患月報報告分		54	43	69	68	49	60	56	65	48	49	42	49	652
総計		2,965	2,505	2,120	2,092	1,536	1,604	1,766	935	913	823	1,371	3,050	21,680

表6-2 広島市月別報告状況(月報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
性器クラミジア感染症	報告数	18	25	25	21	30	21	26	26	26	27	12	25	282
	定点当り	2.00	2.78	2.78	2.33	3.33	2.33	2.89	2.89	2.89	3.00	1.33	2.78	31.33
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	8	14	8	6	7	10	7	11	3	10	4	2	90
	定点当り	0.89	1.56	0.89	0.67	0.78	1.11	0.78	1.22	0.33	1.11	0.44	0.22	10.00
尖圭コンジローマ	報告数	7	5	6	6	8	7	4	10	8	8	7	5	81
	定点当り	0.78	0.56	0.67	0.67	0.89	0.78	0.44	1.11	0.89	0.89	0.78	0.56	9.02
淋菌感染症	報告数	22	18	22	13	16	20	31	15	17	21	8	8	211
	定点当り	2.44	2.00	2.44	1.44	1.78	2.22	3.44	1.67	1.89	2.33	0.89	0.89	23.43
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	報告数	49	36	62	59	45	53	52	61	43	48	38	41	587
	定点当り	7.00	5.14	8.86	8.43	6.43	7.57	7.43	8.71	6.14	6.86	5.43	5.86	83.86
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	報告数	5	6	6	8	4	7	4	3	3	1	3	7	57
	定点当り	0.71	0.86	0.86	1.14	0.57	1.00	0.57	0.43	0.43	0.14	0.43	1.00	8.14
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	-	1	1	1	-	-	-	1	2	-	1	1	8
	定点当り	-	0.14	0.14	0.14	-	-	-	0.14	0.29	-	0.14	0.14	1.13

表7-1 広島市年齢階級別報告状況(週報対象)

疾病名		0~5か月	6~11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	男	女	合計		
インフルエンザ	報告数	4	20	43	74	98	114	117	85	105	100	98	244	101	142	114	60	24	5	5	3	800	756	1,556		
	割合(%)	0.3	1.3	2.8	4.8	6.3	7.3	7.5	5.5	6.7	6.4	6.3	15.7	6.5	9.1	7.3	3.9	1.5	0.3	0.3	0.2	51.4	48.6	100.0		
疾病名		0~5か月	6~11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳以上							男	女	合計		
咽頭結膜熱	報告数	-	38	102	78	81	57	55	32	16	-	-	6	1	7							269	204	473		
	割合(%)	-	8.0	21.6	16.5	17.1	12.1	11.6	6.8	3.4	-	-	1.3	0.2	1.5							56.9	43.1	100.0		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	-	1	10	34	82	123	139	119	95	71	37	58	5	51							462	363	825		
	割合(%)	-	0.1	1.2	4.1	9.9	14.9	16.8	14.4	11.5	8.6	4.5	7.0	0.6	6.2							56.0	44.0	100.0		
感染性胃腸炎	報告数	69	576	1,378	913	956	922	881	703	556	440	374	1,085	328	1,292							5,528	4,945	10,473		
	割合(%)	0.7	5.5	13.2	8.7	9.1	8.8	8.4	6.7	5.3	4.2	3.6	10.4	3.1	12.3							52.8	47.2	100.0		
水痘	報告数	30	96	328	326	303	252	194	89	40	31	9	35	5	15							917	836	1,753		
	割合(%)	1.7	5.5	18.7	18.6	17.3	14.4	11.1	5.1	2.3	1.8	0.5	2.0	0.3	0.9							52.3	47.7	100.0		
手足口病	報告数	6	69	306	309	337	216	165	97	50	29	11	16	-	16							859	768	1,627		
	割合(%)	0.4	4.2	18.8	19.0	20.7	13.3	10.1	6.0	3.1	1.8	0.7	1.0	-	1.0							52.8	47.2	100.0		
伝染性紅斑	報告数	-	13	14	9	36	30	25	22	4	10	6	7	-	1							81	96	177		
	割合(%)	-	7.3	7.9	5.1	20.3	16.9	14.1	12.4	2.3	5.6	3.4	4.0	-	0.6							45.8	54.2	100.0		
突発性発しん	報告数	26	348	283	17	7	1	-	1	-	-	-	-	-	-							341	342	683		
	割合(%)	3.8	51.0	41.4	2.5	1.0	0.1	-	0.1	-	-	-	-	-	-							49.9	50.1	100.0		
百日咳	報告数	1	2	3	1	3	4	2	2	6	3	5	18	16	168							106	128	234		
	割合(%)	0.4	0.9	1.3	0.4	1.3	1.7	0.9	0.9	2.6	1.3	2.1	7.7	6.8	71.8							45.3	54.7	100.0		
ヘルパンギーナ	報告数	2	37	109	117	92	74	56	19	8	4	2	3	1	1							251	274	525		
	割合(%)	0.4	7.0	20.8	22.3	17.5	14.1	10.7	3.6	1.5	0.8	0.4	0.6	0.2	0.2							47.8	52.2	100.0		
流行性耳下腺炎	報告数	-	4	76	143	252	353	313	232	162	105	52	103	6	46							999	848	1,847		
	割合(%)	-	0.2	4.1	7.7	13.6	19.1	16.9	12.6	8.8	5.7	2.8	5.6	0.3	2.5							54.1	45.9	100.0		
RSウイルス感染症	報告数	53	83	130	61	20	9	3	2	3	-	1	1	-	-							188	178	366		
	割合(%)	14.5	22.7	35.5	16.7	5.5	2.5	0.8	0.5	0.8	-	0.3	0.3	-	-							51.4	48.6	100.0		
疾病名		0~5か月	6~11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上				男	女	合計
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	1	-	3	7	2	1	1	1		11	8	19		
	割合(%)	-	-	-	-	-	-	5.3	-	5.3	-	5.3	5.3	-	15.8	36.8	10.5	5.3	5.3	5.3		57.9	42.1	100.0		
流行性角結膜炎	報告数	1	1	23	8	7	9	16	6	4	2	5	12	11	33	85	44	36	28	23		179	175	354		
	割合(%)	0.3	0.3	6.5	2.3	2.0	2.5	4.5	1.7	1.1	0.6	1.4	3.4	3.1	9.3	24.0	12.4	10.2	7.9	6.5		50.6	49.4	100.0		
疾病名		0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上							男	女	合計
細菌性髄膜炎	報告数	3	4	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-							4	7	11
	割合(%)	27.3	36.4	18.2	9.1	-	-	-	-	-	-	9.1	-	-	-	-	-							36.4	63.6	100.0
無菌性髄膜炎	報告数	1	6	8	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							16	6	22
	割合(%)	4.5	27.3	36.4	31.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							72.7	27.3	100.0
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	33	27	19	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1							41	42	83
	割合(%)	-	39.8	32.5	22.9	1.2	1.2	-	-	-	-	-	-	-	-	1.2	1.2							49.4	50.6	100.0
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							-	-	-
	割合(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							-	-	-

表7-2 広島市年齢階級別報告状況(月報対象)

疾病名			0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上	男女別	合計	
性器クラミジア感染症	男	報告数	-	-	-	-	12	42	50	54	39	14	9	10	5	3	2	-	240	282 100.0	
		割合(%)	-	-	-	-	5.0	17.5	20.8	22.5	16.3	5.8	3.8	4.2	2.1	1.3	0.8	-	85.1		
	女	報告数	-	-	-	-	10	12	7	7	4	-	1	-	1	-	-	-	42		
		割合(%)	-	-	-	-	23.8	28.6	16.7	16.7	9.5	-	2.4	-	2.4	-	-	-	14.9		
性器ヘルペスウイルス感染症	男	報告数	-	-	-	-	1	4	6	8	6	5	4	1	-	1	2	2	40	90 100.0	
		割合(%)	-	-	-	-	1.0	4.0	6.0	8.0	6.0	5.0	4.0	1.0	-	1.0	2.0	2.0	44.4		
	女	報告数	-	-	-	-	4	7	6	5	4	3	2	4	2	3	3	7	50		
		割合(%)	-	-	-	-	8.0	14.0	12.0	10.0	8.0	6.0	4.0	8.0	4.0	6.0	6.0	14.0	55.6		
尖圭コンジローマ	男	報告数	-	-	-	-	2	14	10	17	7	4	8	3	-	-	1	-	66	81 100.0	
		割合(%)	-	-	-	-	3.0	21.2	15.2	25.8	10.6	6.1	12.1	4.5	-	-	1.5	-	81.5		
	女	報告数	-	-	-	-	2	5	3	4	-	-	1	-	-	-	-	-	15		
		割合(%)	-	-	-	-	13.3	33.3	20.0	26.7	-	-	6.7	-	-	-	-	-	18.5		
淋菌感染症	男	報告数	-	-	-	-	11	44	44	40	29	14	6	6	1	1	1	-	197	211 100.0	
		割合(%)	-	-	-	-	5.6	22.3	22.3	20.3	14.7	7.1	3.0	3.0	0.5	0.5	0.5	-	93.4		
	女	報告数	-	-	-	-	2	8	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	14		
		割合(%)	-	-	-	-	14.3	57.1	14.3	7.1	-	-	-	-	-	7.1	-	-	6.6		
疾病名			0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上	男	女	合計
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数	7	12	5	2	6	9	8	14	14	11	20	12	28	57	74	308	363	224	587	
	割合(%)	1.2	2.0	0.9	0.3	1.0	1.5	1.4	2.4	2.4	1.9	3.4	2.0	4.8	9.7	12.6	52.5	61.8	38.2	100.0	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数	4	22	3	-	-	1	-	1	2	-	-	2	2	3	4	13	37	20	57	
	割合(%)	7.0	38.6	5.3	-	-	1.8	-	1.8	3.5	-	-	3.5	3.5	5.3	7.0	22.8	64.9	35.1	100.0	
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	4	7	1	8	
	割合(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12.5	-	12.5	-	25.0	50.0	87.5	12.5	100.0	

表8-1 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		1月				2月				3月				4月				
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週
インフルエンザ	報告数	43,759	39,053	43,436	31,049	20,481	13,479	8,438	6,524	3,688	2,451	1,926	1,082	810	576	683	947	779
	定点当り	9.18	8.13	9.03	6.46	4.26	2.81	1.76	1.36	0.77	0.51	0.41	0.23	0.17	0.12	0.14	0.20	0.17
咽頭結膜熱	報告数	389	300	411	437	432	443	511	513	540	552	521	458	503	515	548	617	717
	定点当り	0.13	0.10	0.14	0.14	0.14	0.15	0.17	0.17	0.18	0.18	0.17	0.15	0.17	0.17	0.18	0.20	0.24
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	2,151	2,818	4,027	4,272	4,714	4,634	4,844	5,169	5,323	5,361	4,847	3,683	3,409	3,334	4,116	4,800	4,829
	定点当り	0.72	0.93	1.33	1.41	1.56	1.53	1.60	1.71	1.76	1.77	1.61	1.22	1.13	1.10	1.36	1.58	1.62
感染性胃腸炎	報告数	25,874	31,870	41,927	43,403	42,173	37,844	37,813	37,474	34,726	32,561	30,220	22,869	23,326	24,498	27,242	30,023	28,443
	定点当り	8.60	10.51	13.81	14.31	13.92	12.49	12.45	12.36	11.48	10.73	10.06	7.56	7.71	8.08	8.99	9.91	9.56
水痘	報告数	5,522	3,391	3,873	3,525	3,912	4,349	4,548	4,856	5,052	5,125	5,609	5,155	5,685	5,316	4,986	5,264	5,855
	定点当り	1.84	1.12	1.28	1.16	1.29	1.44	1.50	1.60	1.67	1.69	1.87	1.70	1.88	1.75	1.65	1.74	1.97
手足口病	報告数	318	295	390	451	488	558	606	776	863	1,117	1,259	1,105	1,183	1,297	1,673	2,390	2,484
	定点当り	0.11	0.10	0.13	0.15	0.16	0.18	0.20	0.26	0.29	0.37	0.42	0.37	0.39	0.43	0.55	0.79	0.84
伝染性紅斑	報告数	221	229	278	311	284	230	272	396	364	476	505	421	573	660	790	915	767
	定点当り	0.07	0.08	0.09	0.10	0.09	0.08	0.09	0.13	0.12	0.16	0.17	0.14	0.19	0.22	0.26	0.30	0.26
突発性発しん	報告数	1,485	1,678	1,703	1,557	1,508	1,451	1,492	1,528	1,620	1,579	1,523	1,412	1,623	1,818	1,846	1,842	1,653
	定点当り	0.49	0.55	0.56	0.51	0.50	0.48	0.49	0.50	0.54	0.52	0.51	0.47	0.54	0.60	0.61	0.61	0.56
百日咳	報告数	62	69	68	65	66	73	62	71	65	88	52	78	58	87	78	93	68
	定点当り	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	0.03	0.02	0.03	0.03	0.03	0.02
ヘルパンギーナ	報告数	62	59	74	73	73	80	90	113	146	166	208	178	220	302	397	484	640
	定点当り	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03	0.04	0.05	0.05	0.07	0.06	0.07	0.10	0.13	0.16	0.22
流行性耳下腺炎	報告数	3,012	2,305	1,823	2,315	2,136	2,195	2,907	3,011	3,289	3,498	3,464	3,483	3,505	3,486	3,400	3,067	3,294
	定点当り	1.00	0.76	0.60	0.76	0.71	0.72	0.96	0.99	1.09	1.15	1.15	1.15	1.16	1.15	1.12	1.01	1.11
RSウイルス感染症	報告数	3,355	3,055	3,931	4,742	4,511	4,355	3,901	3,544	3,012	2,353	1,786	1,097	896	754	660	544	430
	定点当り	1.12	1.01	1.30	1.56	1.49	1.44	1.28	1.17	1.00	0.78	0.59	0.36	0.30	0.25	0.22	0.18	0.14
急性出血性結膜炎	報告数	14	11	6	9	6	16	10	16	11	24	13	18	11	17	10	12	7
	定点当り	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.02	0.02	0.04	0.02	0.03	0.02	0.03	0.01	0.02	0.01
流行性角結膜炎	報告数	316	279	307	312	348	329	362	297	363	310	340	334	351	366	354	395	358
	定点当り	0.47	0.41	0.45	0.46	0.51	0.48	0.53	0.44	0.54	0.46	0.50	0.49	0.52	0.54	0.52	0.58	0.55
細菌性髄膜炎	報告数	11	4	10	9	9	10	9	12	6	5	12	7	8	6	10	10	11
	定点当り	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.01	0.01	0.03	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02
無菌性髄膜炎	報告数	8	6	3	6	15	10	9	5	7	16	6	7	8	13	22	11	10
	定点当り	0.02	0.01	0.01	0.01	0.03	0.02	0.02	0.01	0.02	0.04	0.01	0.02	0.02	0.03	0.05	0.02	0.02
マイコプラズマ肺炎	報告数	153	86	138	143	117	141	160	176	168	171	209	157	136	126	137	182	216
	定点当り	0.33	0.19	0.30	0.31	0.25	0.31	0.35	0.38	0.37	0.37	0.46	0.34	0.30	0.28	0.30	0.40	0.47
クラミジア肺炎	報告数	18	7	10	11	4	5	7	7	10	8	10	10	9	7	5	5	12
	定点当り	0.04	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.03
計		86,730	85,515	102,415	92,690	81,277	70,202	66,041	64,488	59,253	55,861	52,510	41,554	42,314	43,178	46,957	51,601	50,573

表8-2 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		5月				6月				7月					8月			
		18週	19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週
インフルエンザ	報告数	360	377	627	472	538	330	290	196	173	192	181	135	112	142	162	126	119
	定点当り	0.08	0.08	0.13	0.10	0.11	0.07	0.06	0.04	0.04	0.04	0.04	0.03	0.02	0.03	0.04	0.03	0.03
咽頭結膜熱	報告数	585	770	859	944	977	1,130	1,127	1,033	1,043	1,094	1,077	871	882	862	784	807	875
	定点当り	0.19	0.25	0.28	0.31	0.32	0.37	0.37	0.34	0.34	0.36	0.36	0.29	0.29	0.29	0.27	0.27	0.29
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	2,491	5,010	5,533	5,456	5,596	5,980	5,302	4,646	4,027	3,604	3,185	2,269	2,089	1,835	1,352	1,461	1,574
	定点当り	0.82	1.66	1.82	1.80	1.85	1.97	1.75	1.54	1.33	1.19	1.05	0.75	0.69	0.61	0.46	0.49	0.52
感染性胃腸炎	報告数	18,730	24,760	25,780	21,962	21,792	20,307	17,263	14,203	12,581	11,555	10,690	8,330	9,009	8,707	7,021	8,123	9,013
	定点当り	6.18	8.19	8.49	7.24	7.19	6.69	5.69	4.69	4.15	3.80	3.54	2.75	2.98	2.89	2.40	2.74	3.01
水痘	報告数	5,906	7,327	5,747	9,065	6,002	8,838	6,715	6,590	5,180	4,508	3,759	3,134	3,041	2,299	2,081	1,871	1,786
	定点当り	1.95	2.42	1.89	2.99	1.98	2.91	2.21	2.18	1.71	1.48	1.24	1.03	1.00	0.76	0.71	0.63	0.60
手足口病	報告数	1,678	2,251	4,267	4,658	5,415	4,802	5,411	7,743	9,437	11,727	11,892	10,706	8,836	7,154	4,727	3,983	3,618
	定点当り	0.55	0.74	1.41	1.53	1.79	1.58	1.78	2.56	3.11	3.86	3.94	3.53	2.92	2.38	1.62	1.34	1.21
伝染性紅斑	報告数	627	705	1,623	1,010	1,867	1,729	1,955	1,956	2,053	1,835	1,737	1,286	980	1,126	772	1,005	912
	定点当り	0.21	0.23	0.53	0.33	0.62	0.57	0.64	0.65	0.68	0.60	0.57	0.42	0.32	0.37	0.26	0.34	0.30
突発性発しん	報告数	1,167	1,766	1,892	1,804	1,687	1,720	1,870	2,058	2,039	2,039	2,012	1,832	1,951	2,152	1,622	1,969	2,211
	定点当り	0.39	0.58	0.62	0.59	0.56	0.57	0.62	0.68	0.67	0.67	0.67	0.60	0.64	0.71	0.56	0.66	0.74
百日咳	報告数	70	134	162	145	214	220	288	208	172	153	167	145	114	149	91	111	114
	定点当り	0.02	0.04	0.05	0.05	0.07	0.07	0.09	0.07	0.06	0.05	0.06	0.05	0.04	0.05	0.03	0.04	0.04
ヘルパンギーナ	報告数	440	1,093	1,571	2,260	2,930	3,538	4,737	8,689	12,601	17,694	19,653	15,275	11,792	8,705	5,485	3,905	3,429
	定点当り	0.15	0.36	0.52	0.74	0.97	1.17	1.56	2.87	4.16	5.82	6.51	5.04	3.89	2.89	1.88	1.32	1.14
流行性耳下腺炎	報告数	3,060	4,105	3,779	3,708	4,709	3,965	4,565	4,518	4,060	4,636	4,322	3,950	4,399	3,869	3,305	3,572	3,178
	定点当り	1.01	1.36	1.24	1.22	1.55	1.31	1.51	1.49	1.34	1.53	1.43	1.30	1.45	1.28	1.13	1.20	1.06
RSウイルス感染症	報告数	283	290	275	230	241	227	169	173	186	176	143	167	173	223	196	201	262
	定点当り	0.09	0.10	0.09	0.08	0.08	0.07	0.06	0.06	0.06	0.06	0.05	0.06	0.06	0.07	0.07	0.07	0.09
急性出血性結膜炎	報告数	8	13	23	12	8	14	7	17	10	14	18	3	15	12	11	10	22
	定点当り	0.01	0.02	0.03	0.02	0.01	0.02	0.01	0.03	0.01	0.02	0.03	-	0.02	0.02	0.02	0.01	0.03
流行性角結膜炎	報告数	301	442	400	385	439	404	416	451	422	479	478	460	531	493	411	544	548
	定点当り	0.44	0.65	0.59	0.57	0.65	0.60	0.61	0.67	0.62	0.71	0.71	0.68	0.78	0.73	0.62	0.81	0.81
細菌性髄膜炎	報告数	10	14	9	7	10	8	12	14	13	3	7	4	12	5	8	10	9
	定点当り	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03	0.03	0.01	0.02	0.01	0.03	0.01	0.02	0.02	0.02
無菌性髄膜炎	報告数	5	15	12	17	25	23	14	26	16	15	30	35	25	20	33	29	22
	定点当り	0.01	0.03	0.03	0.04	0.05	0.05	0.03	0.06	0.03	0.03	0.07	0.08	0.05	0.04	0.07	0.06	0.05
マイコプラズマ肺炎	報告数	193	175	213	212	228	237	252	208	190	188	153	172	169	159	156	152	143
	定点当り	0.42	0.38	0.46	0.46	0.50	0.52	0.55	0.45	0.41	0.41	0.33	0.38	0.37	0.35	0.34	0.33	0.31
クラミジア肺炎	報告数	7	11	18	7	9	16	17	10	19	6	18	11	18	18	16	21	18
	定点当り	0.02	0.02	0.04	0.02	0.02	0.03	0.04	0.02	0.04	0.01	0.04	0.02	0.04	0.04	0.04	0.05	0.04
計		35,921	49,258	52,790	52,354	52,687	53,488	50,410	52,739	54,222	59,918	59,522	48,785	44,148	37,930	28,233	27,900	27,853

表8-3 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		9月					10月				11月				12月				
		36週	36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週
インフルエンザ	報告数	128	202	247	202	284	537	447	559	728	942	1,216	1,684	2,113	3,333	4,480	6,758	9,863	10,851
	定点当り	0.03	0.04	0.05	0.04	0.06	0.11	0.09	0.12	0.15	0.20	0.25	0.35	0.44	0.70	0.93	1.41	2.06	2.30
咽頭結膜熱	報告数	999	1,189	1,015	662	527	591	531	610	608	675	946	1,064	1,201	1,470	1,789	2,042	1,987	1,364
	定点当り	0.33	0.39	0.34	0.22	0.17	0.20	0.18	0.20	0.20	0.22	0.31	0.35	0.40	0.49	0.59	0.67	0.65	0.46
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	1,760	1,811	1,943	1,671	2,294	2,580	2,156	2,806	3,199	3,490	4,359	4,910	4,695	6,142	6,524	7,500	6,835	3,485
	定点当り	0.58	0.60	0.65	0.55	0.76	0.86	0.71	0.93	1.06	1.15	1.44	1.63	1.55	2.03	2.15	2.47	2.25	1.17
感染性胃腸炎	報告数	9,727	9,825	9,569	8,060	9,301	9,746	9,251	11,202	13,650	16,111	23,366	32,084	38,582	47,994	52,345	56,036	49,127	25,608
	定点当り	3.21	3.25	3.18	2.67	3.08	3.25	3.05	3.70	4.51	5.31	7.70	10.64	12.72	15.84	17.23	18.46	16.18	8.59
水痘	報告数	1,506	1,668	1,464	1,537	1,643	1,724	2,312	2,100	2,416	2,879	3,842	4,205	5,404	6,523	6,774	7,723	8,014	6,109
	定点当り	0.50	0.55	0.49	0.51	0.54	0.57	0.76	0.69	0.80	0.95	1.27	1.40	1.78	2.15	2.23	2.54	2.64	2.05
手足口病	報告数	3,384	3,130	2,691	1,867	1,667	1,463	1,274	1,229	1,167	1,078	1,045	893	835	778	771	639	565	322
	定点当り	1.12	1.04	0.89	0.62	0.55	0.49	0.42	0.41	0.39	0.36	0.34	0.30	0.28	0.26	0.25	0.21	0.19	0.11
伝染性紅斑	報告数	986	798	714	615	593	777	864	807	837	919	930	1,030	1,137	1,545	1,575	1,770	2,019	1,125
	定点当り	0.33	0.26	0.24	0.20	0.20	0.26	0.29	0.27	0.28	0.30	0.31	0.34	0.37	0.51	0.52	0.58	0.67	0.38
突発性発しん	報告数	2,266	2,155	2,029	1,718	1,909	1,855	1,709	1,818	1,627	1,564	1,646	1,655	1,612	1,678	1,621	1,548	1,453	899
	定点当り	0.75	0.71	0.67	0.57	0.63	0.62	0.56	0.60	0.54	0.52	0.54	0.55	0.53	0.55	0.53	0.51	0.48	0.30
百日咳	報告数	109	88	96	71	96	89	78	99	103	76	86	82	69	82	81	99	79	69
	定点当り	0.04	0.03	0.03	0.02	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.02	0.03	0.03	0.03	0.03	0.02
ヘルパンギーナ	報告数	2,878	2,311	1,709	908	671	523	361	333	267	223	185	169	151	126	152	151	126	77
	定点当り	0.95	0.76	0.57	0.30	0.22	0.17	0.12	0.11	0.09	0.07	0.06	0.06	0.05	0.04	0.05	0.05	0.04	0.03
流行性耳下腺炎	報告数	2,871	3,149	3,193	2,916	3,418	3,159	3,083	3,656	3,077	3,324	3,688	3,484	3,706	3,742	3,938	3,855	3,936	2,788
	定点当り	0.95	1.04	1.06	0.97	1.13	1.05	1.02	1.21	1.02	1.10	1.22	1.16	1.22	1.23	1.30	1.27	1.30	0.94
RSウイルス感染症	報告数	372	568	746	715	911	1,057	1,028	1,033	1,275	1,436	1,603	1,720	2,179	2,830	3,448	4,047	4,193	3,223
	定点当り	0.12	0.19	0.25	0.24	0.30	0.35	0.34	0.34	0.42	0.47	0.53	0.57	0.72	0.93	1.13	1.33	1.38	1.08
急性出血性結膜炎	報告数	6	8	10	11	10	14	11	13	8	6	9	13	15	10	12	20	23	11
	定点当り	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.01	0.02	0.03	0.03	0.02
流行性角結膜炎	報告数	555	543	572	458	455	446	431	444	410	398	412	415	423	435	541	547	460	327
	定点当り	0.82	0.80	0.86	0.67	0.67	0.66	0.63	0.65	0.60	0.59	0.61	0.61	0.62	0.64	0.80	0.81	0.68	0.50
細菌性髄膜炎	報告数	15	13	10	10	8	4	6	13	14	9	15	13	11	8	7	13	3	11
	定点当り	0.03	0.03	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.03	0.03	0.02	0.03	0.03	0.02	0.02	0.02	0.03	0.01	0.02
無菌性髄膜炎	報告数	25	17	18	24	12	16	11	14	12	15	12	10	7	11	16	11	6	6
	定点当り	0.05	0.04	0.04	0.05	0.03	0.04	0.02	0.03	0.03	0.03	0.03	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	0.01	0.01
マイコプラズマ肺炎	報告数	153	147	170	154	187	254	235	310	282	274	334	327	305	330	285	289	298	183
	定点当り	0.33	0.32	0.37	0.34	0.41	0.56	0.51	0.67	0.61	0.60	0.72	0.71	0.66	0.71	0.62	0.63	0.65	0.40
クラミジア肺炎	報告数	18	13	15	14	11	13	22	29	15	12	22	16	18	15	23	21	22	12
	定点当り	0.04	0.03	0.03	0.03	0.02	0.03	0.05	0.06	0.03	0.03	0.05	0.03	0.04	0.03	0.05	0.05	0.05	0.03
計		27,758	27,635	26,211	21,613	23,997	24,848	23,810	27,075	29,695	33,431	43,716	53,774	62,463	77,052	84,382	93,069	89,009	56,470

表9-1 全国月別報告状況(週報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		4週	4週	4週	5週	4週	4週	5週	4週	5週	4週	4週	5週	52週
インフルエンザ	報告数	157,297	48,922	9,147	3,795	1,836	1,354	793	549	1,063	2,271	5,955	35,285	268,267
	定点当り	32.80	10.19	1.92	0.80	0.39	0.28	0.17	0.13	0.22	0.47	1.24	7.40	56.01
咽頭結膜熱	報告数	1,537	1,899	2,071	2,900	3,158	4,267	4,967	3,328	4,392	2,340	3,886	8,652	43,397
	定点当り	0.51	0.63	0.68	0.96	1.03	1.40	1.64	1.12	1.45	0.78	1.28	2.86	14.34
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	13,268	19,361	19,214	20,488	18,490	21,524	15,174	6,222	9,479	10,741	17,454	30,486	201,901
	定点当り	4.39	6.40	6.36	6.79	6.10	7.11	5.01	2.08	3.14	3.56	5.77	10.07	66.78
感染性胃腸炎	報告数	143,074	155,304	120,376	133,532	91,232	73,565	52,165	32,864	46,482	43,849	110,143	231,110	1,233,696
	定点当り	47.23	51.22	39.83	44.25	30.10	24.26	17.22	11.04	15.39	14.51	36.37	76.30	407.72
水痘	報告数	16,311	17,665	20,941	27,106	28,045	28,145	19,622	8,037	7,818	8,552	16,330	35,143	233,715
	定点当り	5.40	5.83	6.93	8.99	9.25	9.28	6.46	2.70	2.59	2.82	5.40	11.61	77.26
手足口病	報告数	1,454	2,428	4,344	9,027	12,854	23,371	52,598	19,482	12,739	5,133	3,851	3,075	150,356
	定点当り	0.49	0.80	1.45	3.00	4.23	7.71	17.36	6.55	4.22	1.71	1.28	1.02	49.82
伝染性紅斑	報告数	1,039	1,182	1,766	3,705	3,965	7,507	7,891	3,815	3,706	3,285	4,016	8,034	49,911
	定点当り	0.34	0.39	0.59	1.23	1.30	2.48	2.59	1.27	1.23	1.10	1.32	2.66	16.50
突発性発しん	報告数	6,423	5,979	6,134	8,782	6,629	7,335	9,873	7,954	10,077	7,009	6,477	7,199	89,871
	定点当り	2.11	1.97	2.04	2.92	2.18	2.43	3.25	2.67	3.33	2.32	2.14	2.37	29.73
百日咳	報告数	264	272	283	384	511	930	751	465	460	369	313	410	5,412
	定点当り	0.08	0.08	0.10	0.13	0.16	0.30	0.26	0.16	0.15	0.12	0.11	0.14	1.79
ヘルパンギーナ	報告数	268	356	698	2,043	5,364	19,894	77,015	21,524	8,477	1,484	728	632	138,483
	定点当り	0.08	0.12	0.23	0.68	1.77	6.57	25.42	7.23	2.80	0.49	0.24	0.21	45.84
流行性耳下腺炎	報告数	9,455	10,249	13,734	16,752	14,652	17,757	21,367	13,924	15,547	12,975	14,202	18,259	178,873
	定点当り	3.12	3.38	4.54	5.55	4.83	5.86	7.05	4.67	5.15	4.30	4.70	6.04	59.19
RSウイルス感染症	報告数	15,083	16,311	8,248	3,284	1,078	810	845	882	3,312	4,393	6,938	17,741	78,925
	定点当り	4.99	5.38	2.73	1.09	0.36	0.27	0.29	0.30	1.10	1.45	2.29	5.85	26.10
急性出血性結膜炎	報告数	40	48	66	57	56	46	60	55	45	46	43	76	638
	定点当り	0.06	0.06	0.11	0.09	0.08	0.07	0.08	0.08	0.06	0.07	0.06	0.11	0.93
流行性角結膜炎	報告数	1,214	1,336	1,347	1,824	1,528	1,710	2,370	1,996	2,583	1,731	1,648	2,310	21,597
	定点当り	1.79	1.96	1.99	2.71	2.25	2.53	3.50	2.97	3.82	2.54	2.43	3.43	31.92
細菌性髄膜炎	報告数	34	40	30	45	40	44	39	32	56	37	48	42	487
	定点当り	0.07	0.09	0.07	0.09	0.09	0.10	0.10	0.07	0.12	0.08	0.10	0.10	1.08
無菌性髄膜炎	報告数	23	39	36	64	49	88	121	104	96	53	44	50	767
	定点当り	0.05	0.08	0.09	0.14	0.11	0.19	0.26	0.22	0.21	0.12	0.10	0.09	1.66
マイコプラズマ肺炎	報告数	520	594	705	797	793	925	872	610	811	1,081	1,240	1,385	10,333
	定点当り	1.13	1.29	1.54	1.75	1.72	2.02	1.90	1.33	1.77	2.35	2.69	3.01	22.50
クラミジア肺炎	報告数	46	23	38	38	43	52	72	73	71	79	68	93	696
	定点当り	0.10	0.06	0.08	0.09	0.10	0.11	0.15	0.17	0.15	0.17	0.15	0.21	1.54
計		367,350	282,008	209,178	234,623	190,323	209,324	266,595	121,916	127,214	105,428	193,384	399,982	2,707,325
内科小児科系疾患月報報告分		2,296	2,301	2,310	2,479	2,693	2,733	2,586	2,563	2,266	2,304	2,417	2,377	29,325
総計		369,646	284,309	211,488	237,102	193,016	212,057	269,181	124,479	129,480	107,732	195,801	402,359	2,736,650

表9-2 全国月別報告状況(月報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
性器クラミジア感染症	報告数	2,019	1,980	2,143	2,152	2,097	2,287	2,286	2,293	2,297	2,381	2,130	1,930	25,995
	定点当り	2.10	2.05	2.23	2.24	2.20	2.38	2.39	2.38	2.40	2.46	2.20	2.00	27.03
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	691	645	686	731	683	725	733	746	649	679	684	704	8,356
	定点当り	0.72	0.67	0.71	0.76	0.72	0.76	0.77	0.77	0.68	0.70	0.71	0.73	8.70
尖圭コンジローマ	報告数	414	404	421	420	442	461	484	442	448	478	427	373	5,214
	定点当り	0.43	0.42	0.44	0.44	0.46	0.48	0.51	0.46	0.47	0.49	0.44	0.39	5.43
淋菌感染症	報告数	850	779	845	791	803	787	949	972	983	933	788	805	10,285
	定点当り	0.89	0.81	0.88	0.82	0.84	0.82	0.99	1.01	1.03	0.96	0.81	0.83	10.69
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	報告数	1,849	1,804	1,842	1,973	2,000	2,139	2,084	2,164	1,927	1,876	1,894	1,777	23,329
	定点当り	3.98	3.89	3.98	4.24	4.29	4.61	4.47	4.62	4.13	4.03	4.06	3.80	50.10
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	報告数	422	470	440	479	646	560	461	340	284	387	471	555	5,515
	定点当り	0.91	1.01	0.95	1.03	1.39	1.21	0.99	0.73	0.61	0.83	1.01	1.19	11.86
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	25	27	28	27	47	34	41	59	55	41	52	45	481
	定点当り	0.05	0.06	0.06	0.06	0.10	0.07	0.09	0.13	0.12	0.09	0.11	0.10	1.04

### 第3章 感染症別患者発生状況

#### 第1節 インフルエンザ定点

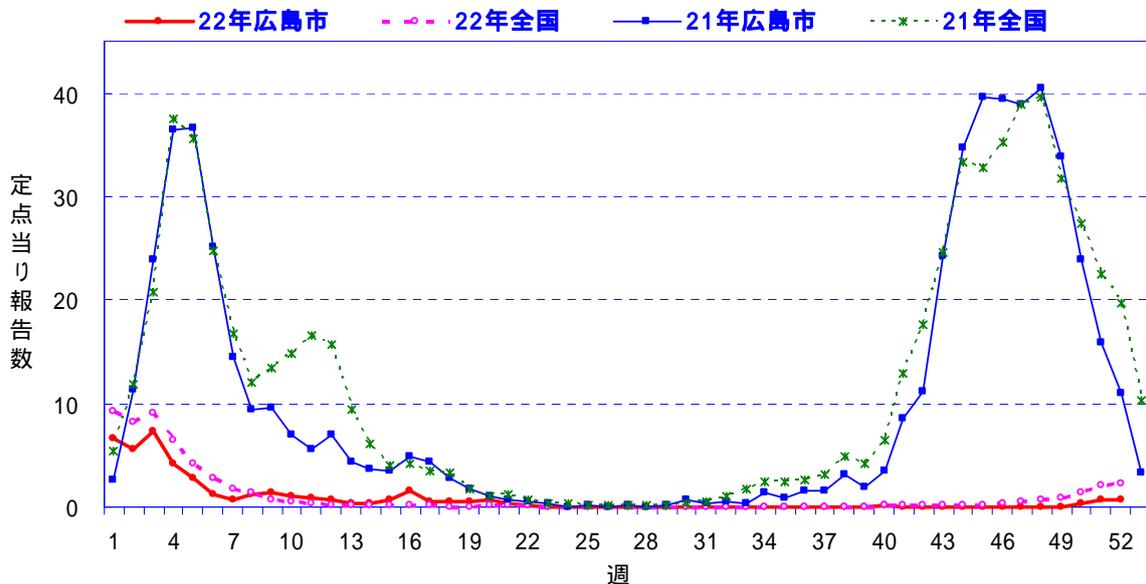
##### インフルエンザ（鳥インフルエンザを除く）

年間の定点当り累積報告数は42.1人で、前年の558人と比べ前年比0.07と大きく減少した。

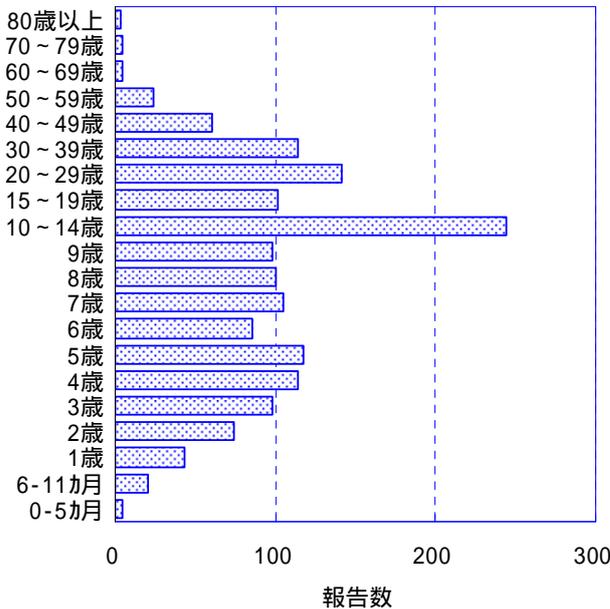
21年/22年シーズンは、21年第34週に定点当り1.32人と流行期に入った。第44週以降6週連続で警報レベル（定点当り30.0人）を超え高いレベルの流行が継続した。流行のピークは第48週（定点当り40.5人）で、その後減少が続き、22年第7週に定点当り0.73人と約半年ぶりに定点当り1.00人を下回りほぼ終息状態となった。21年/22年シーズンはインフルエンザ(H1N1)2009の出現により、流行開始の時期とピークとなった時期が例年より非常に早かった。

5歳間隔の年齢階層別では、5歳～9歳が全体の32.5%を占め、次いで0歳～4歳と20歳以上がそれぞれ22.7%であった。

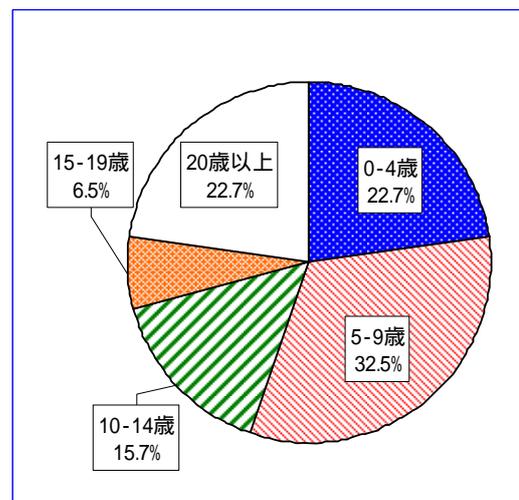
インフルエンザの週別定点当り報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合

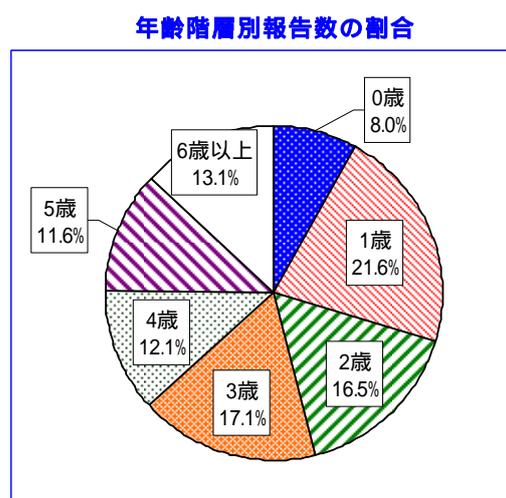
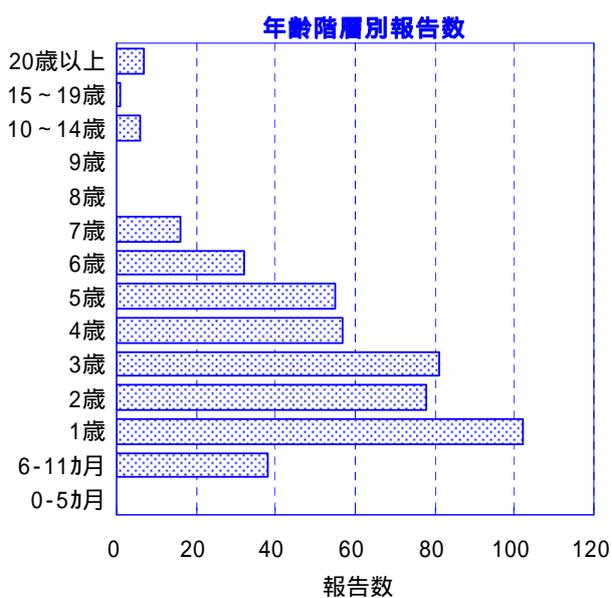
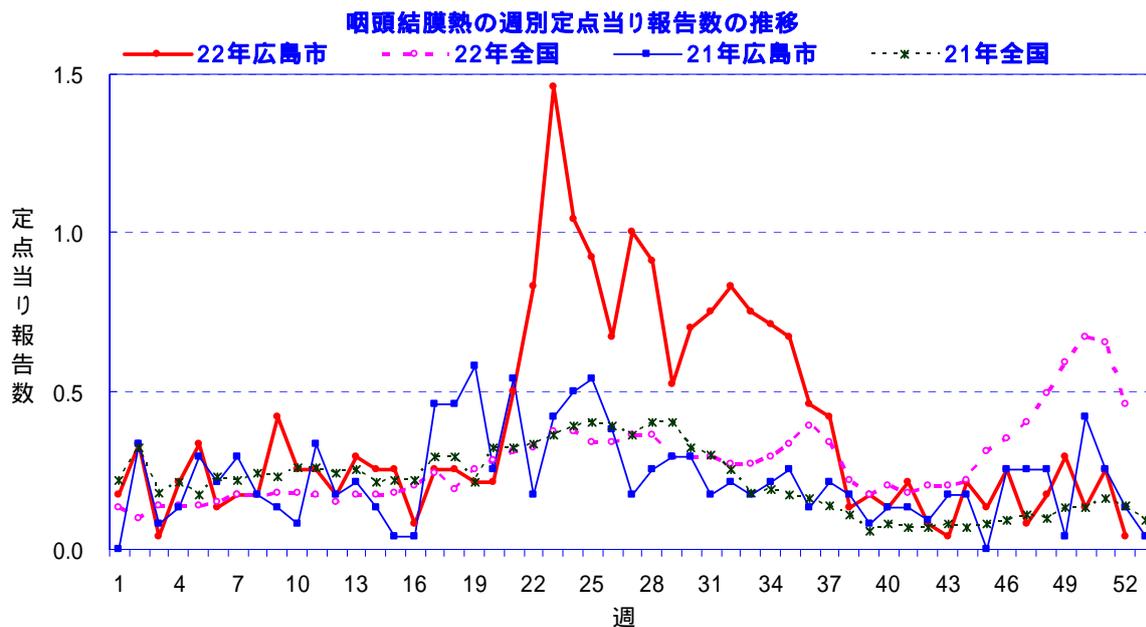


## 第2節 小児科定点

### 1 咽頭結膜熱

年間の定点当り累積報告数は 19.9 人で、前年の 11.9 人と比べ前年比 1.67 と増加した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の 2.5%であった。6 月から 9 月頃にかけて報告数が多かった。

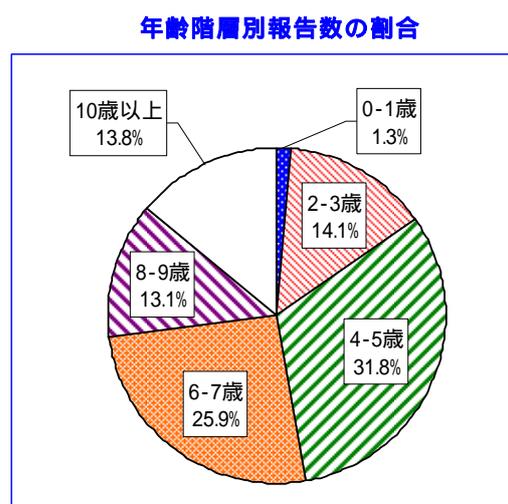
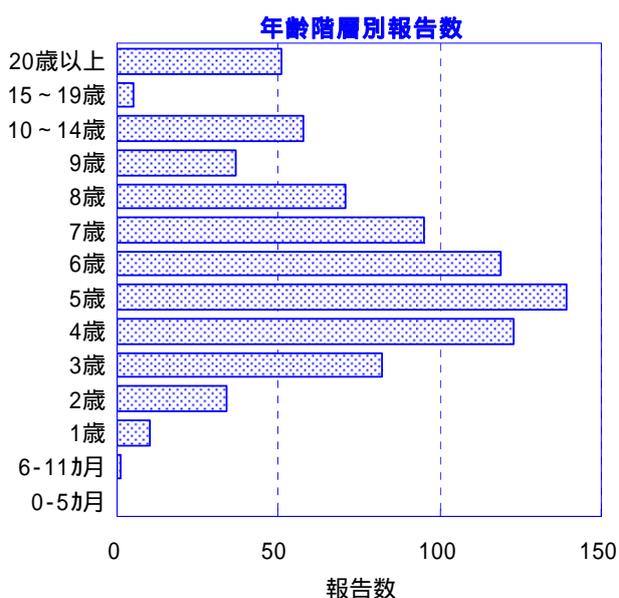
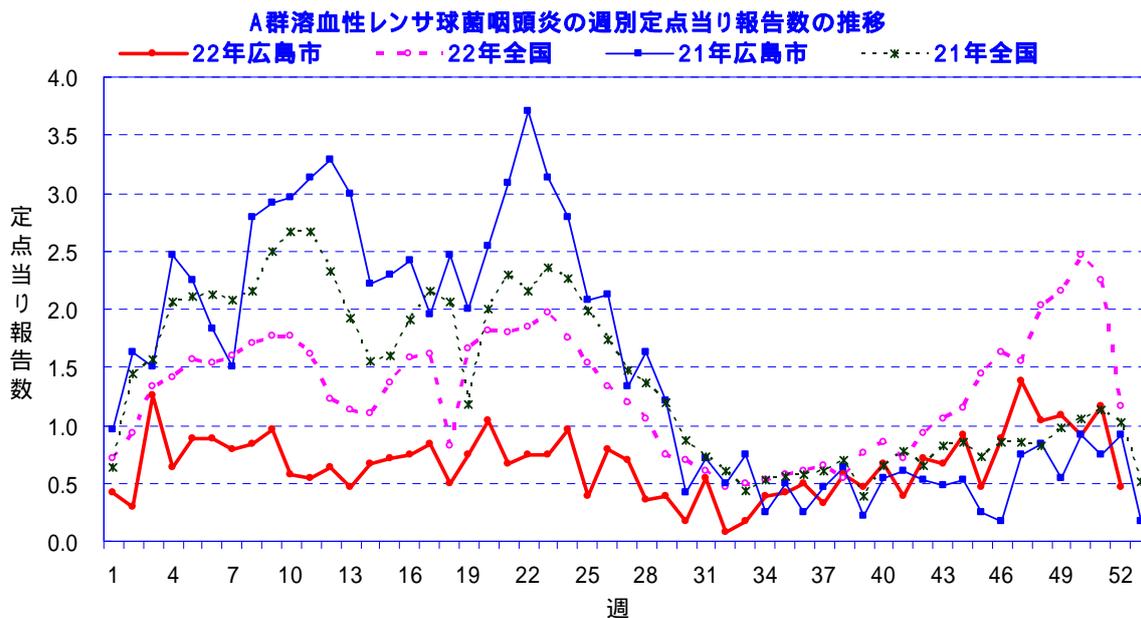
年齢階層別にみると、最も多い年齢は 1 歳で、1 歳～5 歳が全体の 78.9%を占めていた。



## 2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

年間の定点当り累積報告数は 34.5 人で、前年の 79.8 人と比べ前年比 0.43 と大きく減少した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の 4.3% で、小児科定点報告対象疾患のうち 5 番目に多かった。

年齢階層別にみると、最も多い年齢は 5 歳で、4 歳～7 歳が全体の 57.7% を占めていた。

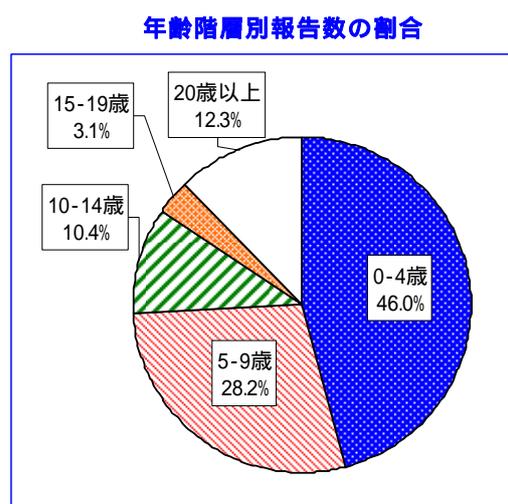
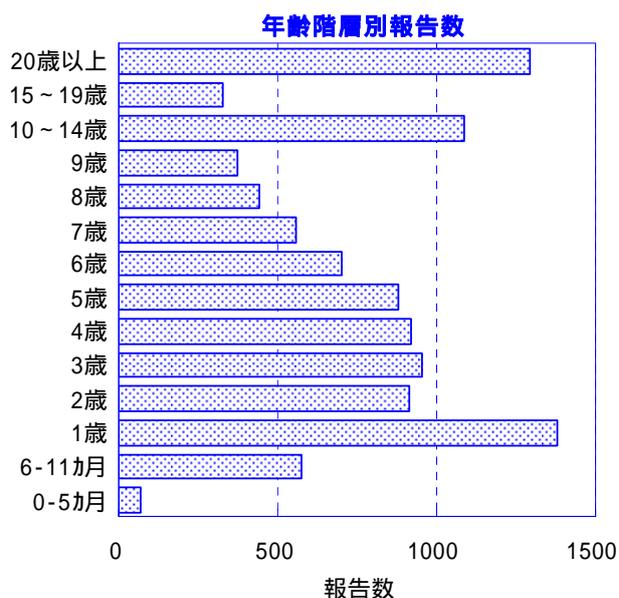
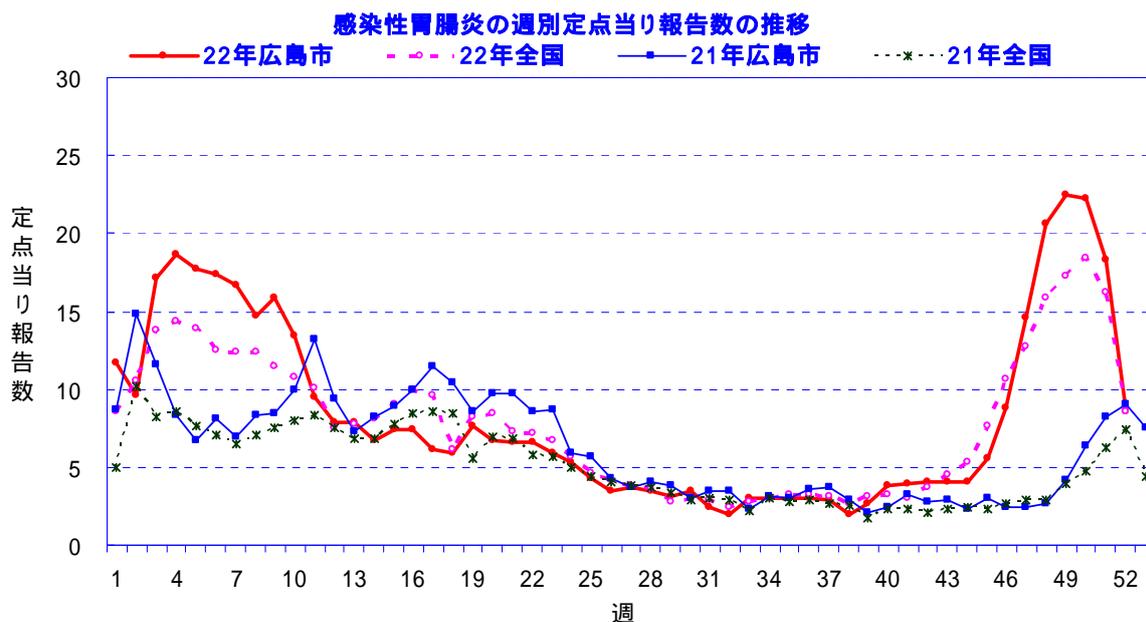


### 3 感染性胃腸炎

年間の定点当り累積報告数は 437 人で、前年の 334 人と比べ前年比 1.31 とやや増加した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の 55.1% を占め、小児科定点報告対象疾患の中で最も多かった。

第 4 週に定点当り 18.7 人のピークを迎えた後は 15 人前後の状態推移したが、3 月中旬頃から減少傾向となり、夏季は低い水準であった。11 月中旬頃から増加が始まり、第 49 週に定点当り 22.5 人のピークを迎えた後減少した。

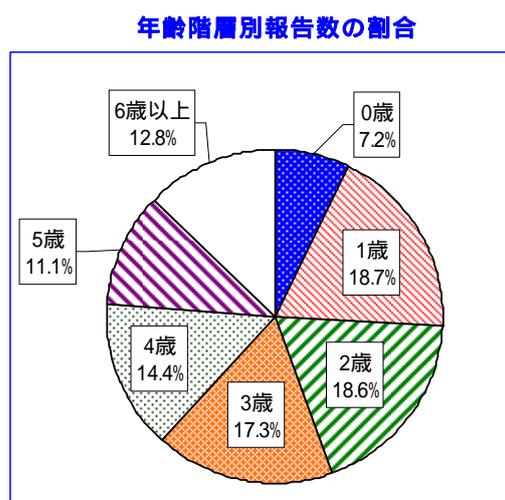
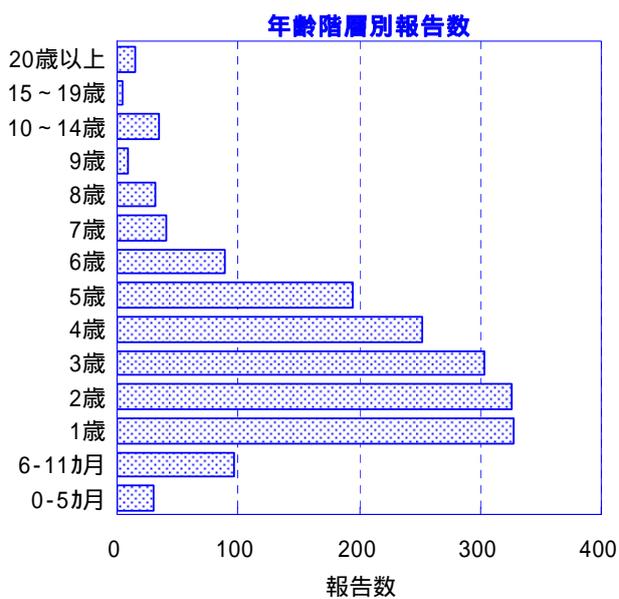
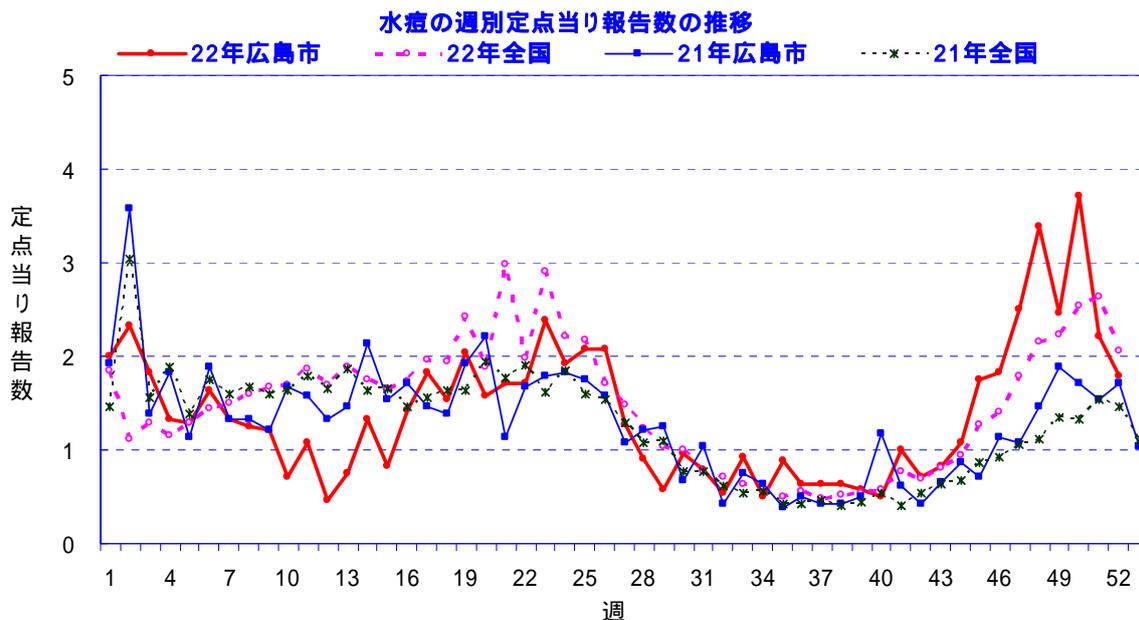
年齢階層別にみると、0 歳児を除くと低年齢ほど報告数が多い傾向にあり、0 歳～4 歳が全体の 46.0% を占めていた。



#### 4 水痘

年間の定点当り累積報告数は73.2人で、前年の69.0人と比べ前年比1.06とほぼ横ばいであった。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の9.2%で、小児科定点報告対象疾患のうち3番目に多かった。

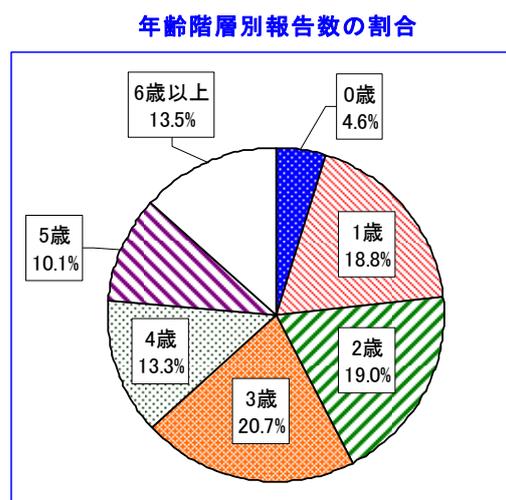
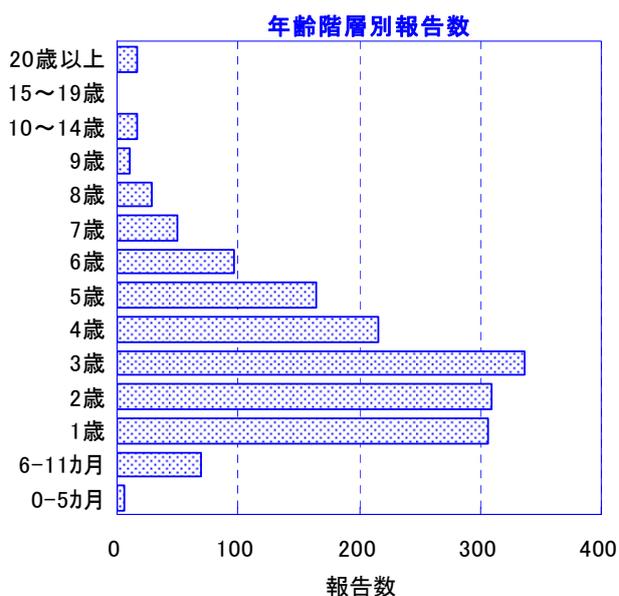
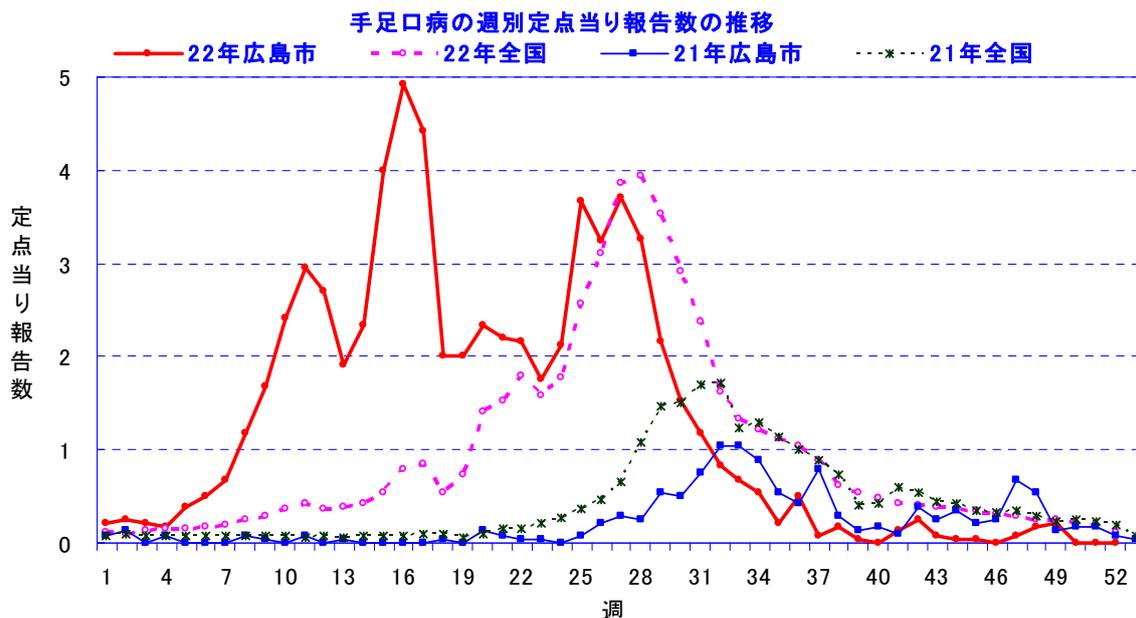
年齢階層別にみると、0歳児を除くと低年齢ほど報告数が多い傾向にあり、1歳～5歳が全体の80.1%を占めていた。



## 5 手足口病

年間の定点当り累積報告数は 68.3 人で、前年の 12.1 人に比べ前年比 5.62 と大きく増加した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の 8.6% で、小児科定点報告対象疾患のうち 4 番目に多かった。例年夏季に報告数が多いが、今年は春季にも流行し、第 16 週に定点当り 4.92 人のピークとなった。

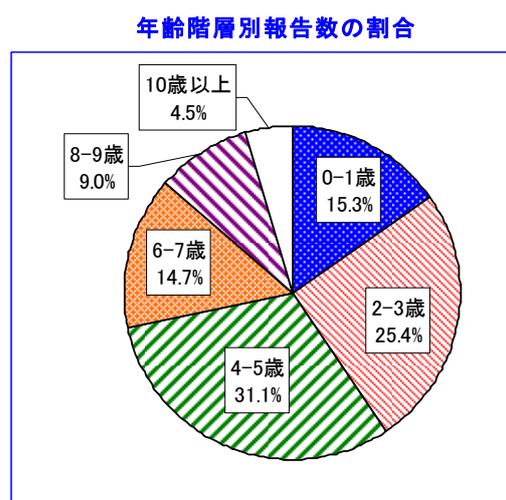
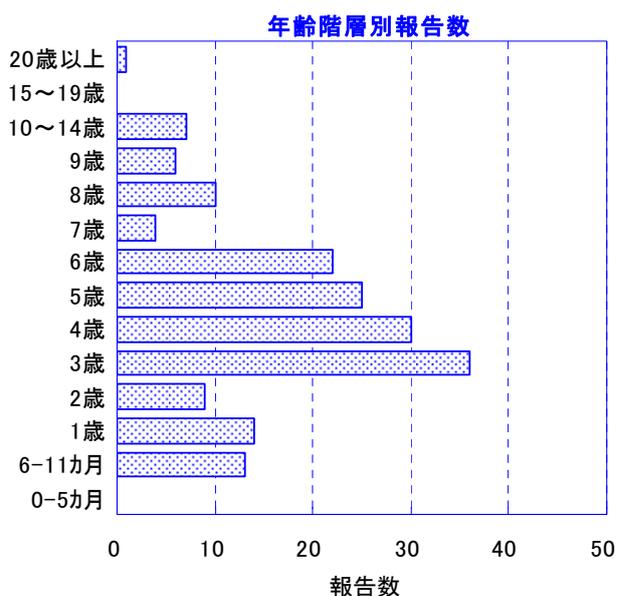
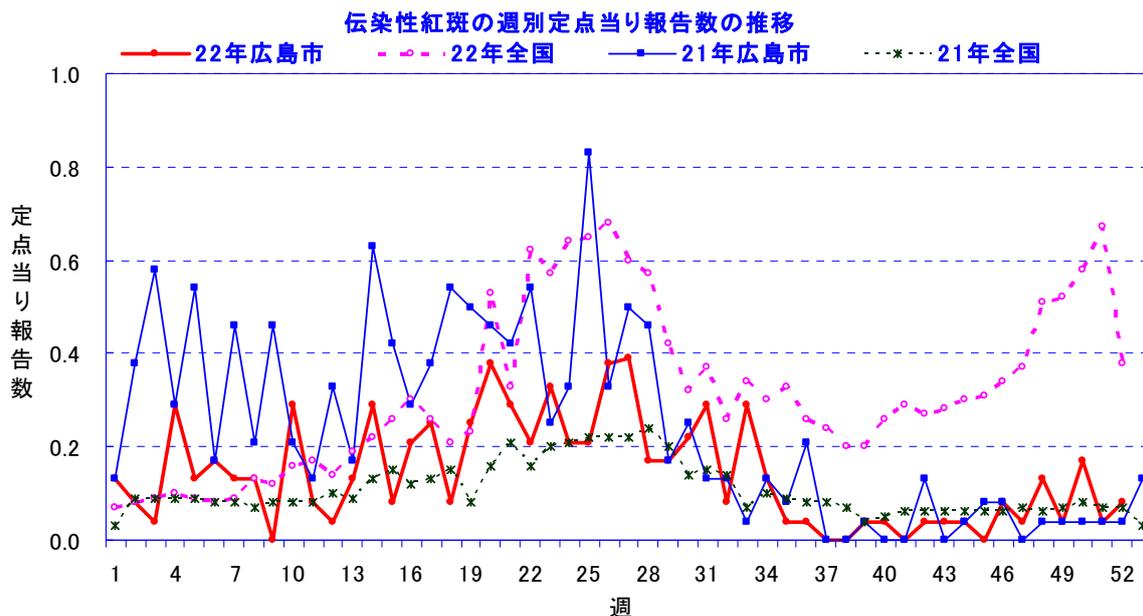
年齢階層別にみると、最も多い年齢は 3 歳で、1 歳～5 歳が全体の 81.9% を占めていた。



## 6 伝染性紅斑

年間の定点当り累積報告数は7.41人で、前年の12.8人に比べ前年比0.57と減少した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の0.9%であった。5月から8月頃にかけて報告数が多かった。

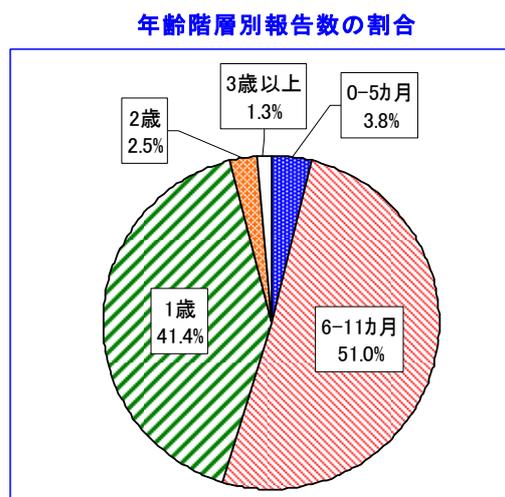
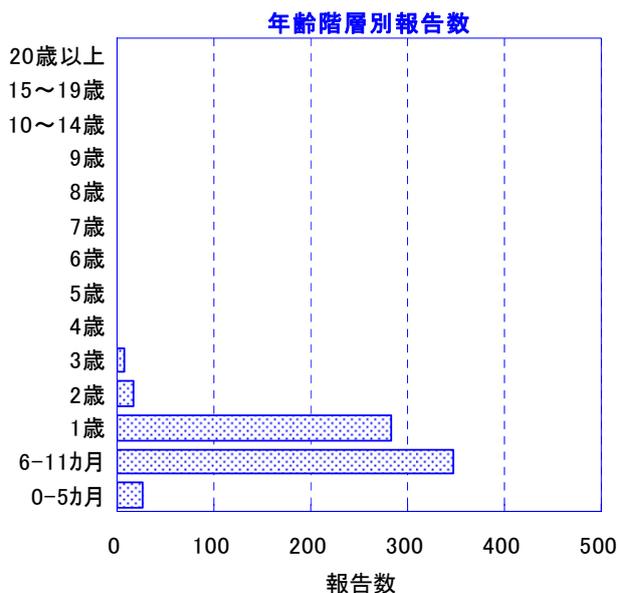
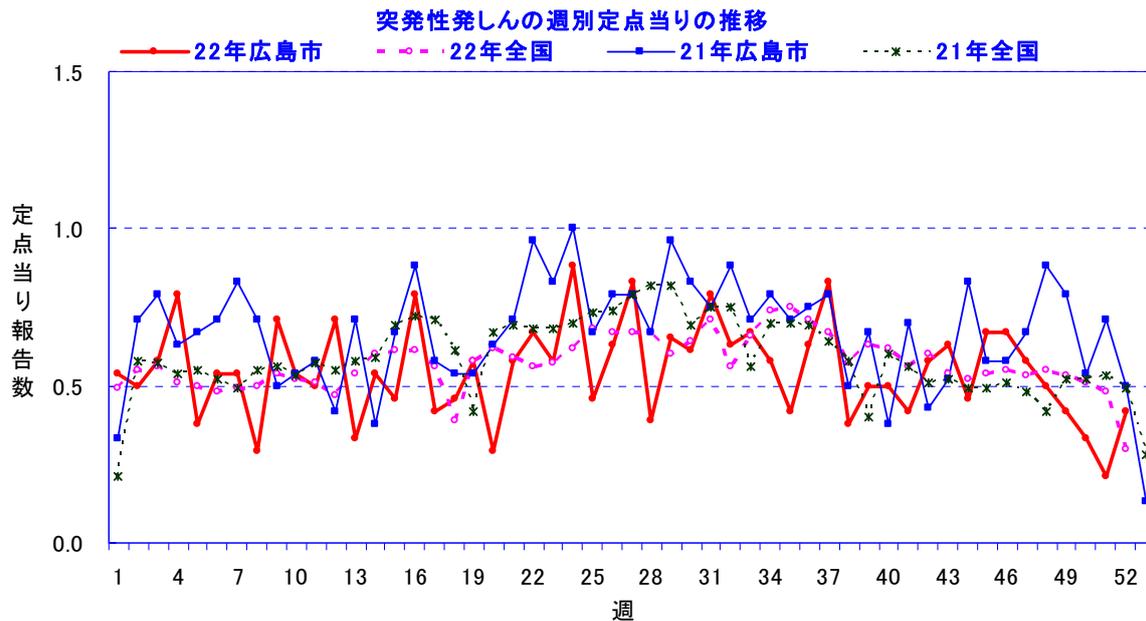
年齢階層別にみると、最も多い年齢は3歳で、2歳～5歳が全体の56.5%を占めていた。



## 7 突発性発しん

年間の定点当り累積報告数は 28.6 人で、前年の 35.4 人と比べ前年比 0.80 とやや減少した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の 3.6% で小児科定点報告対象疾患のうち 6 番目に多かった。

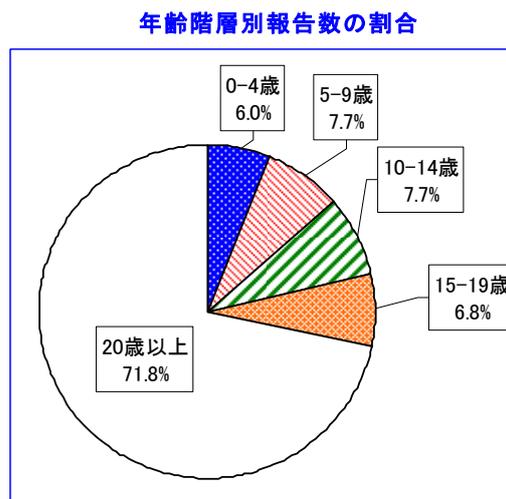
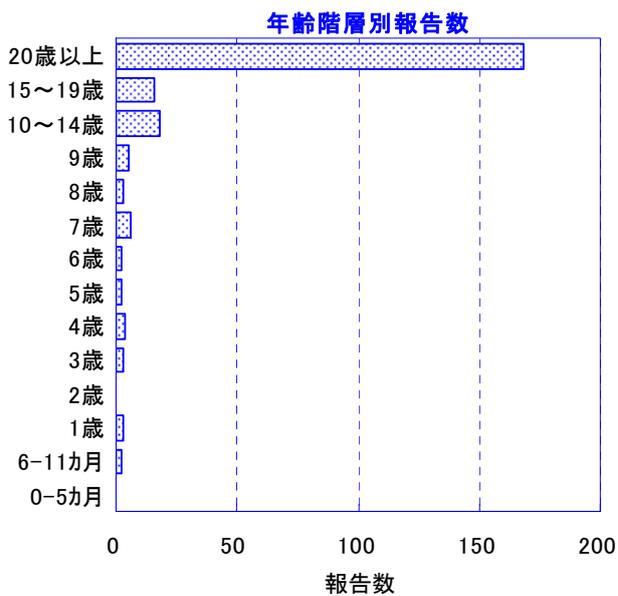
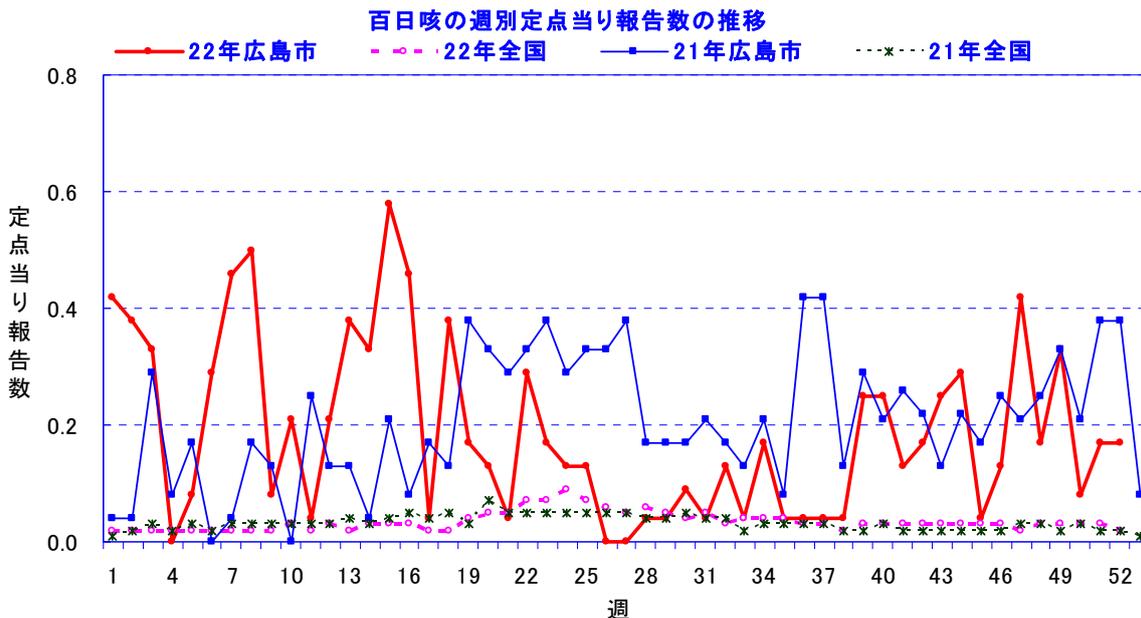
好発年齢は 0 歳児と 1 歳児で、それぞれ全体の 54.8% と 41.1% であった。



## 8 百日咳

年間の定点当り累積報告数は9.79人で、前年の11.0人と比べ前年比1.05とほぼ横ばいであった。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の1.2%であった。

小児科定点報告対象疾患であるが、20歳以上が71.8%占めていた。

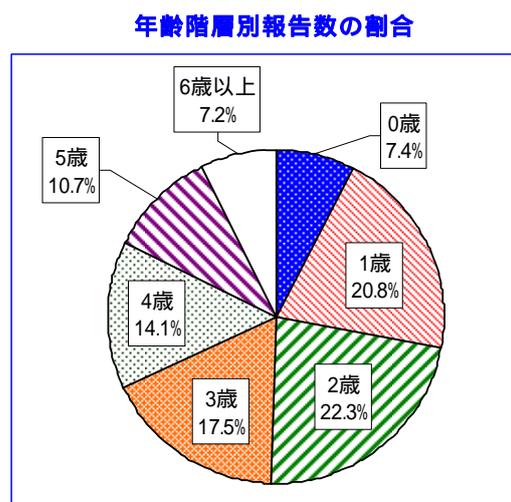
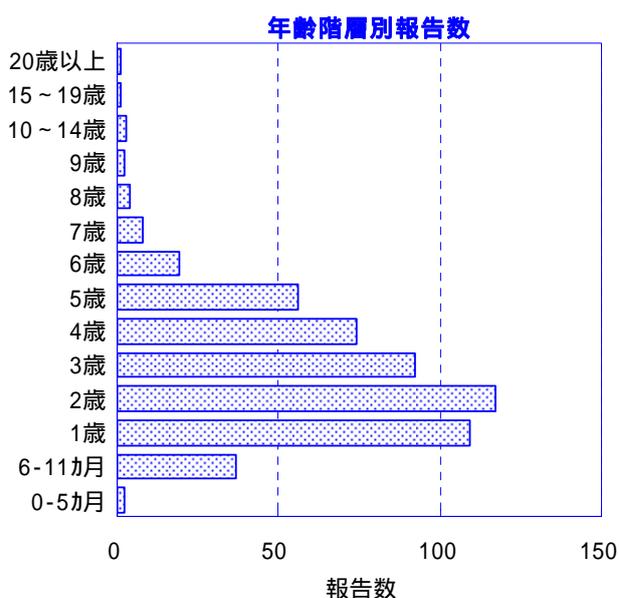
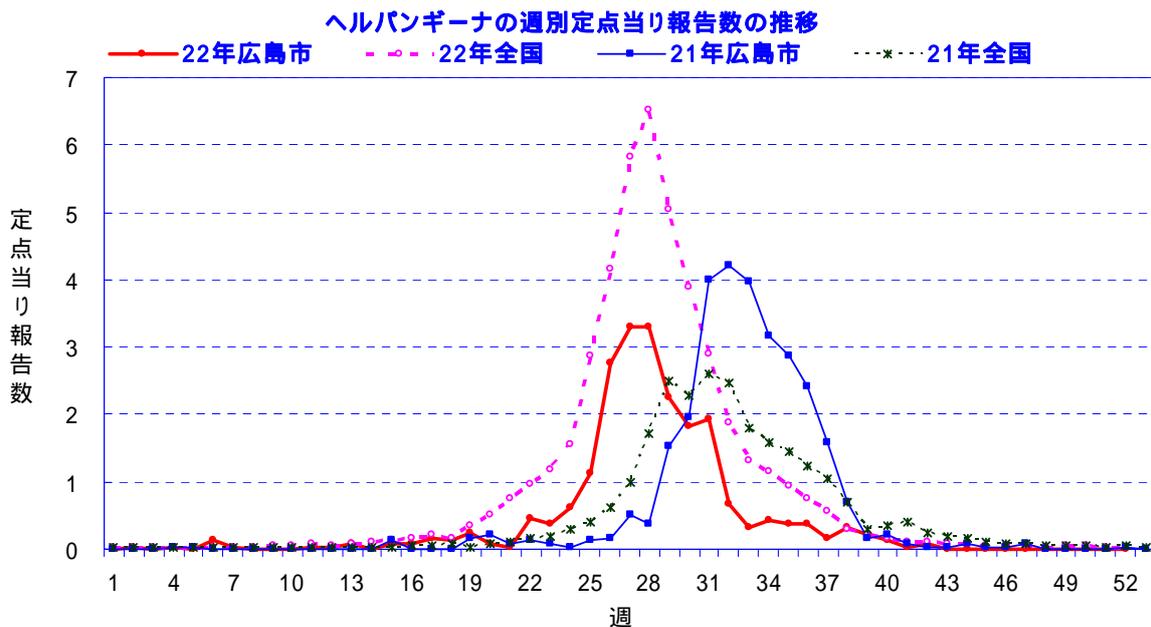


## 9 ヘルパンギーナ

年間の定点当り累積報告数は 22.3 人で、前年の 29.4 人と比べ前年比 0.76 とやや減少した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の 2.8%であった。

6 月中旬より増加が始まり、第 27・28 週に定点当り 3.30 人のピークを迎え、8 月下旬にはほぼ終息した。

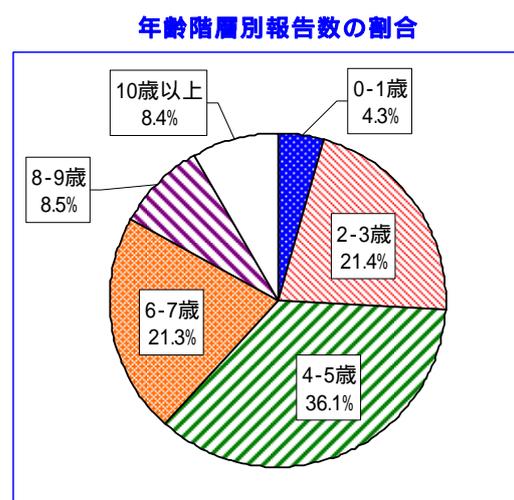
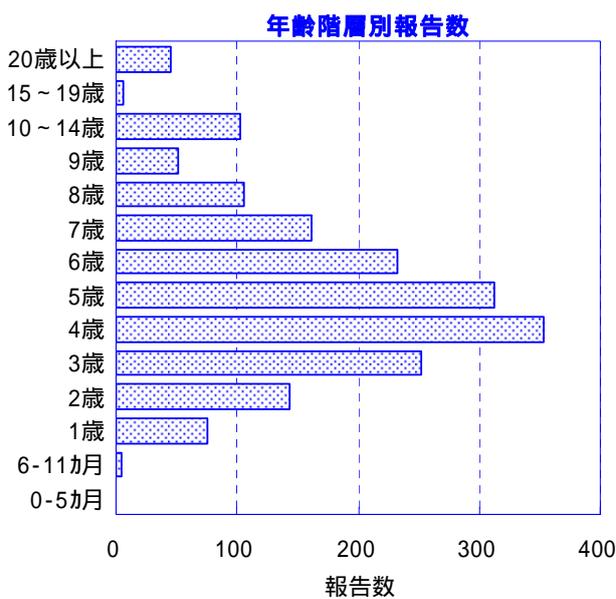
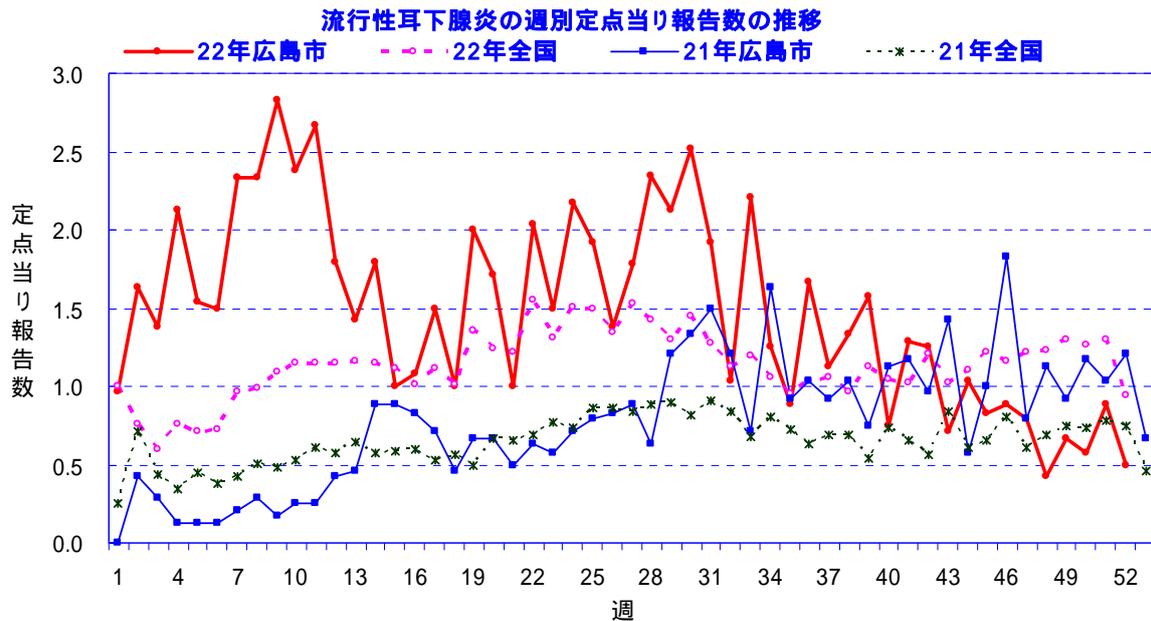
年齢階層別にみると、最も多い年齢は 2 歳で、1 歳～5 歳が全体の 85.4%を占めていた。



## 10 流行性耳下腺炎

年間の定点当り累積報告数は77.4人で、前年の41.1人と比べ前年比1.88と増加した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の9.7%で、小児科定点報告対象疾患のうち2番目に多かった。平成21年の年初より増加傾向となり、平成22年も多い状態で推移したが、9月以降減少した。

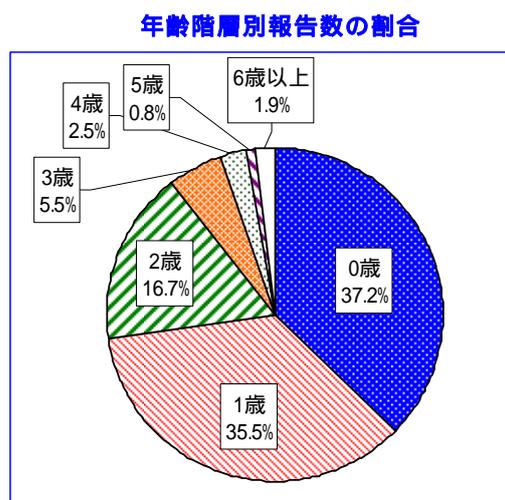
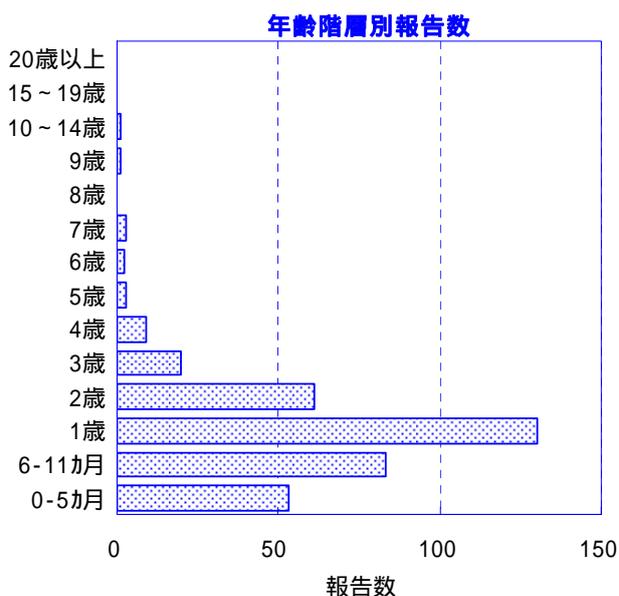
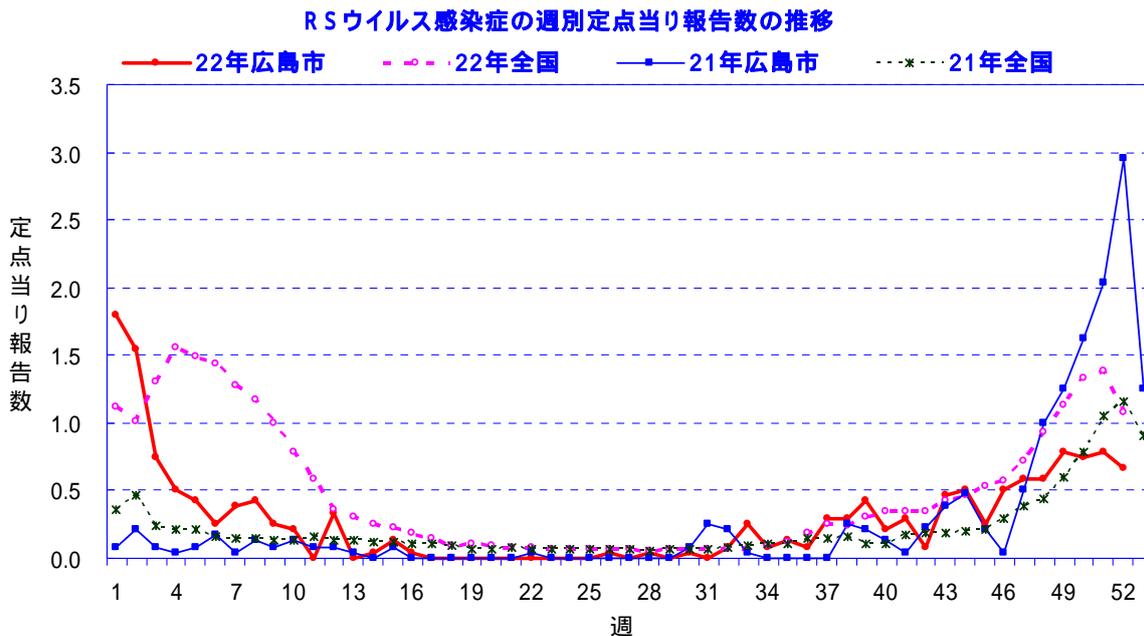
年齢階層別にみると、最も多い年齢は4歳で、4歳～5歳が全体の36.1%を占めていた。



## 11 RSウイルス感染症

年間の定点当り累積報告数は15.2人で、前年の14.5人と比べ前年比1.04とほぼ横ばいであった。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の1.9%であった。平成21年の第52週に定点当り2.96人のピークを迎えた後、1月以降は減少し、11月下旬頃からは増加傾向となった。

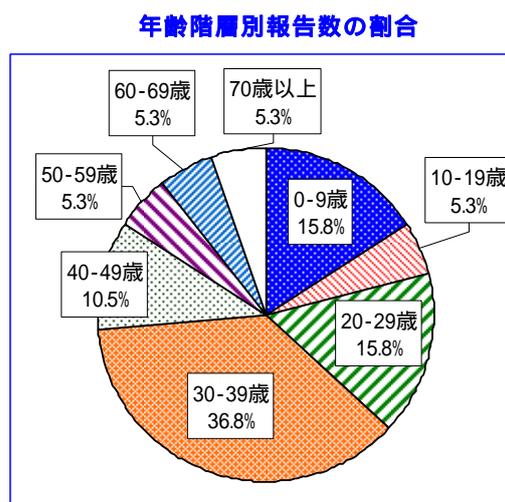
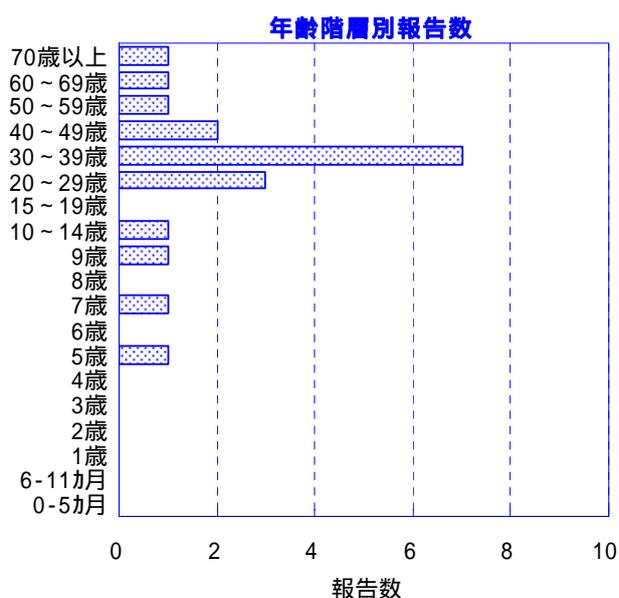
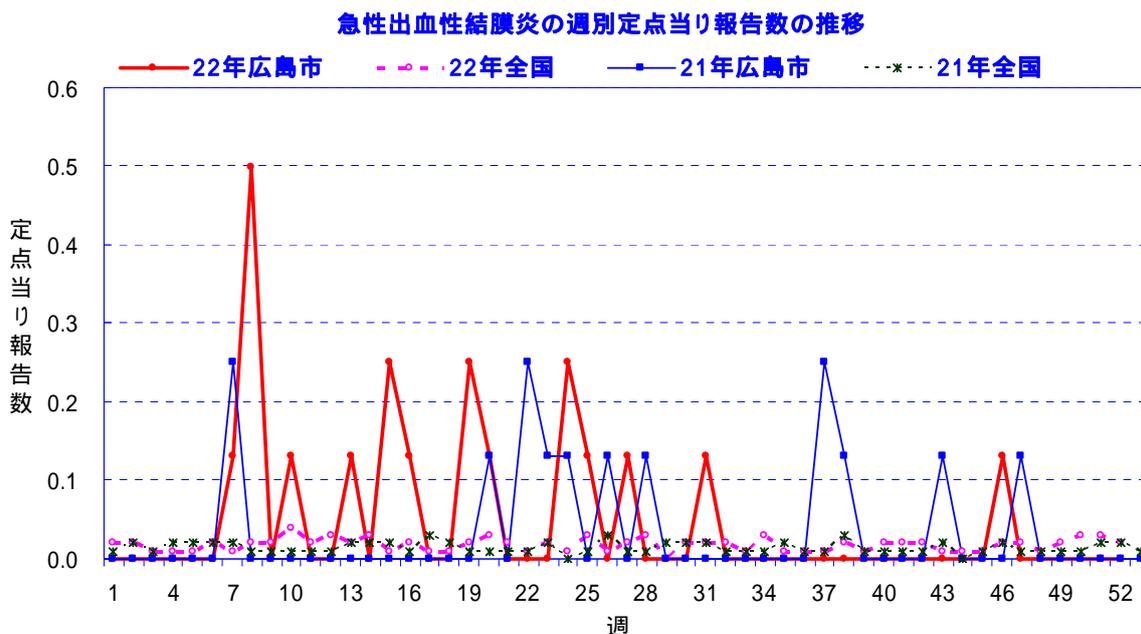
年齢階層別にみると、乳幼児が多く、2歳以下が全体の89.4%を占めていた。



### 第3節 眼科定点

#### 1 急性出血性結膜炎

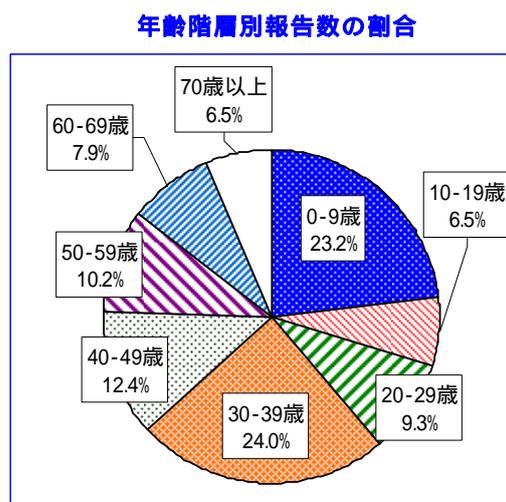
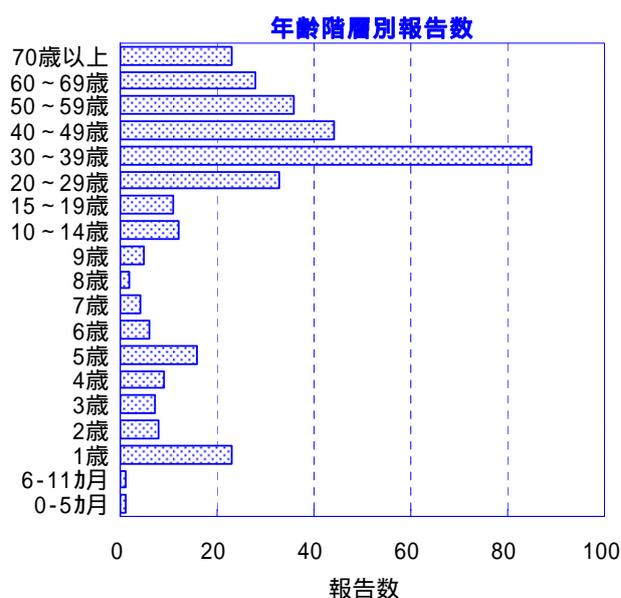
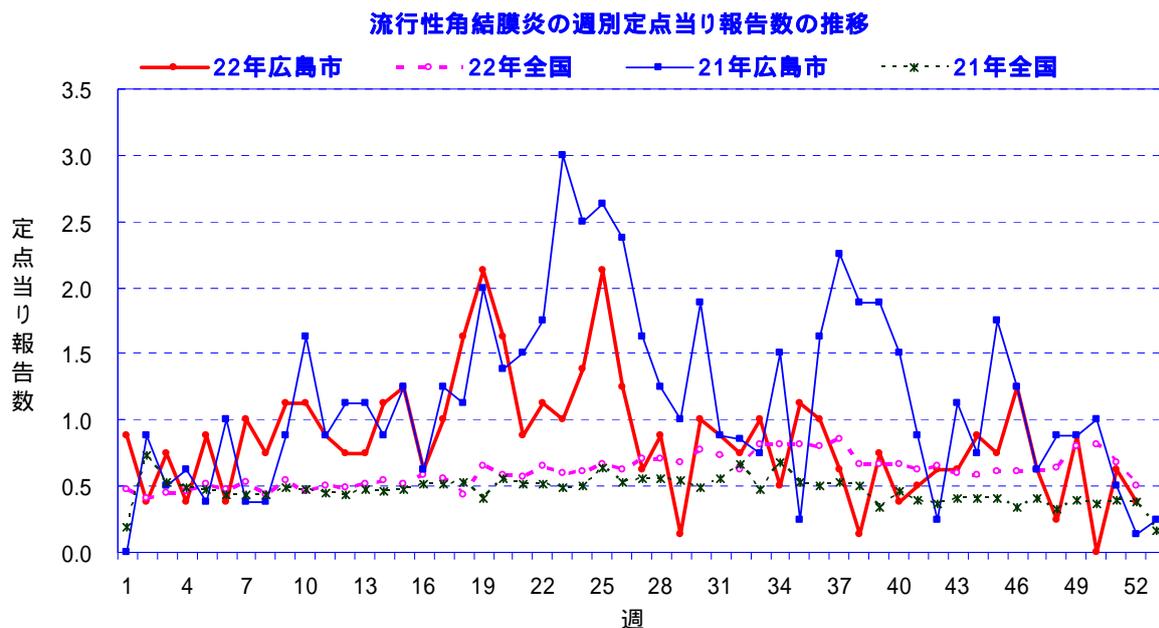
年間の定点当り累積報告数は2.42人で、前年の1.79人と比べ前年比1.35とやや増加した。



## 2 流行性角結膜炎

年間の定点当り累積報告数は 44.4 人で、前年の 61.5 人と比べ前年比 0.72 とやや減少した。

10 歳間隔の年齢階層別では、30 歳～39 歳、9 歳以下の年齢層の占める割合が高く、それぞれ全体の 24.0%、23.2%を占めていた。

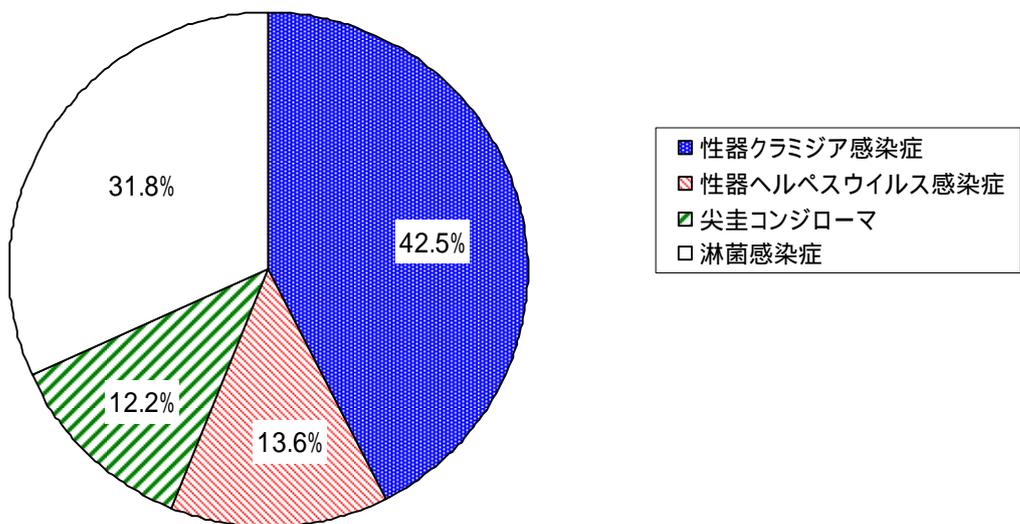


#### 第4節 性感染症定点

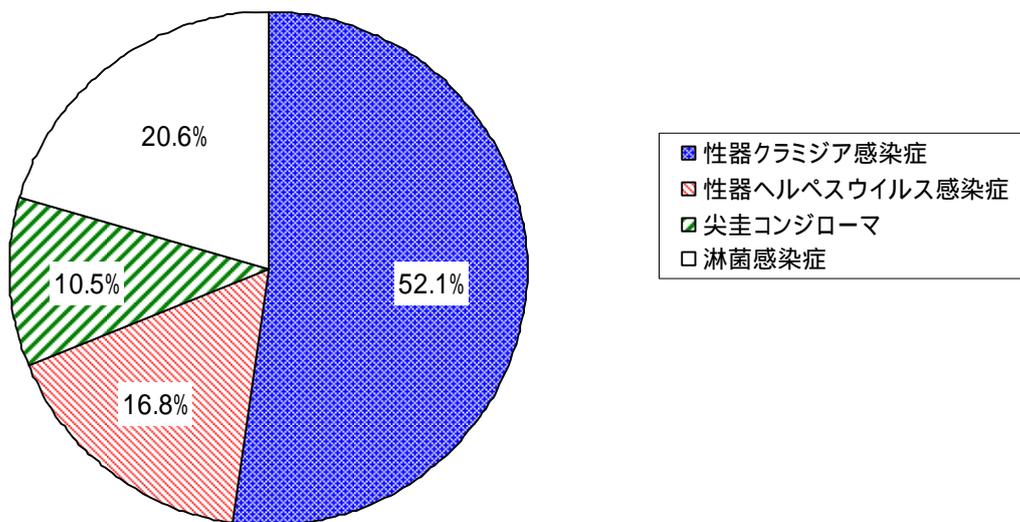
対象の性感染症4疾患の発生割合はグラフのとおりである。広島市、全国ともほぼ同様の傾向であったが、広島市は全国に比べて性器クラミジア感染症の割合は低く、淋菌感染症の割合は高かった。

年間の定点当り累積報告数が最も多かったものは、性器クラミジア感染症の31.3人で、次いで淋菌感染症の23.4人であった。性器ヘルペスウイルス感染症と尖圭コンジローマを加えた性感染症総数は、前年比0.90とやや減少した。

広島市性感染症報告割合



全国性感染症報告割合



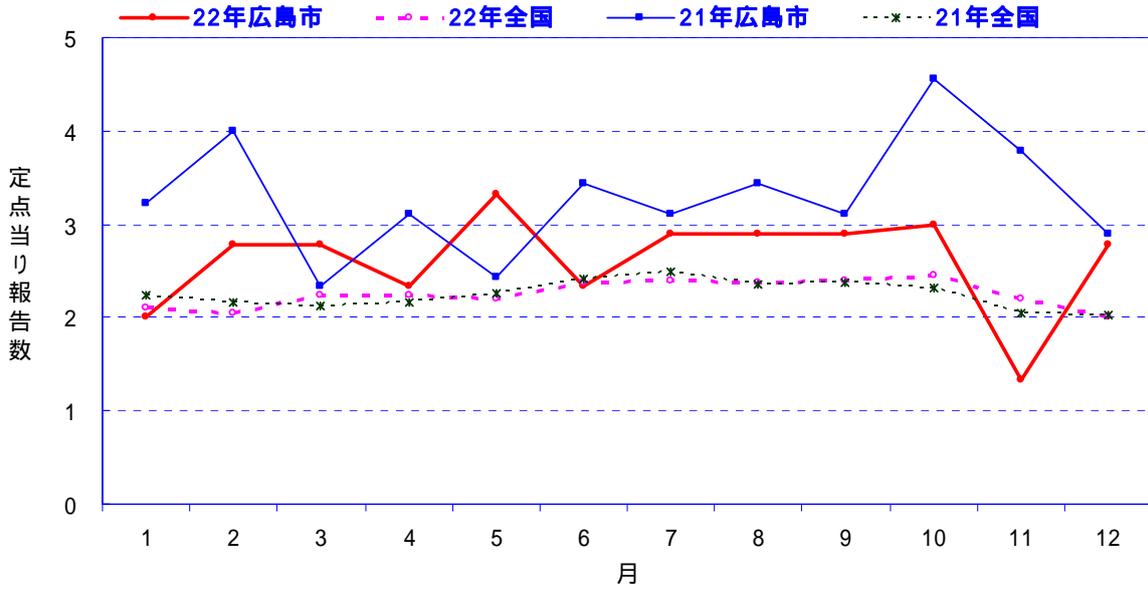
# 1 性器クラミジア感染症

年間の定点当り累積報告数は 31.3 人で、前年の 39.4 人と比べ前年比 0.79 とやや減少した。年間の累積報告数は性感染症定点患者数の 42.5% を占めていた。

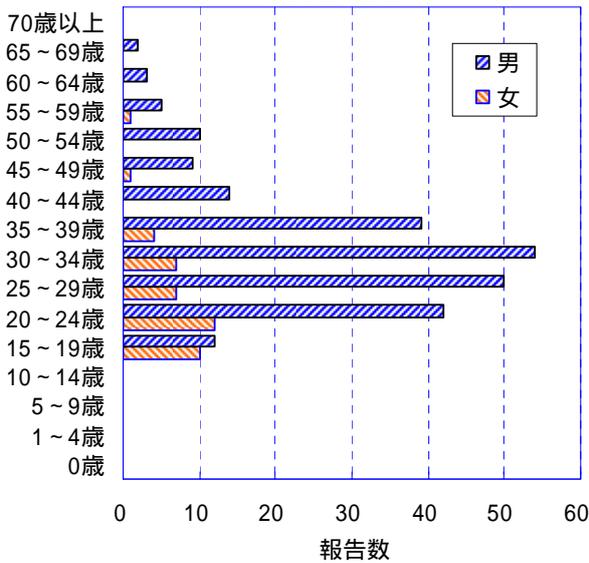
性別では、年間の定点当り累積報告数は男性 26.7 人（85.1%）、女性 4.67 人（14.9%）であった。

10 歳間隔の年齢階層別では、20 歳～29 歳が最も多く全体の 39.4% を占め、次いで 30 歳～39 歳が 36.9% を占めていた。

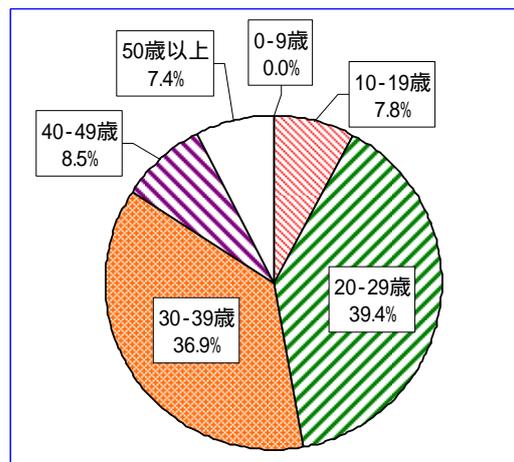
性器クラミジア感染症の月別定点当り報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合

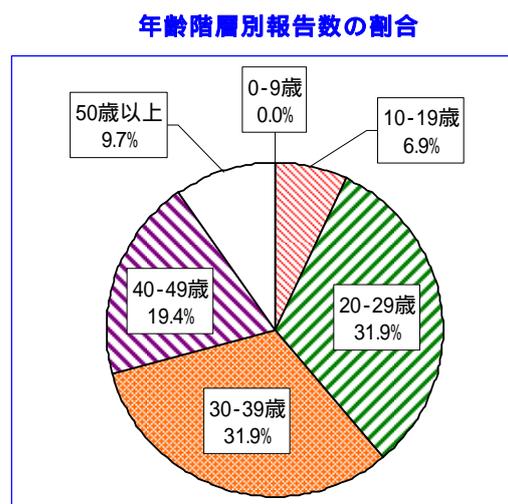
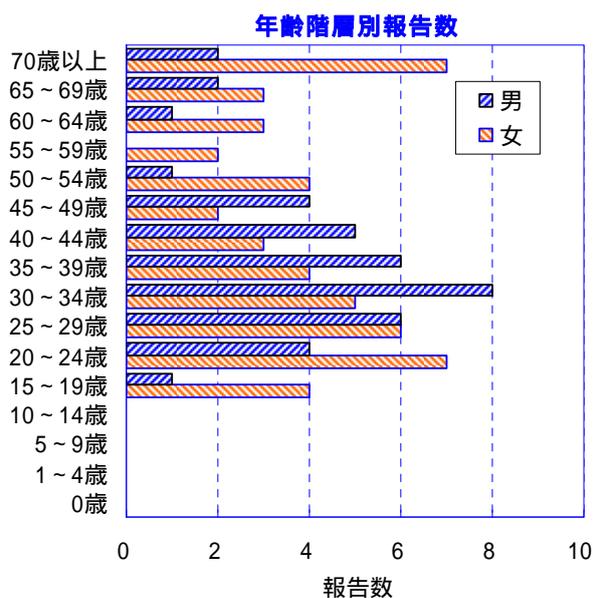
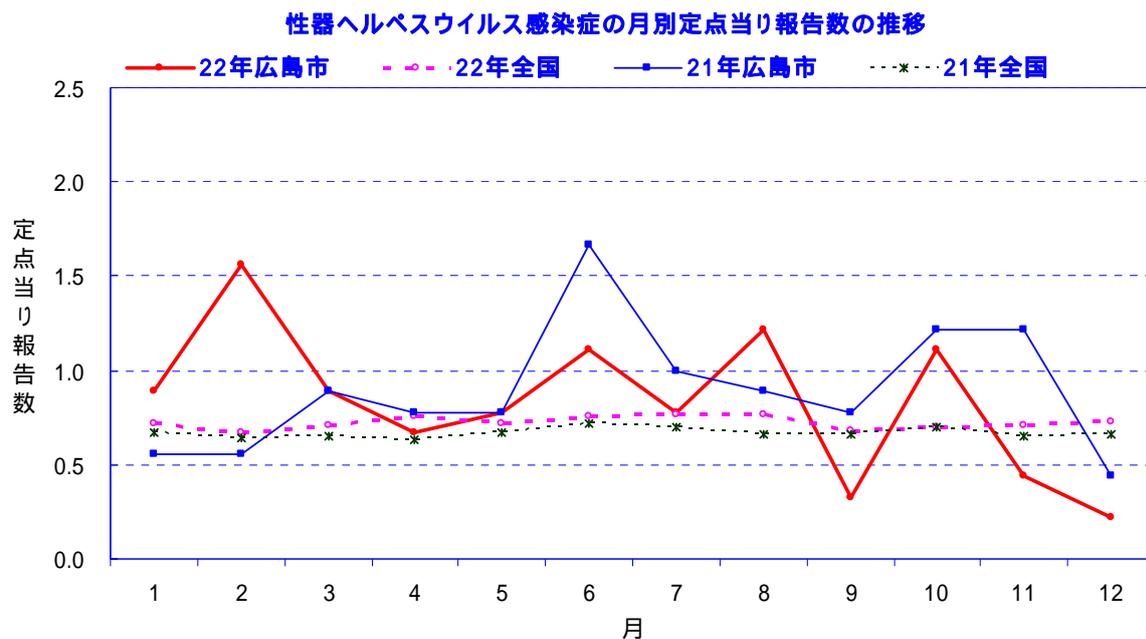


## 2 性器ヘルペスウイルス感染症

年間の定点当り累積報告数は10.0人で、前年の10.8人と比べ前年比0.92とほぼ横ばいであった。年間の累積報告数は、性感染症定点患者数の13.6%を占めていた。

性別では、年間の定点当り累積報告数は男性4.44人(44.4%)、女性5.56人(55.6%)であった。

10歳間隔の年齢階層別では、30歳～39歳と20歳～29歳が最も多く、全体の63.8%を占めていた。

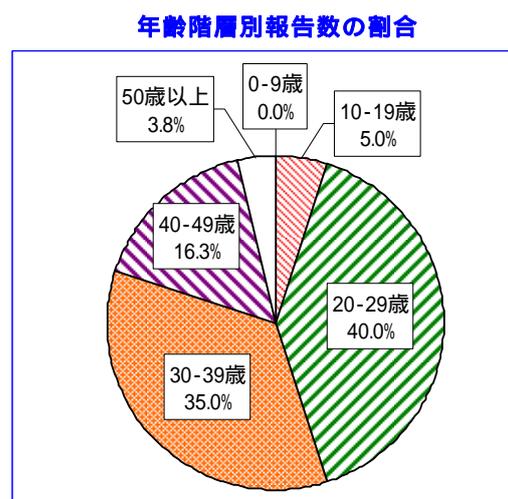
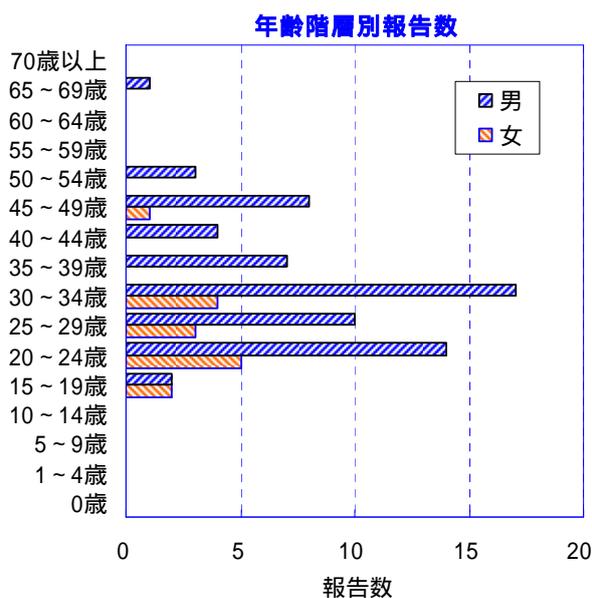
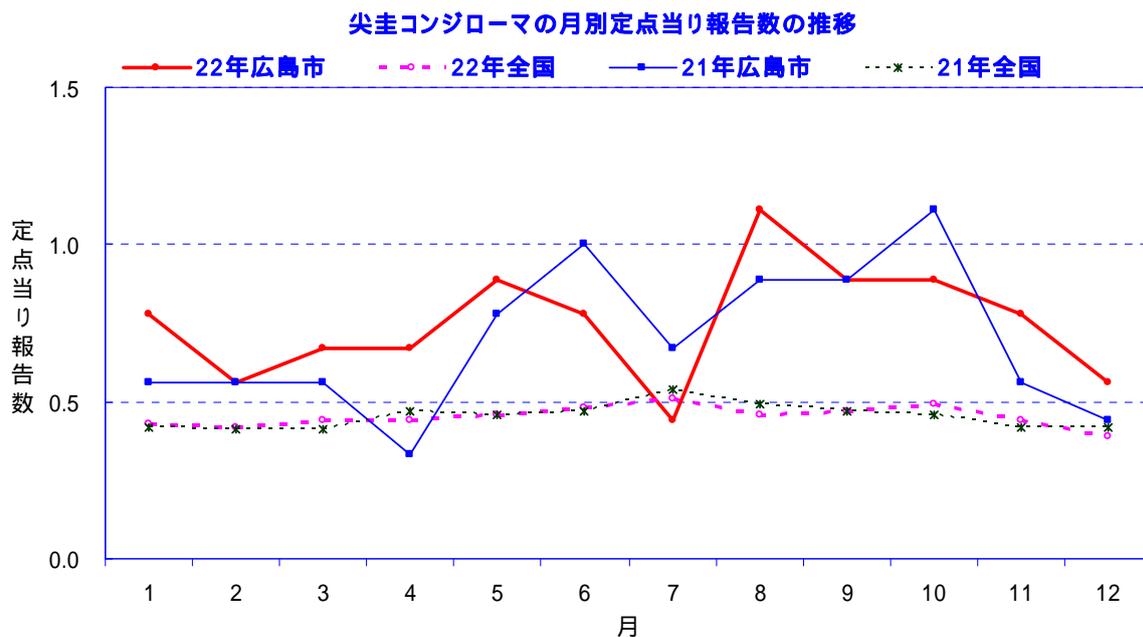


### 3 尖圭コンジローマ

年間の定点当り累積報告数は9.02人で、前年の8.35人と比べ前年比1.08とほぼ横ばいであった。年間の累積報告数は、性感染症定点患者数の12.2%を占めていた。

性別では、年間の定点当り累積報告数は男性7.33人(81.5%)、女性1.67人(18.5%)であった。

10歳間隔の年齢階層別では、20歳～29歳が最も多く全体の40.0%を占め、次いで30歳～39歳が35.0%を占めていた。

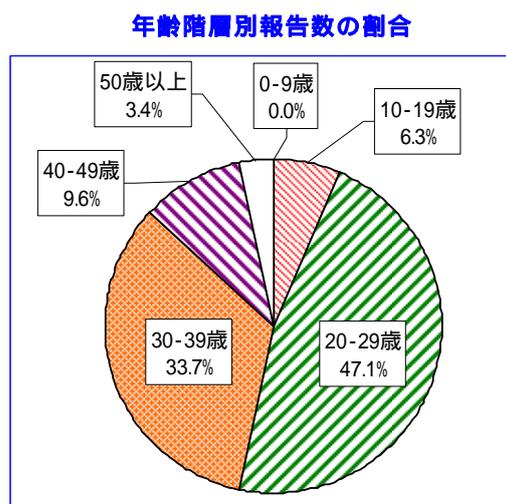
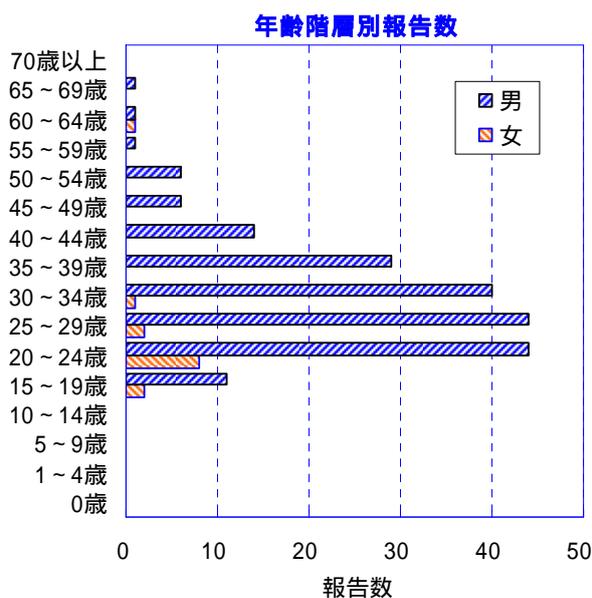
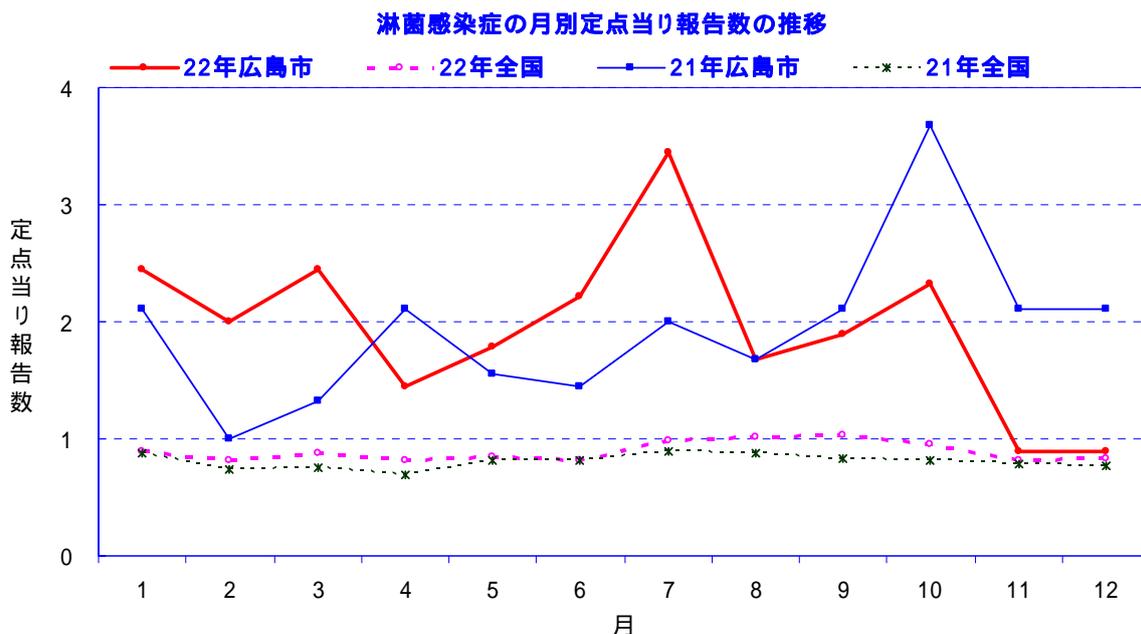


#### 4 淋菌感染症

年間の定点当り累積報告数は23.4人で、前年の23.2人と比べ前年比1.00とほぼ横ばいであった。年間の累積報告数は、性感染症定点患者数の31.8%を占めていた。

性別では、年間の定点当り累積報告数は男性21.9人(93.4%)、女性1.56人(6.6%)であった。

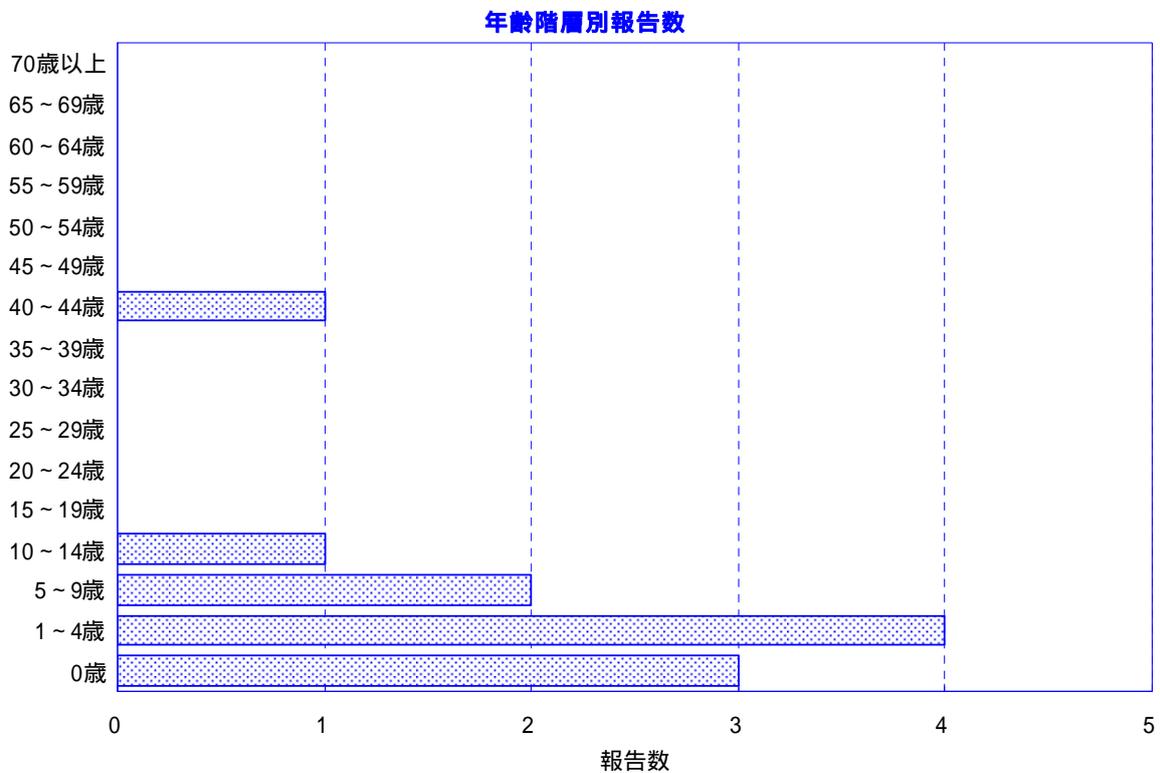
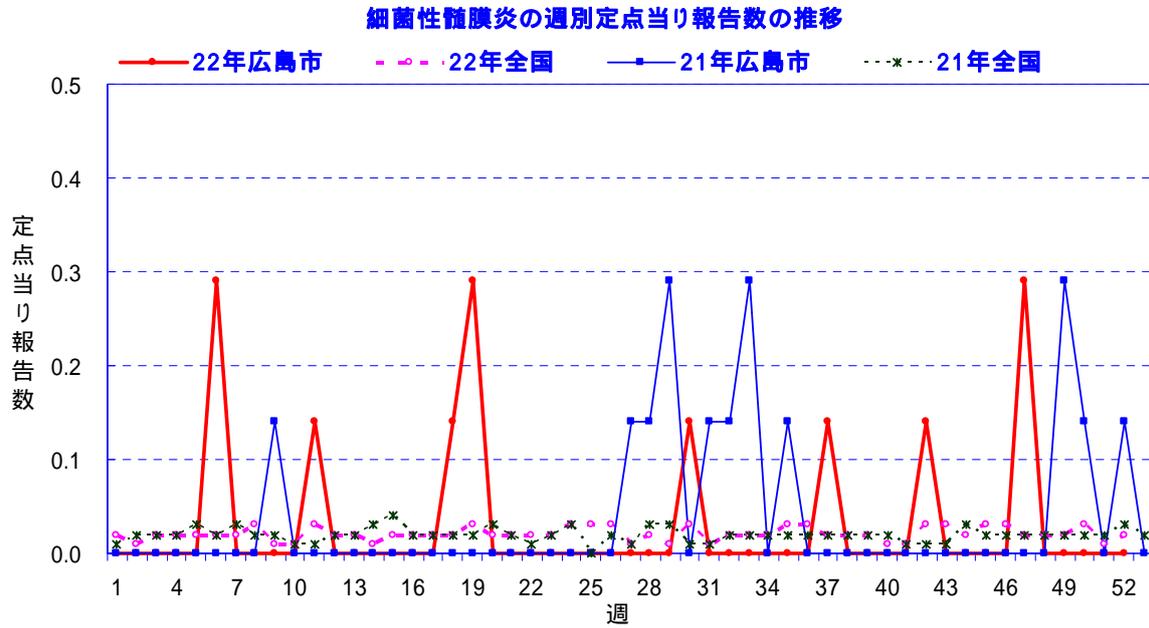
10歳間隔の年齢階層別では、20歳～29歳が最も多く全体の47.1%を占め、次いで30歳～39歳が33.7%を占めていた。



## 第5節 基幹定点

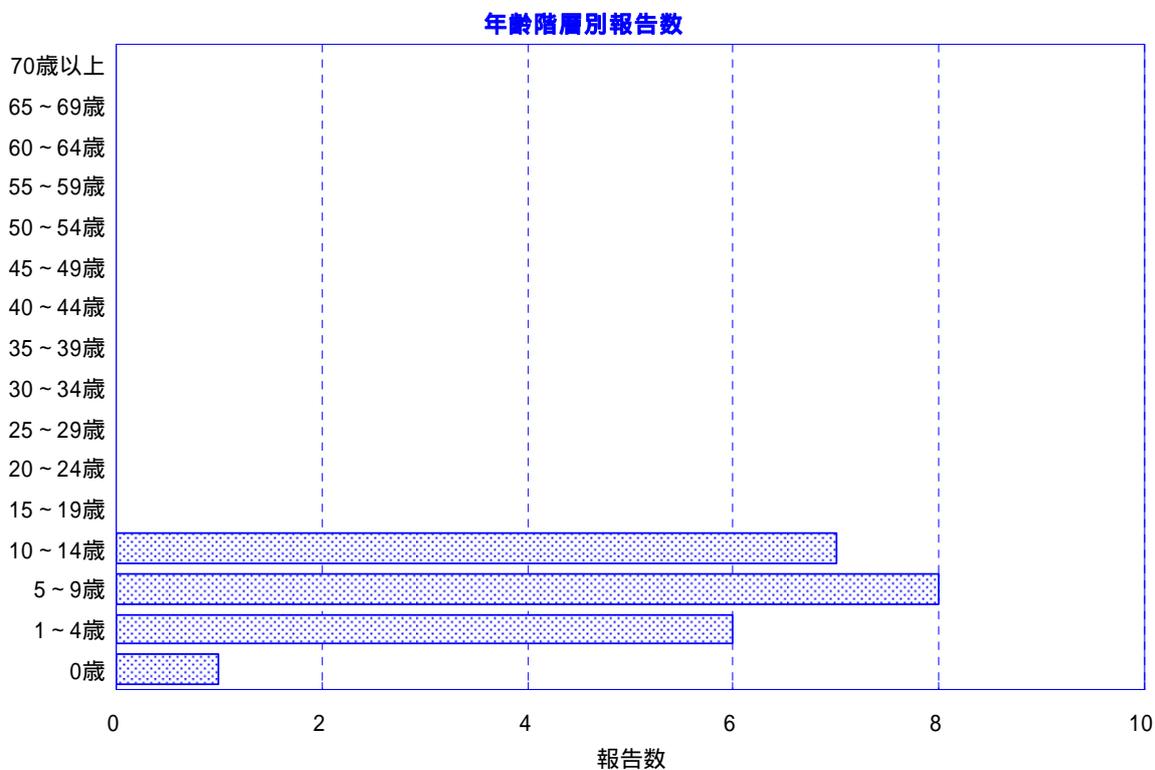
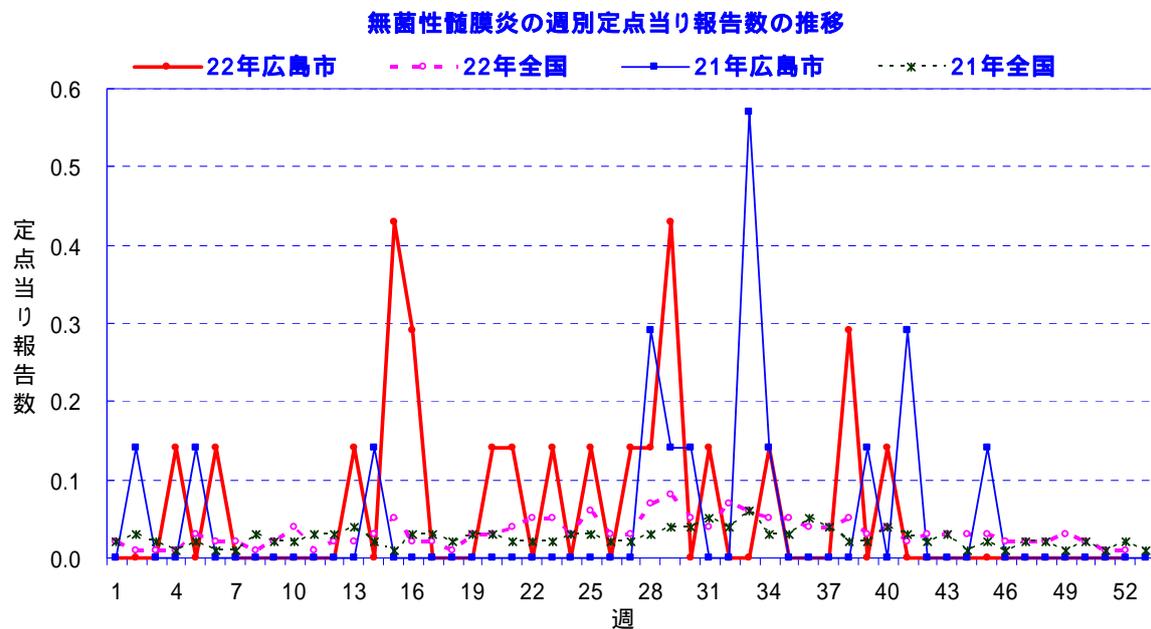
### 1 細菌性髄膜炎

年間の定点当り累積報告数は 1.57 人で、前年の 1.99 人に比べ前年比 0.78 とやや減少した。



## 2 無菌性髄膜炎

年間の定点当り累積報告数は 3.12 人で、前年の 2.27 人に比べ前年比 1.37 とやや増加した。

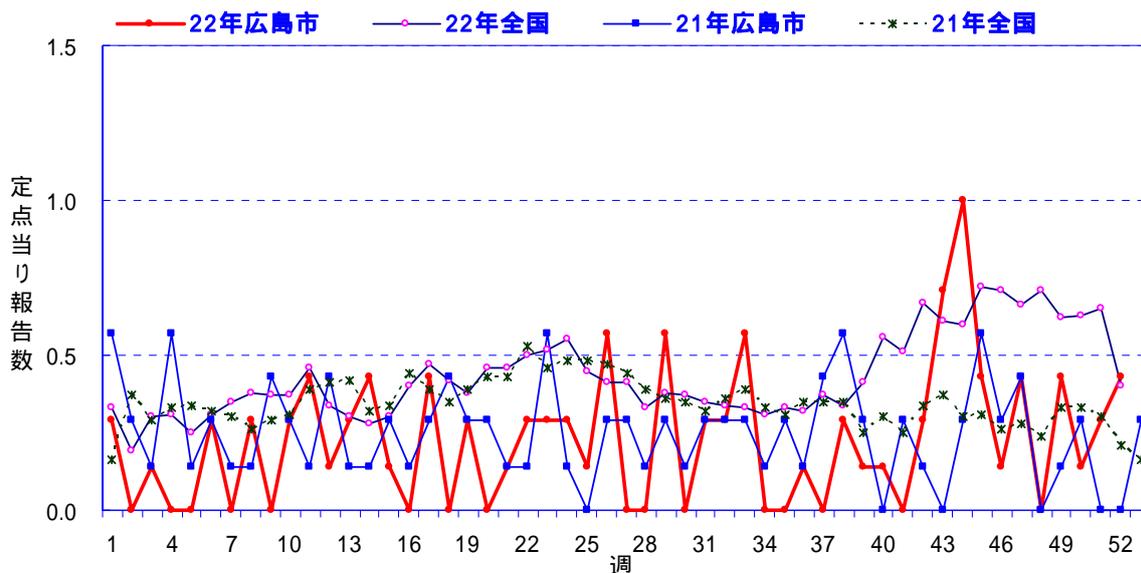


### 3 マイコプラズマ肺炎

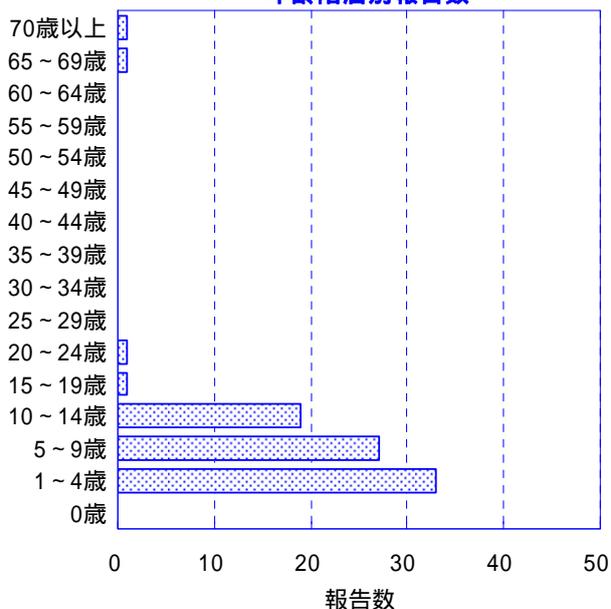
年間の定点当り累積報告数は 11.9 人で、前年の 13.2 人に比べ前年比 0.90 とやや減少した。

5 歳間隔の年齢階層別では、4 歳以下が最も多く全体の 39.8% を占めていた。

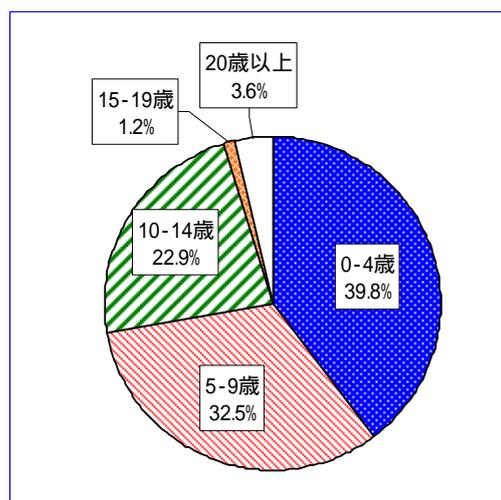
マイコプラズマ肺炎の週別定点当り報告数の推移



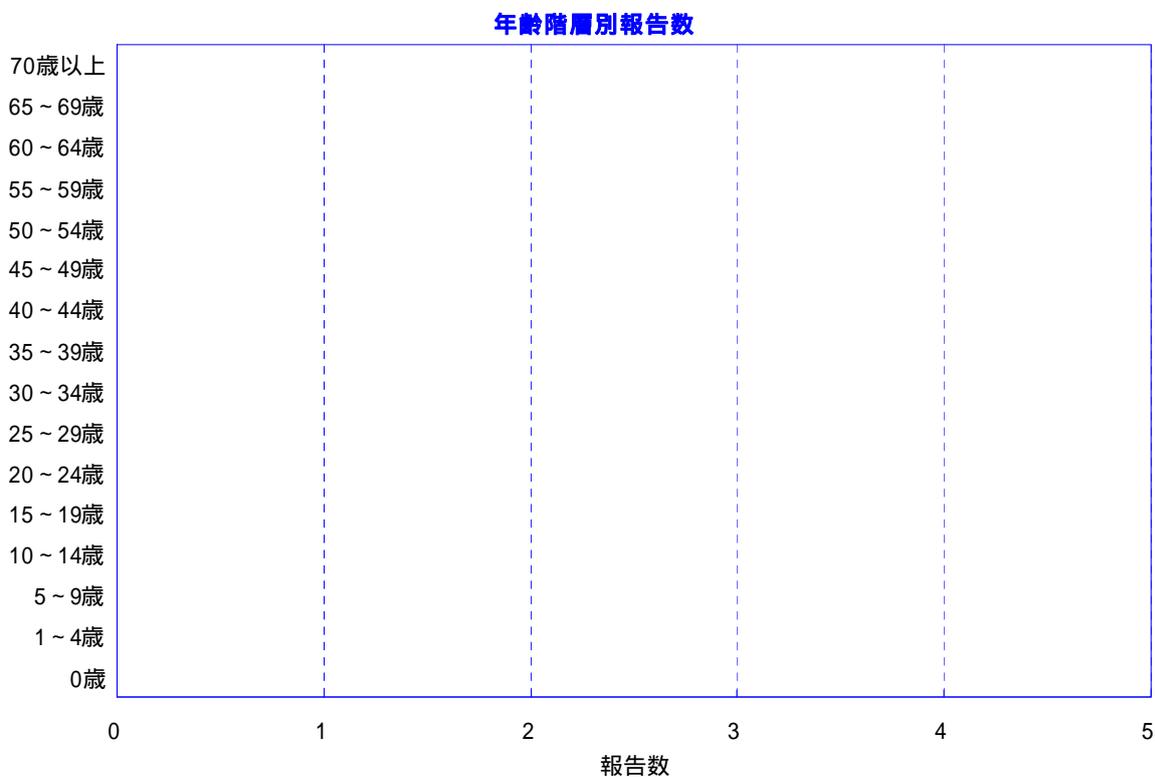
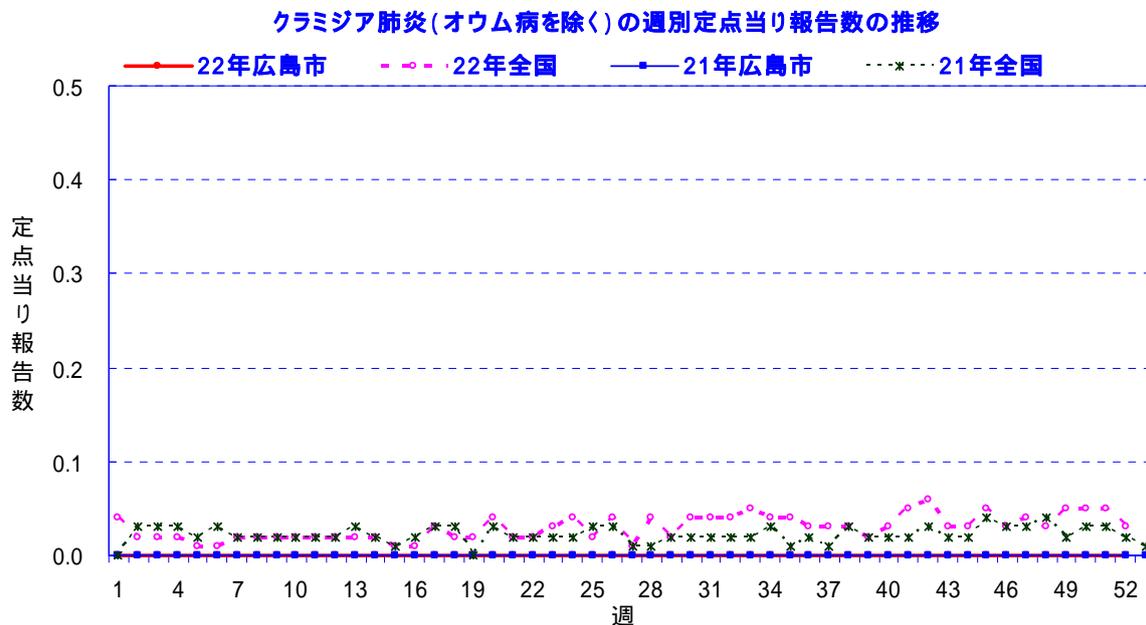
年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合



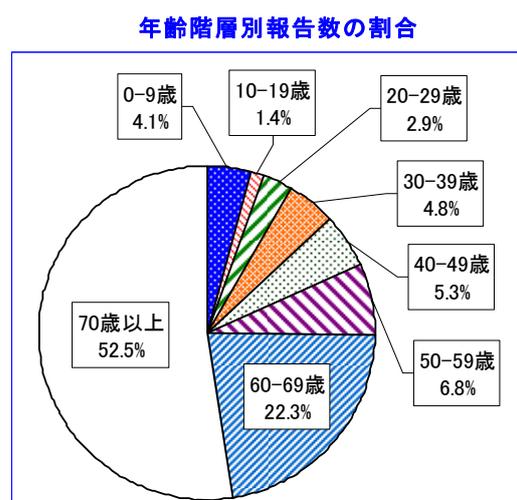
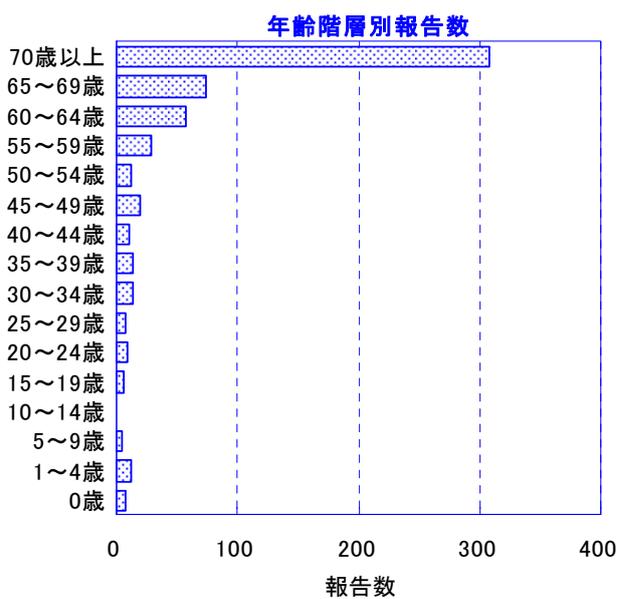
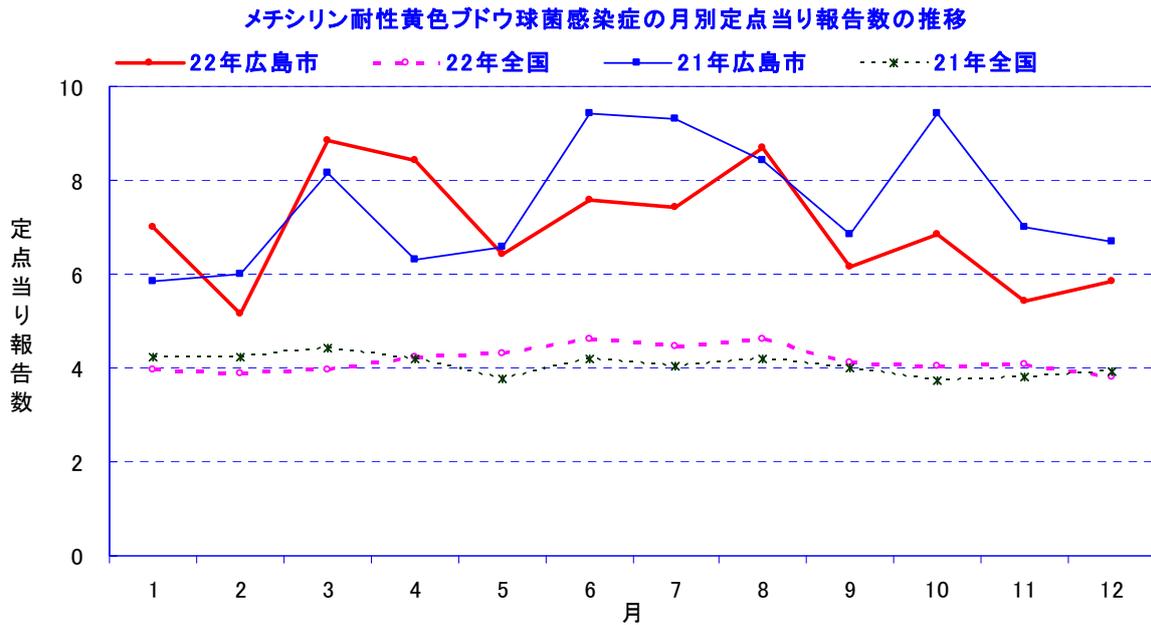
4 クラミジア肺炎（オウム病を除く）  
年間を通して報告はなかった。



## 5 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

年間の定点当り累積報告数は 83.9 人で、前年の 90.0 人に比べ前年比 0.93 とほぼ横ばいであった。薬剤耐性菌感染症 3 疾患の中で最も多かった。

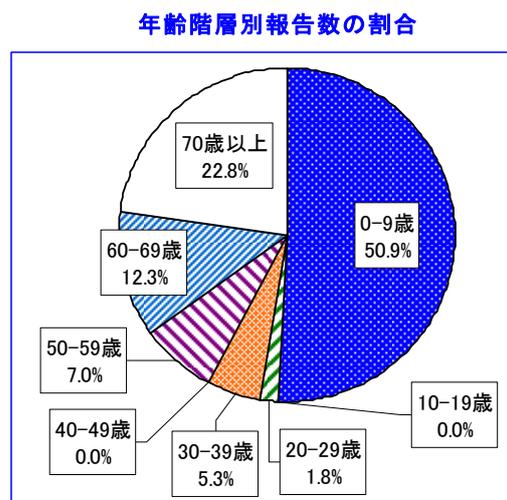
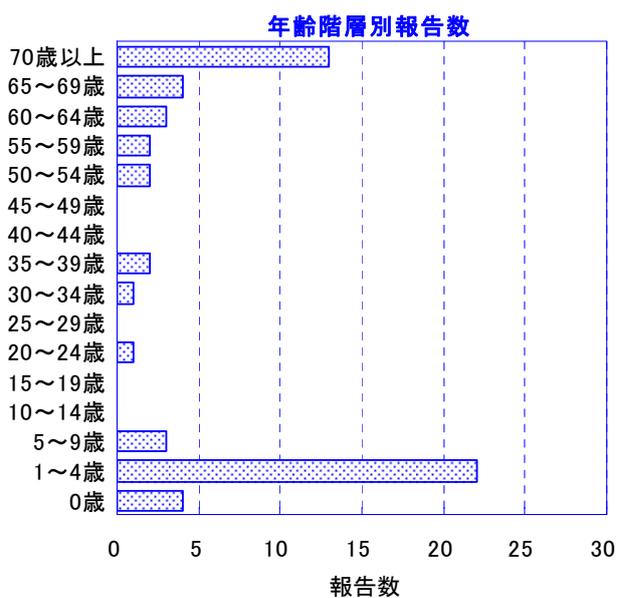
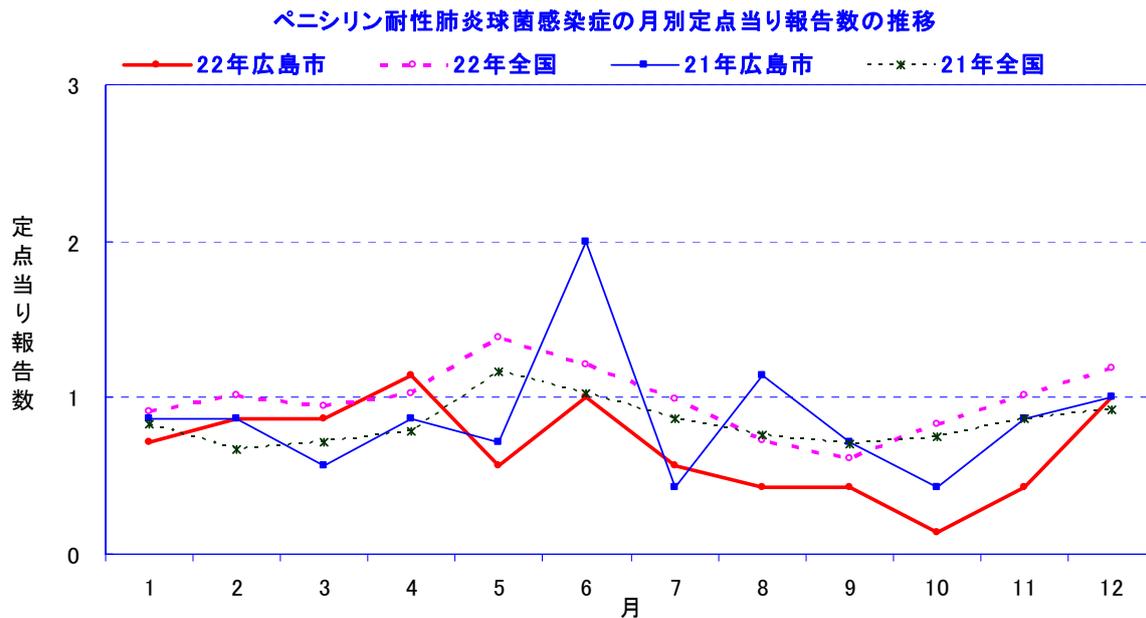
10 歳間隔の年齢階層別では、70 歳以上が最も多く全体の 52.5% を占め、次いで 60～69 歳が 22.3% を占めており、高齢者が多かった。



## 6 ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

年間の定点当り累積報告数は 8.14 人で、前年の 10.4 人に比べ前年比 0.78 とやや減少した。

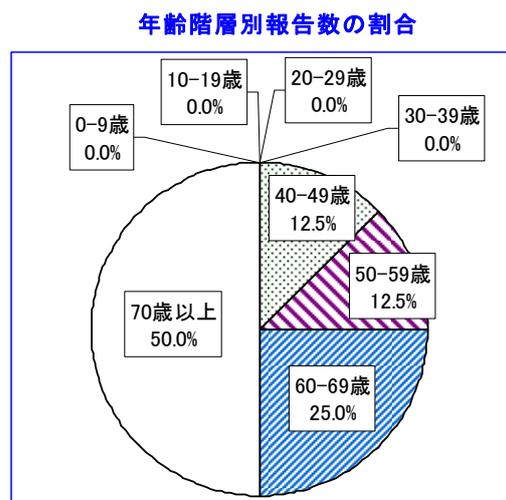
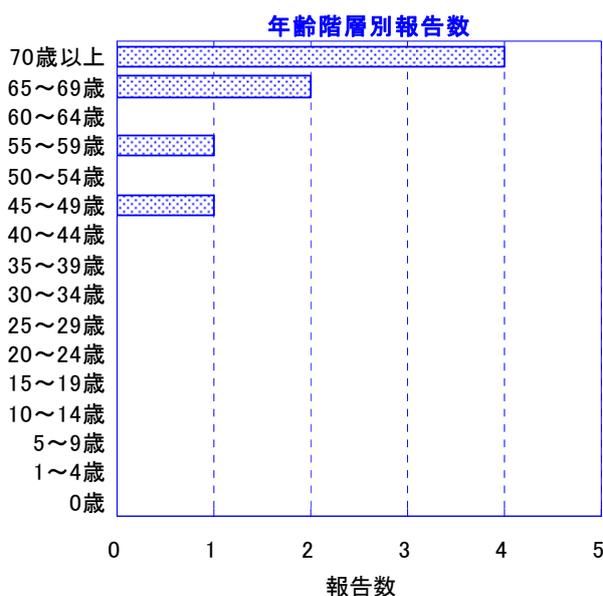
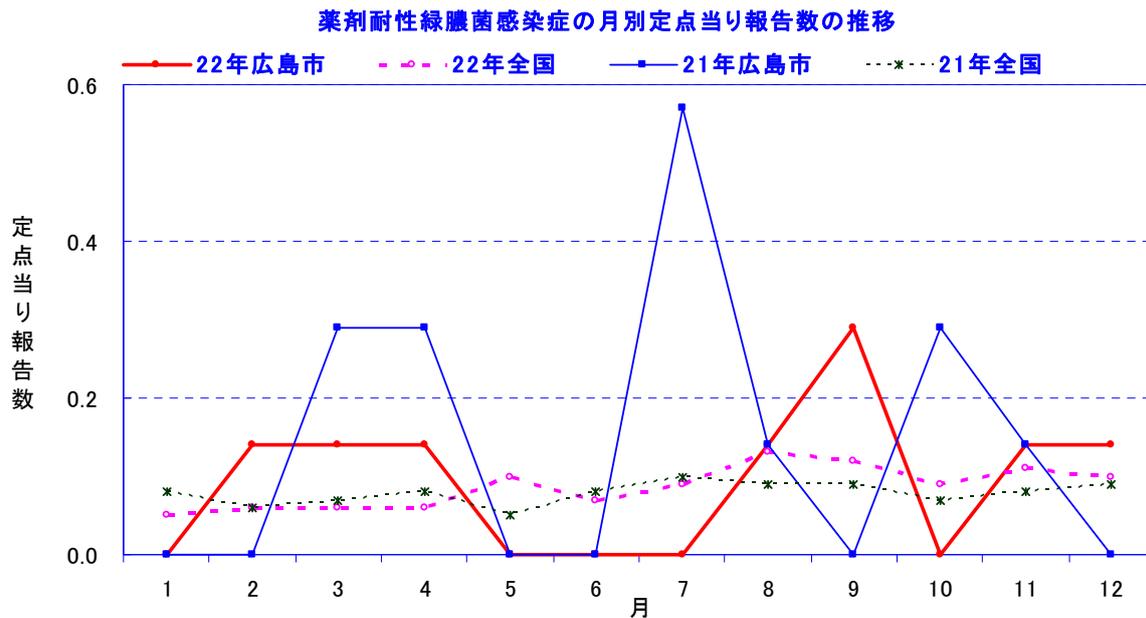
10 歳間隔の年齢階層別では、0～9 歳が最も多く全体の 50.9%を占めていた。



## 7 薬剤耐性緑膿菌感染症

年間の定点当り累積報告数は 1.13 人で、前年の 1.72 人に比べ前年比 0.65 と減少した。

10 歳間隔の年齢階層別では、70 歳以上が最も多く全体の 50.0 を占め、次いで 60～69 歳が 25.0% を占めており、高齢者が多かった。



## 第6節 各感染症の推移（平成11年～平成22年）

平成11年～平成22年における月別定点当たり報告数の推移をグラフに示した。  
なお、週報対象感染症のグラフは、月別定点当たり報告数の週平均値の推移を示している。

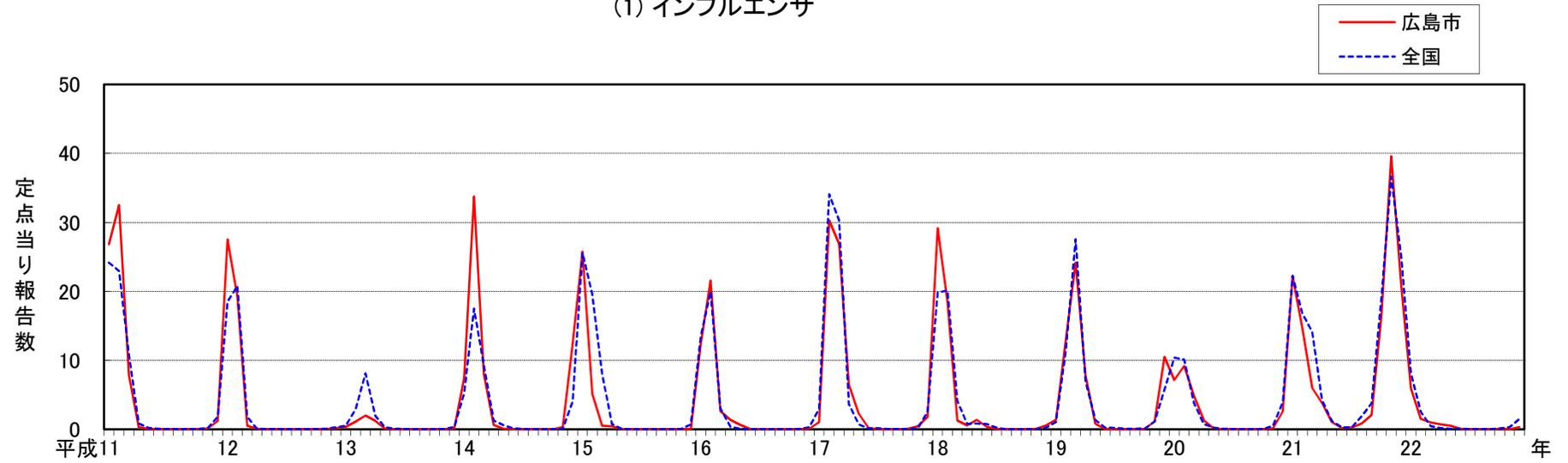
### 【週報対象感染症】

- (1) インフルエンザ（鳥インフルエンザを除く）
- (2) 咽頭結膜熱
- (3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
- (4) 感染性胃腸炎
- (5) 水痘
- (6) 手足口病
- (7) 伝染性紅斑
- (8) 突発性発しん
- (9) 百日咳
- (10) ヘルパンギーナ
- (11) 流行性耳下腺炎
- (12) R S ウイルス感染症
- (13) 急性出血性結膜炎
- (14) 流行性角結膜炎
- (15) 細菌性髄膜炎
- (16) 無菌性髄膜炎
- (17) マイコプラズマ肺炎
- (18) クラミジア肺炎（オウム病を除く）

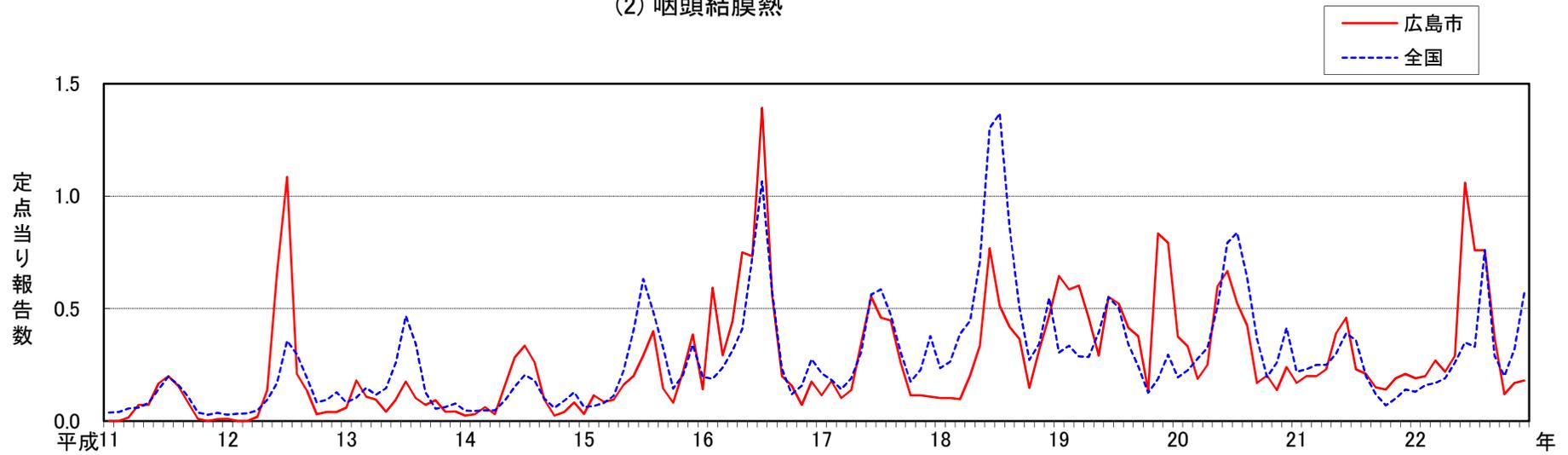
### 【月報対象感染症】

- (19) 性器クラミジア感染症
- (20) 性器ヘルペスウイルス感染症
- (21) 尖圭コンジローマ
- (22) 淋菌感染症
- (23) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症
- (24) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症
- (25) 薬剤耐性緑膿菌感染症

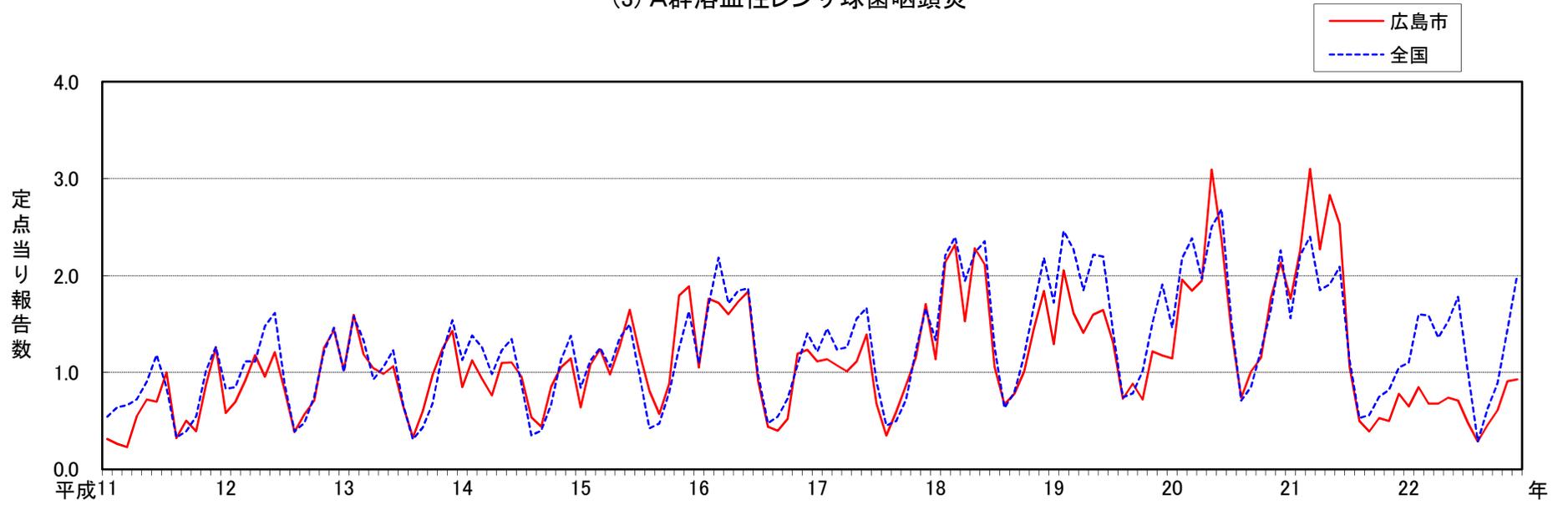
(1) インフルエンザ



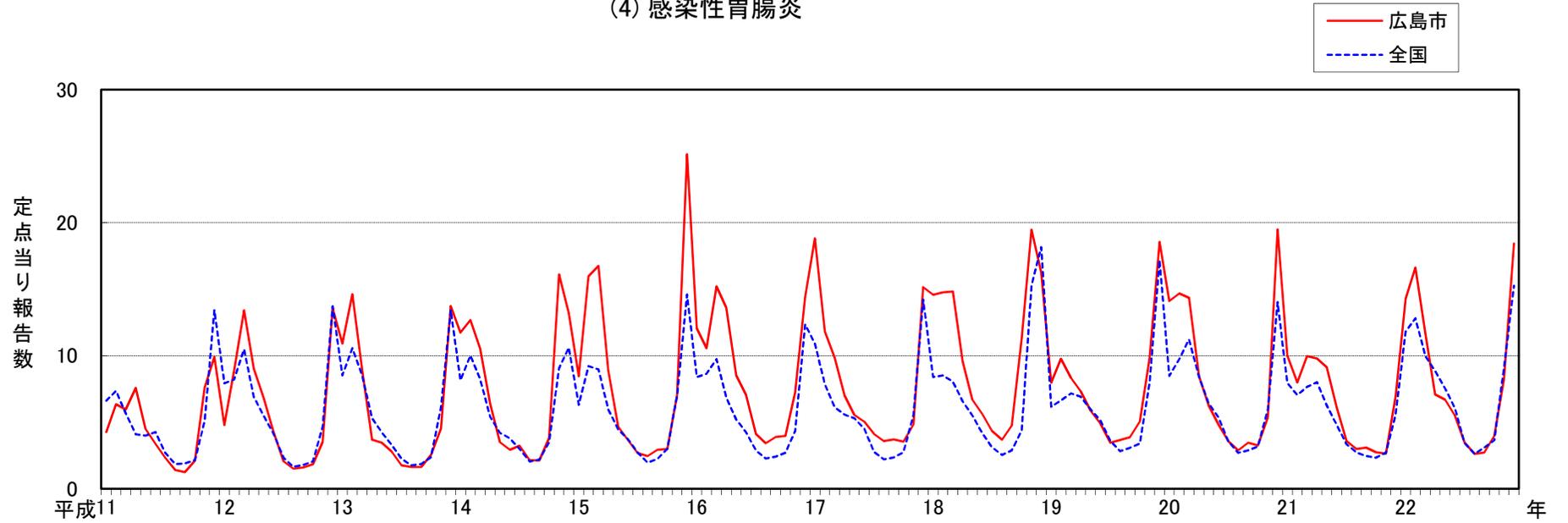
(2) 咽頭結膜熱



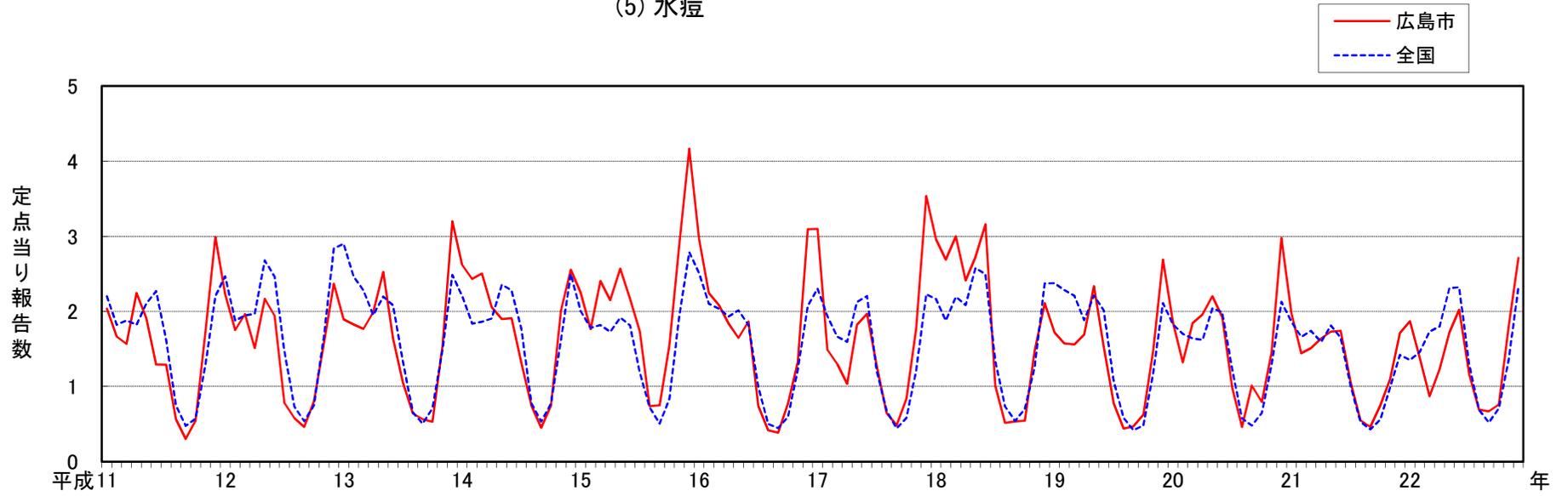
(3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



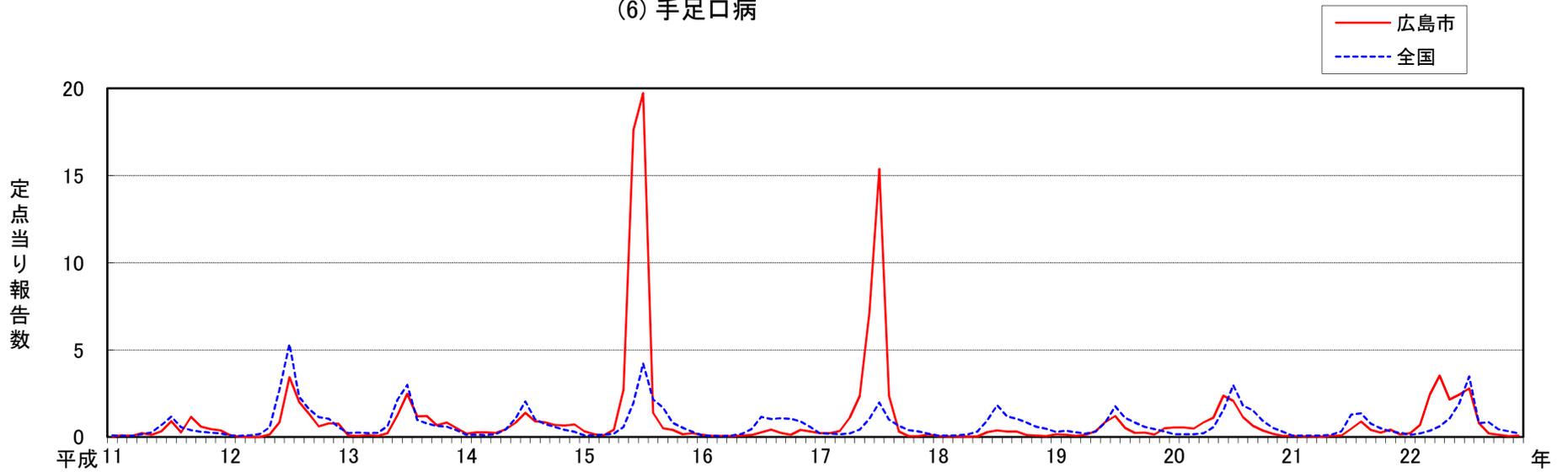
(4) 感染性胃腸炎



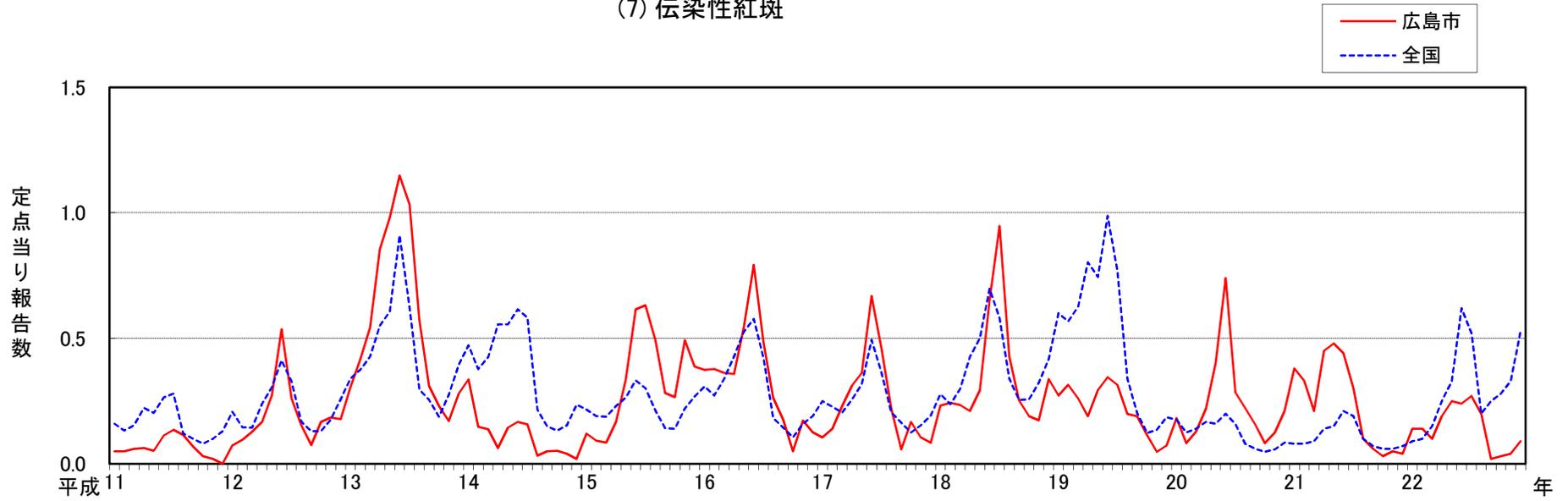
(5) 水痘



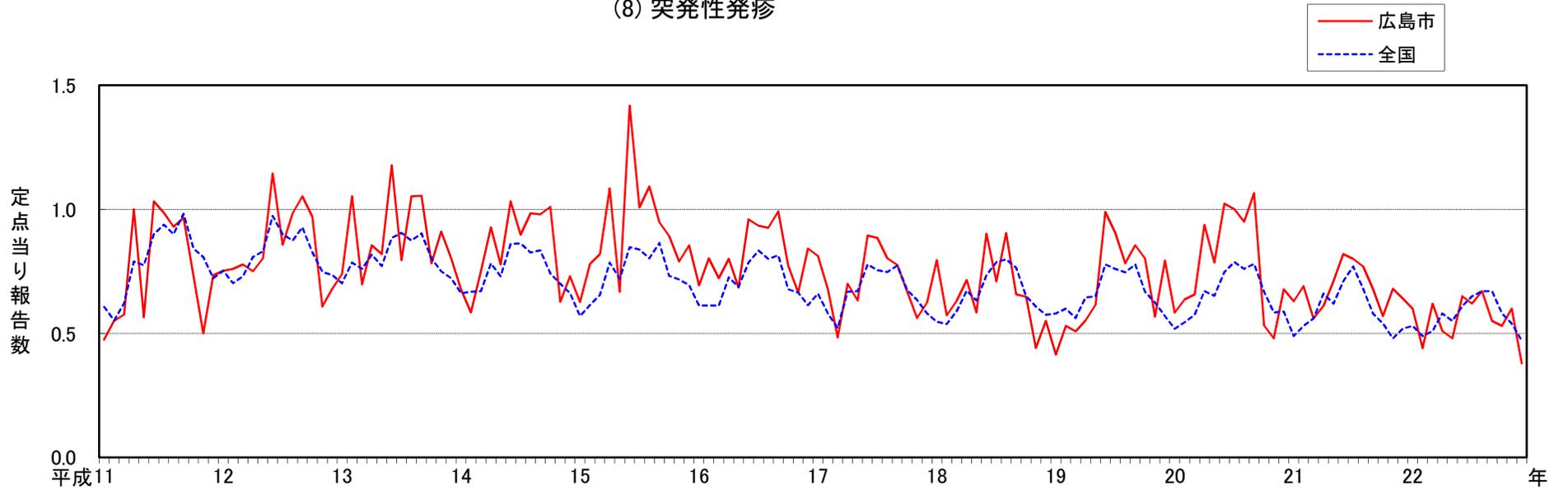
(6) 手足口病



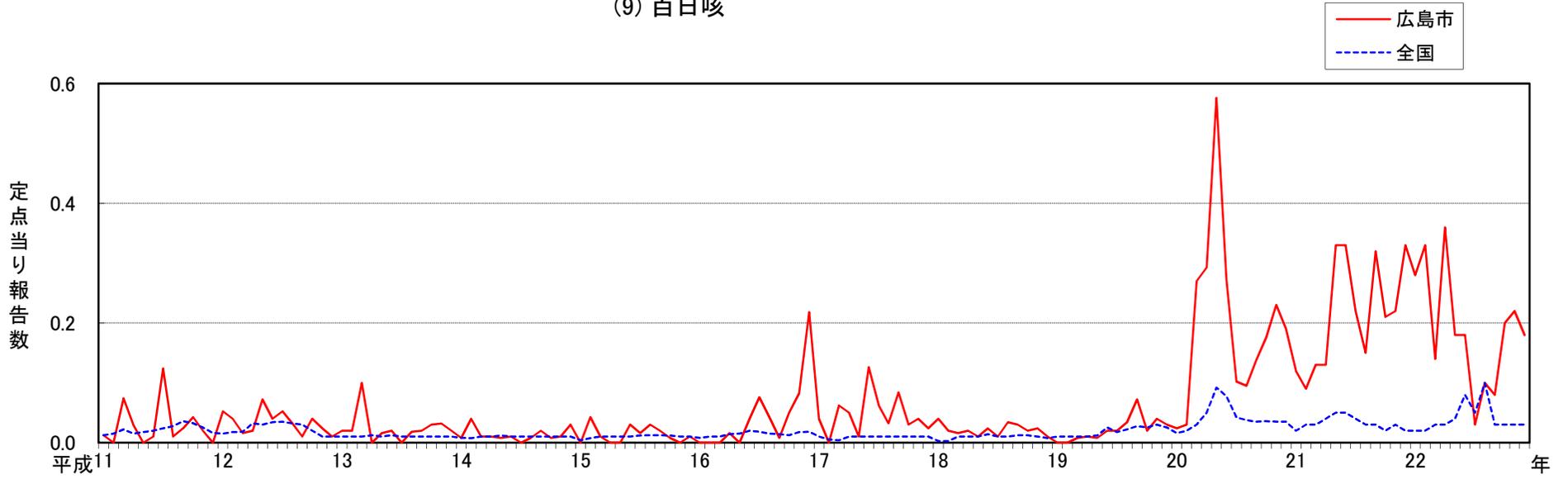
(7) 伝染性紅斑



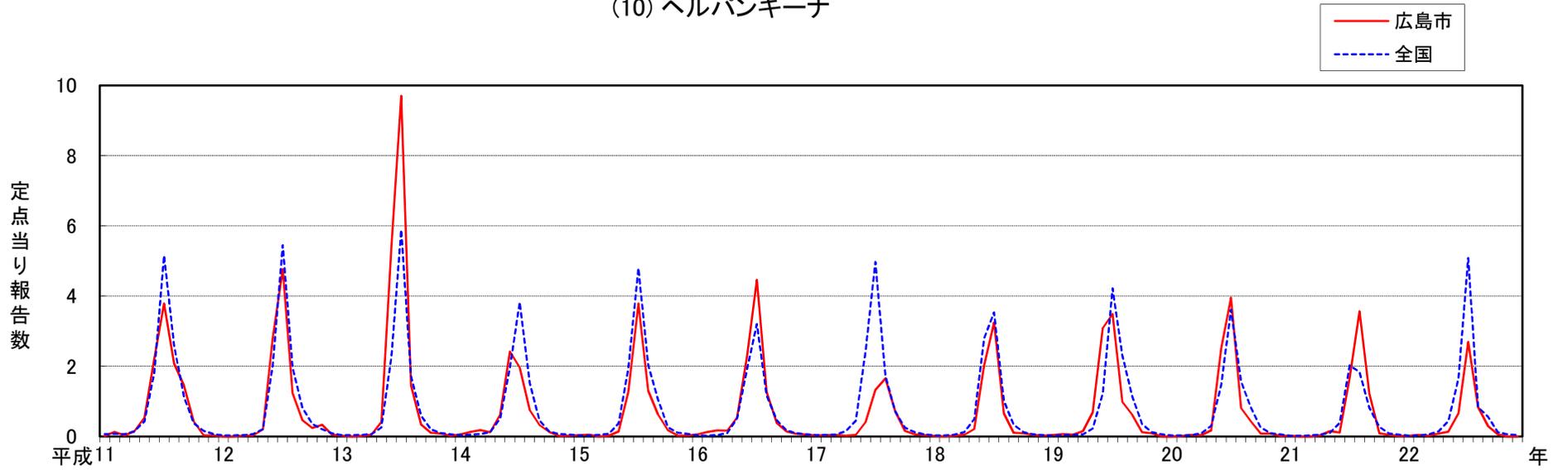
(8) 突発性発疹



(9) 百日咳



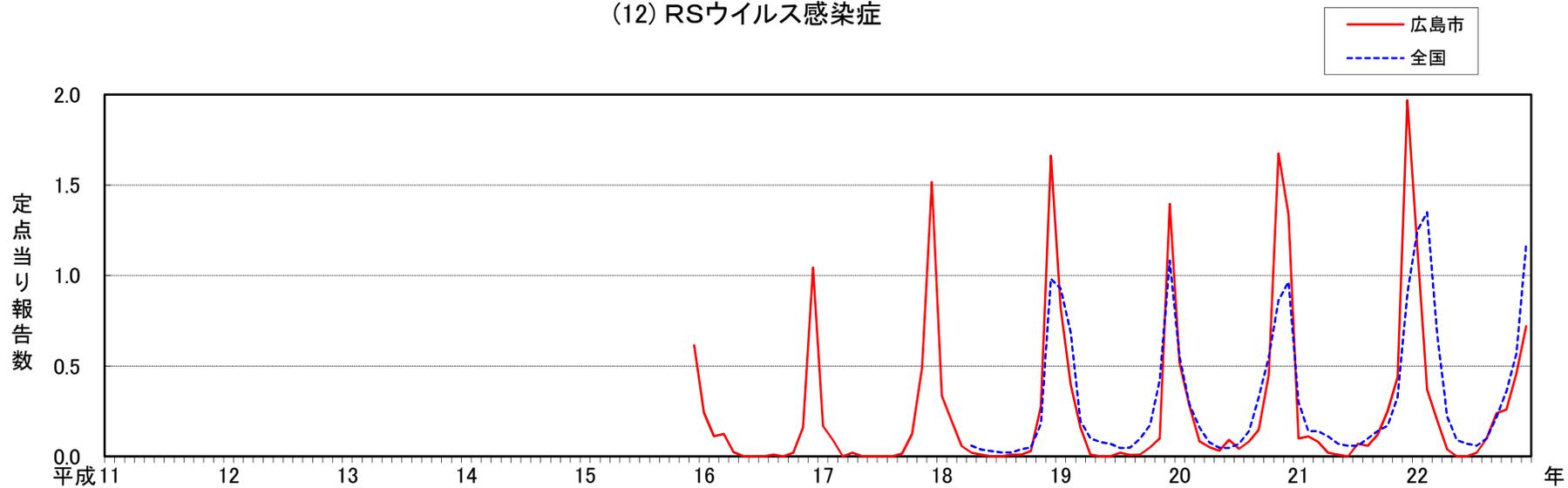
(10) ヘルパンギーナ



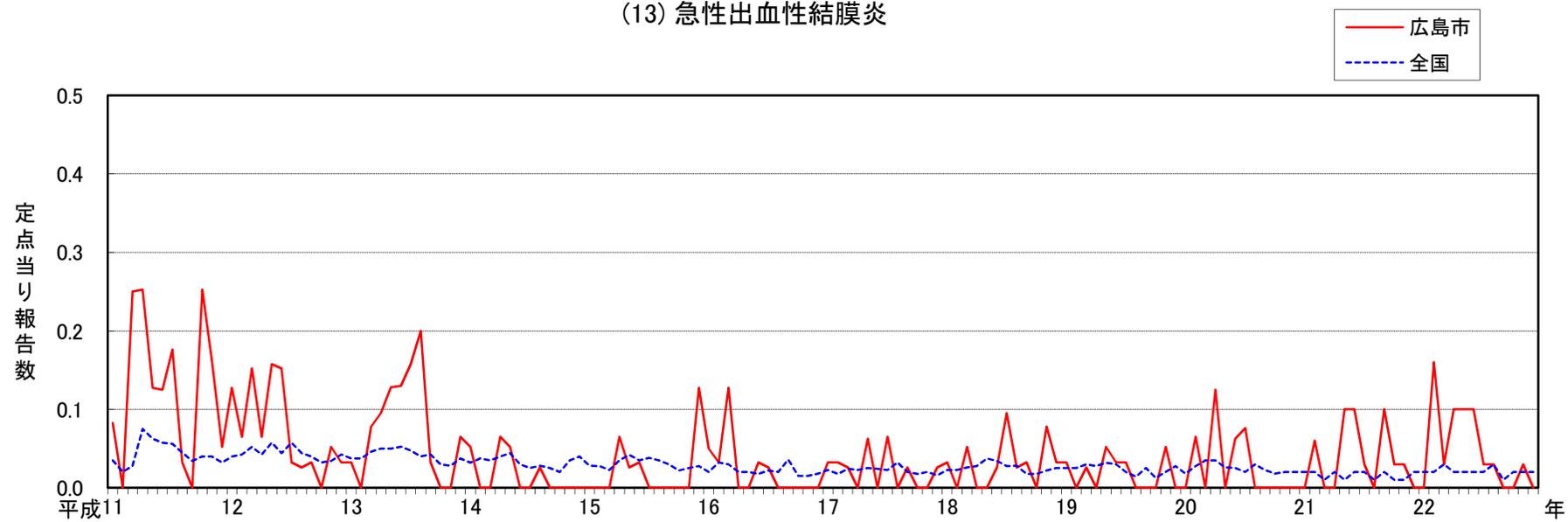
(11) 流行性耳下腺炎



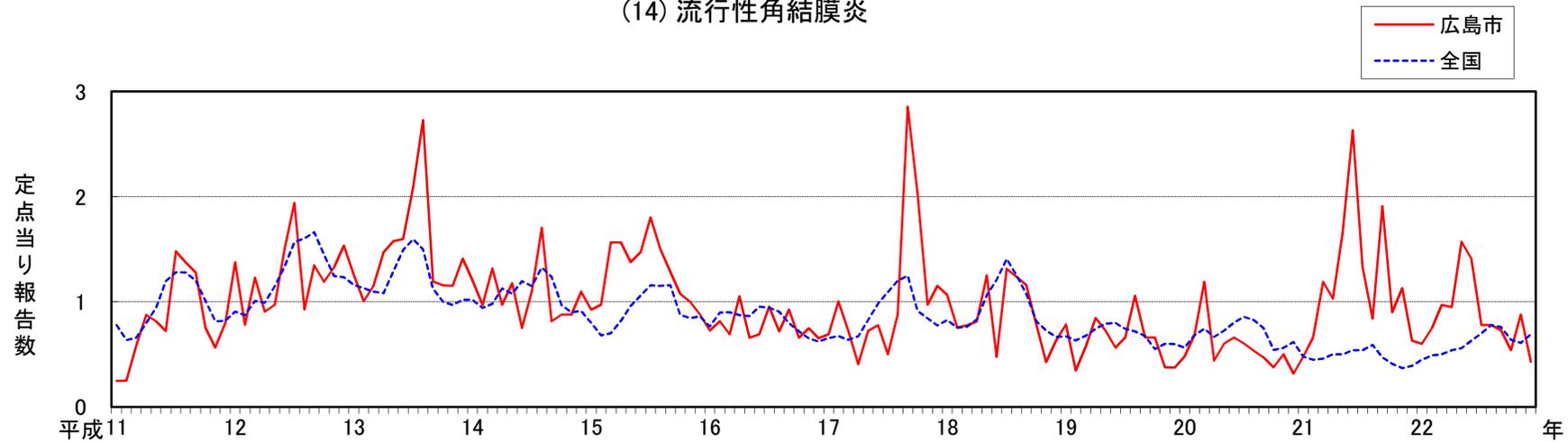
(12) RSウイルス感染症



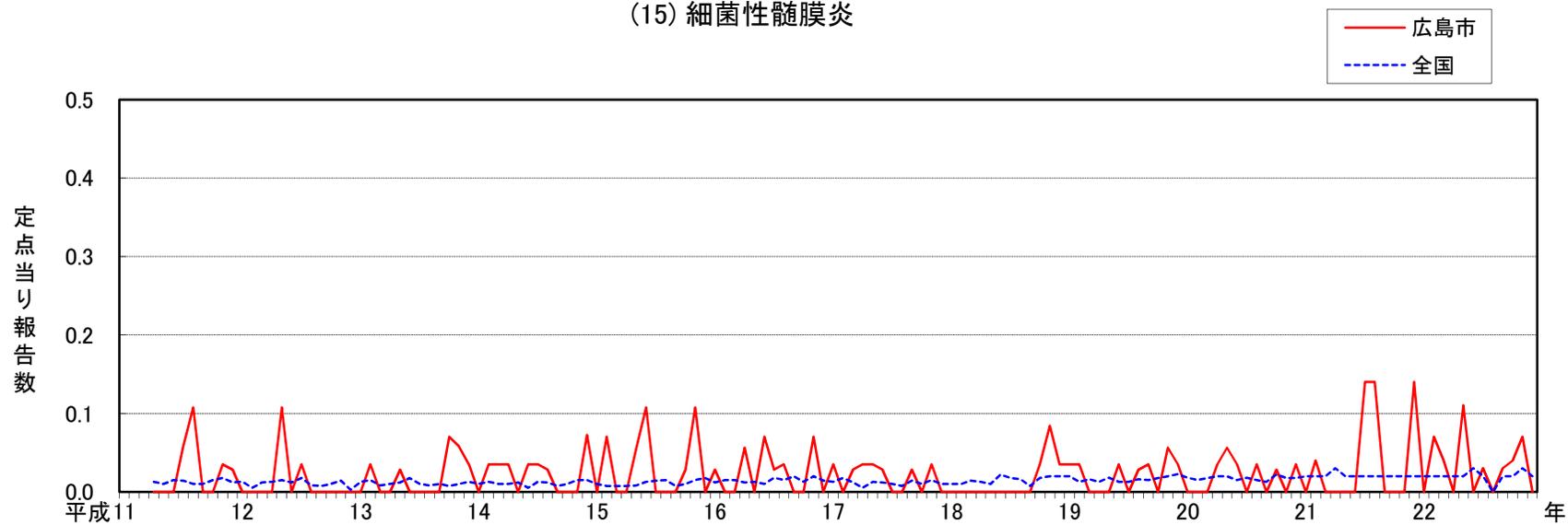
(13) 急性出血性結膜炎



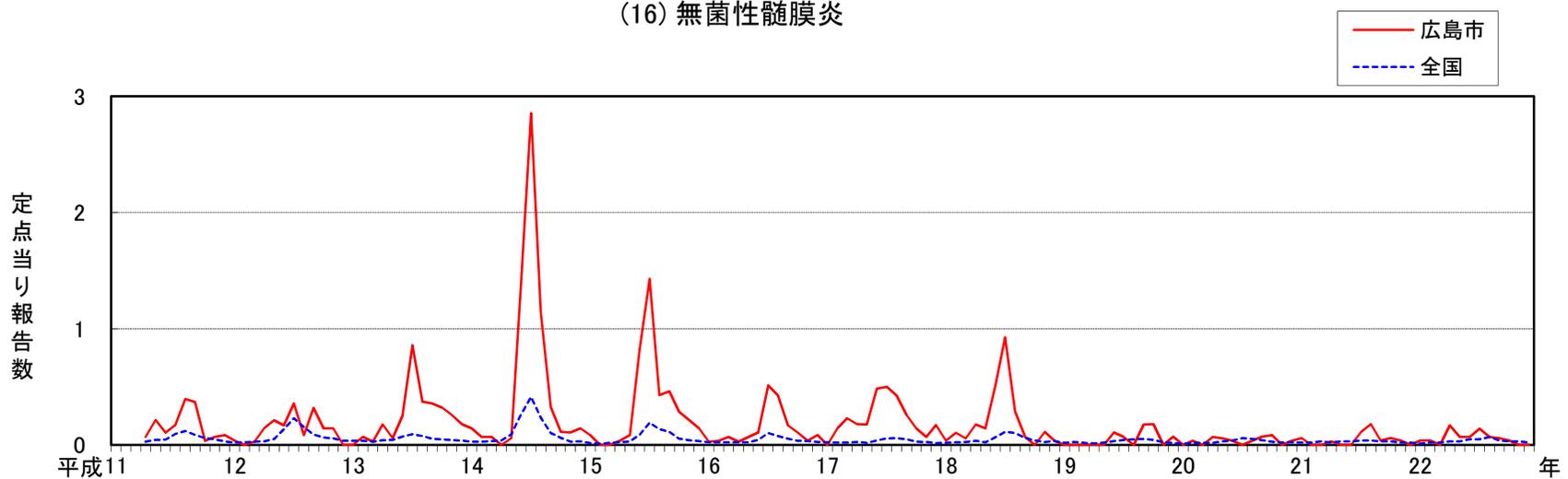
(14) 流行性角結膜炎



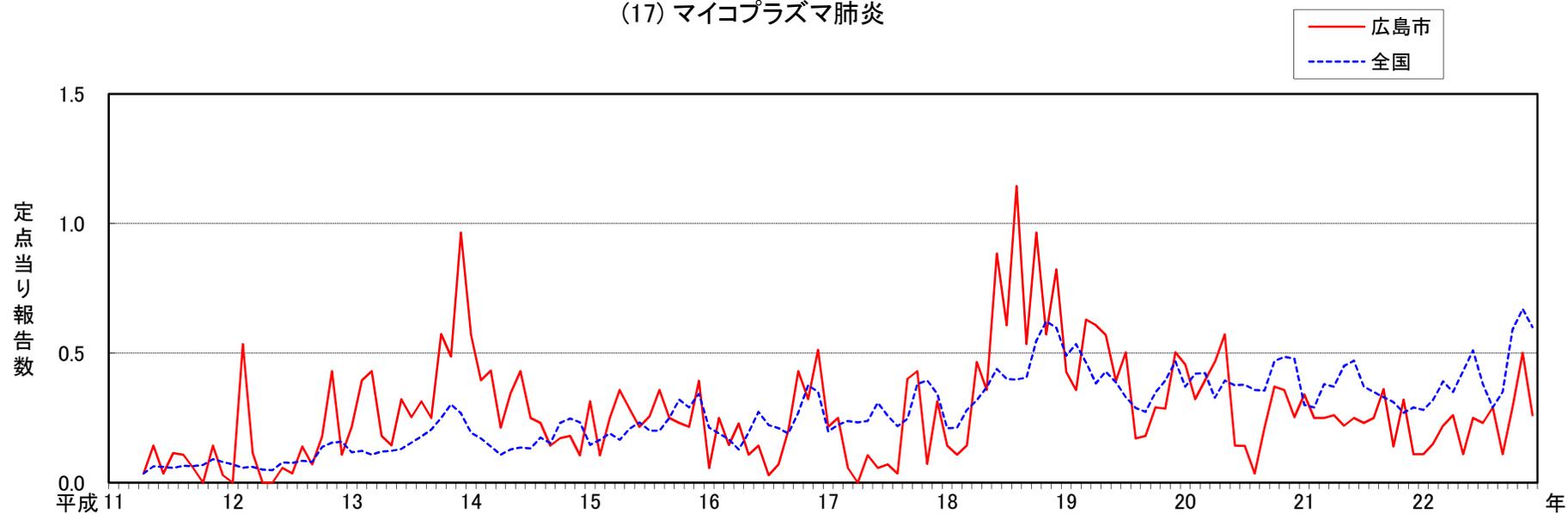
(15) 細菌性髄膜炎



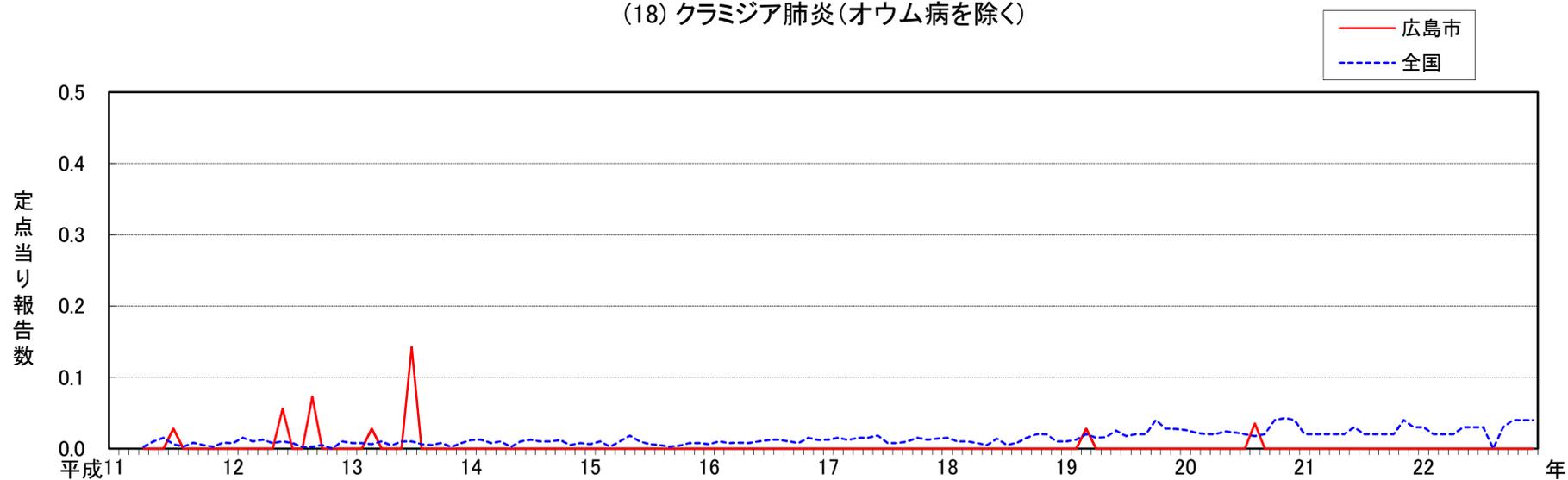
(16) 無菌性髄膜炎



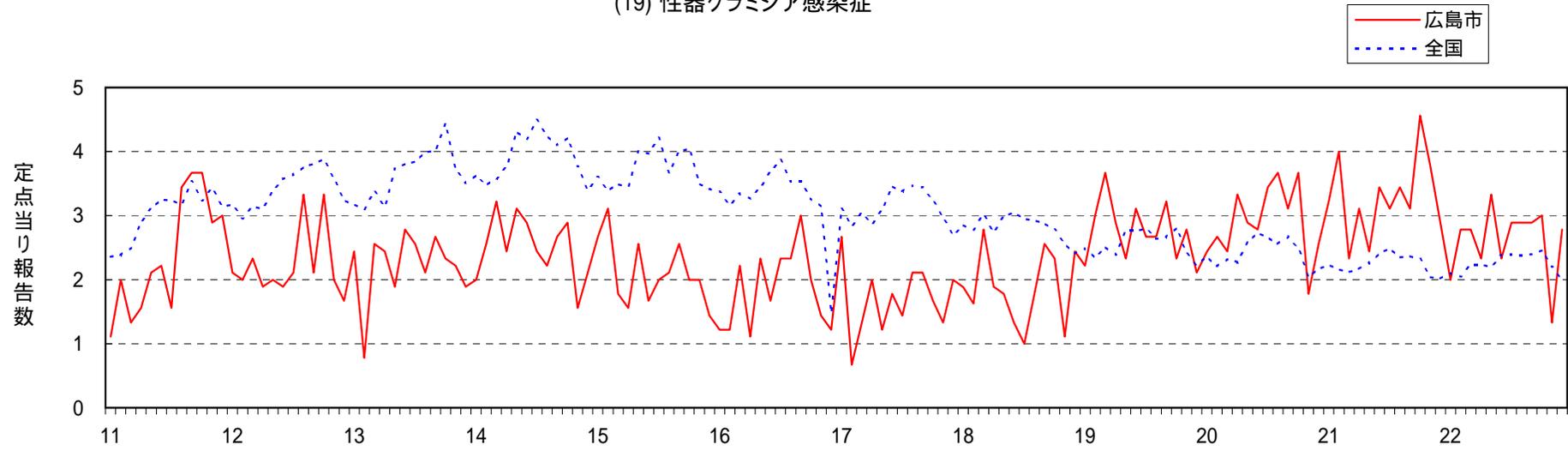
(17) マイコプラズマ肺炎



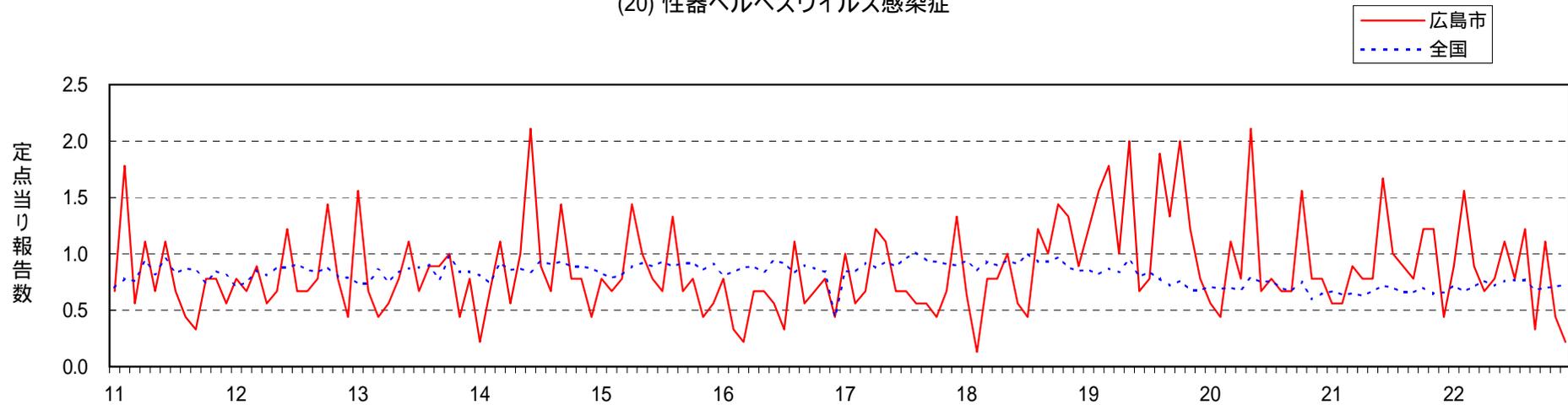
(18) クラミジア肺炎(オウム病を除く)



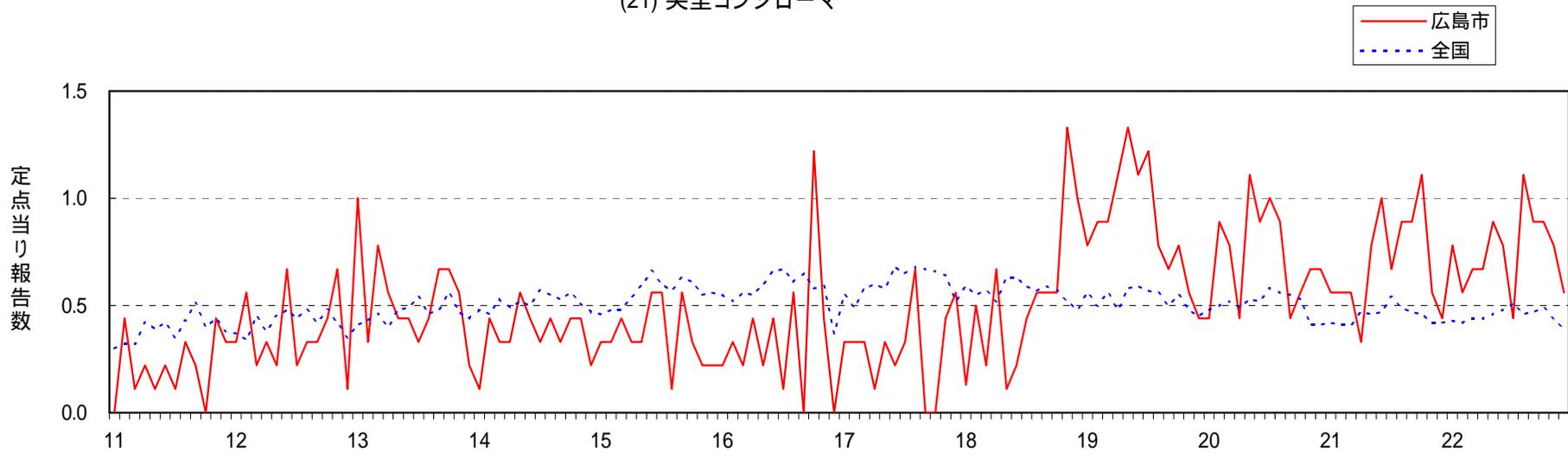
(19) 性器クラミジア感染症



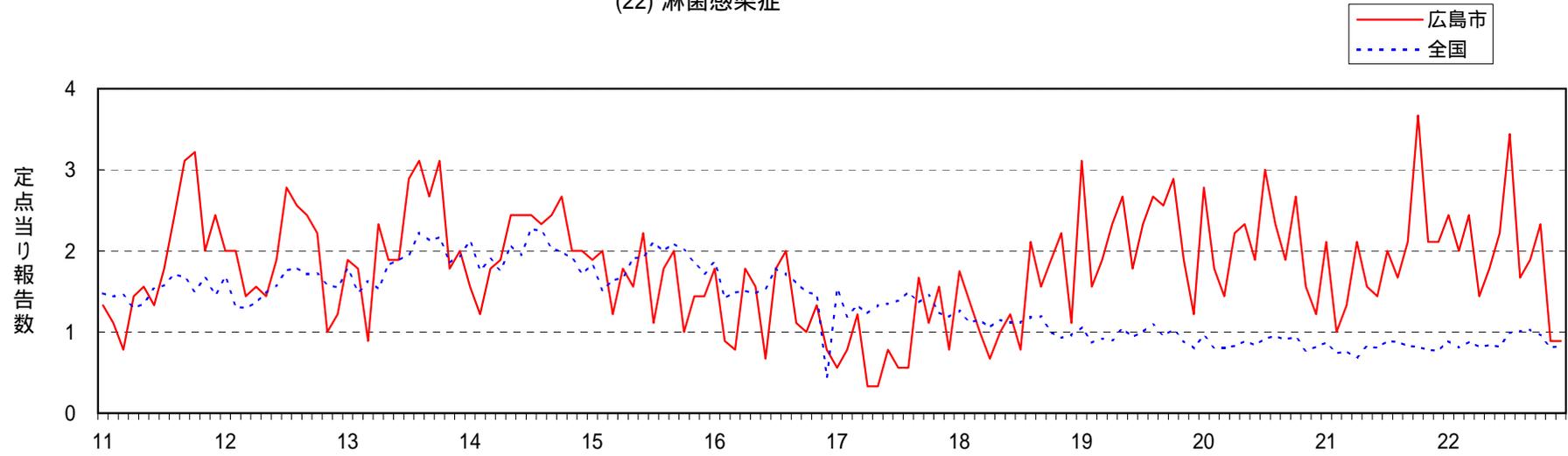
(20) 性器ヘルペスウイルス感染症



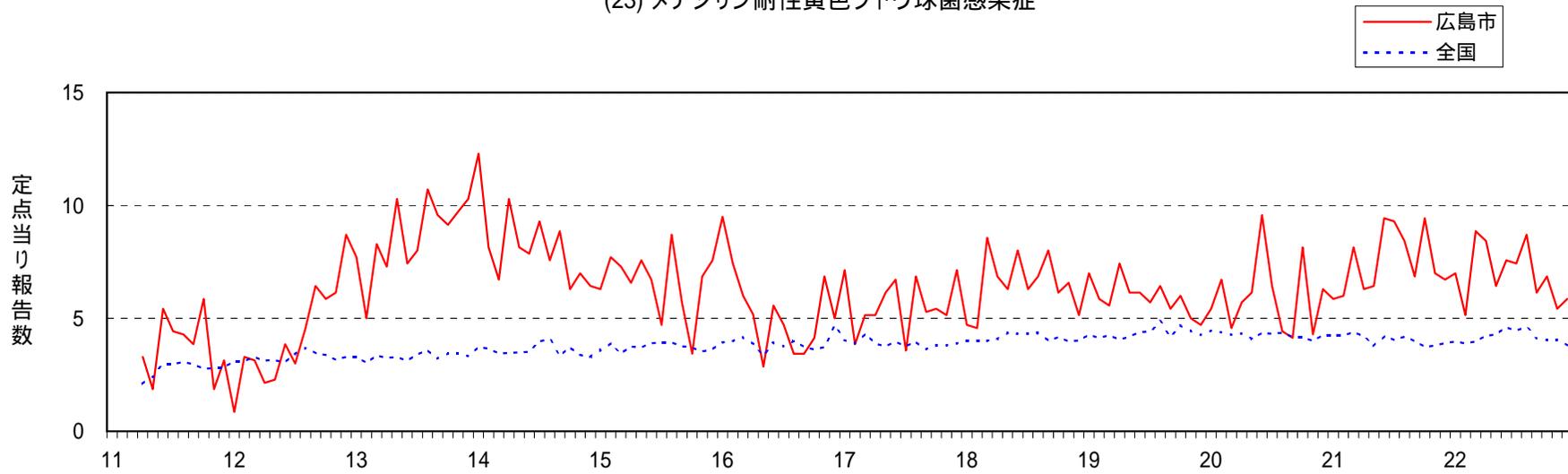
(21) 尖圭コンジローマ



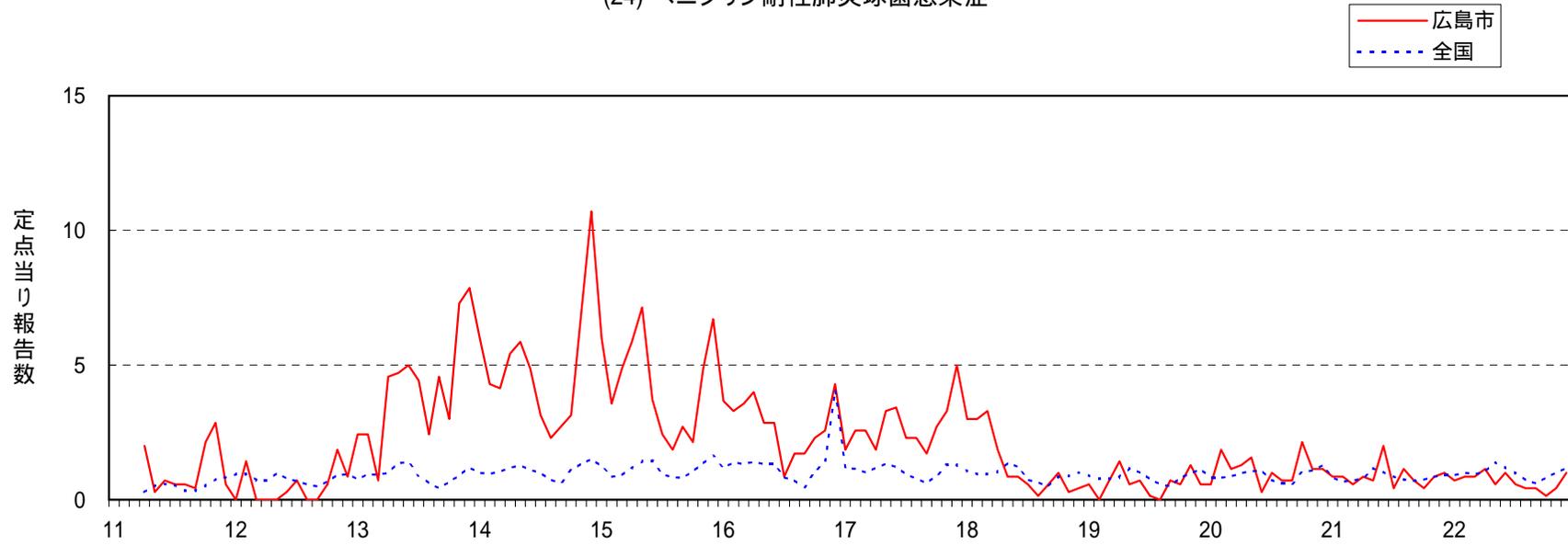
(22) 淋菌感染症



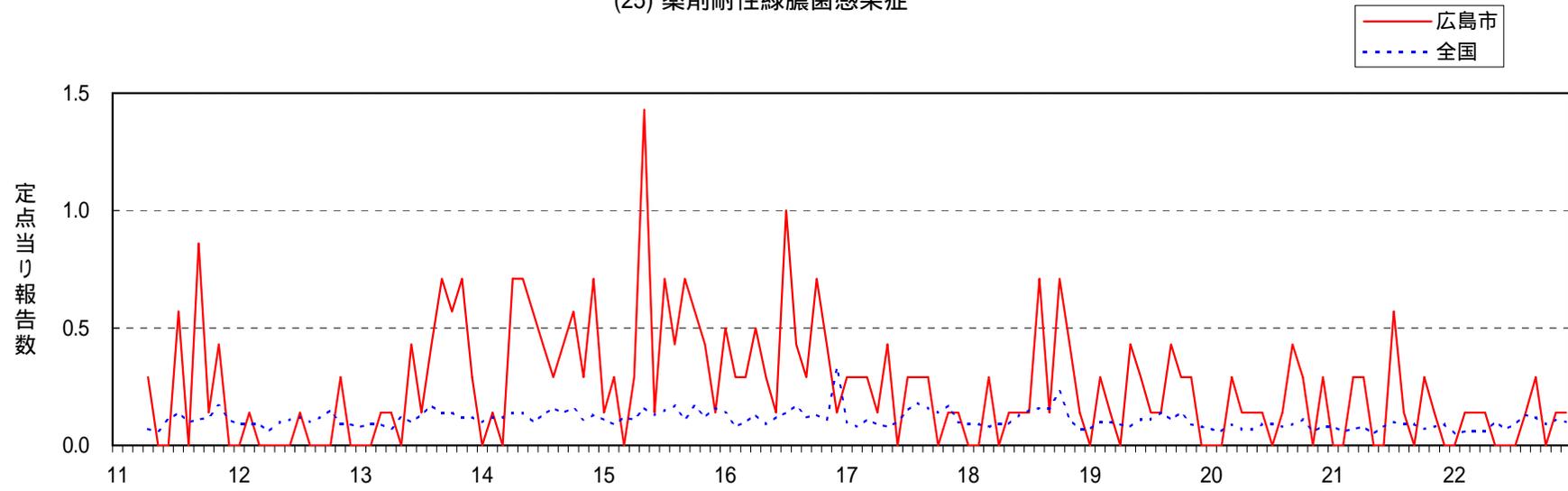
(23) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



(24) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



(25) 薬剤耐性緑膿菌感染症



## 第4章 検査情報

### 第1節 検査の概要

市内 12 か所の検査定点医療機関で検査材料を採取し、衛生研究所において病原体検査を行った。

検査結果は、随時検査定点医療機関に通知するとともに、これらを病原体情報としてとりまとめ、広島市感染症情報センターへ報告した。また、これらの病原体情報は国立感染症研究所感染症情報センターへオンラインにより報告した。

### 第2節 検査方法及び検体採取状況

#### 1 検査材料

検査定点医療機関において、患者から咽頭ぬぐい液、糞便、髄液、結膜ぬぐい液、尿などが採取され、衛生研究所に搬入されたものを検査材料とした。なお、一人の患者から複数検体または複数の病原体が検出されたものがあるため、本文中及び表では、患者数、検体数または検出ウイルス株数で示した。

#### 2 ウイルス検査

ウイルス分離は、全例に HE 細胞、HEp-2 細胞、Vero 細胞、RD-18S 細胞の各培養細胞を使用し、インフルエンザと冬季の上気道炎・下気道炎には MDCK 細胞を、麻しんには Vero-SLAM 細胞を併用した。また、他の検出法としては、電子顕微鏡法、ELISA 法、R-PHA 法及び RT-PCR 法などを用いた。

培養細胞で分離されたウイルスの同定は主に中和試験で行い、インフルエンザウイルスは赤血球凝集抑制試験で行った。また、免疫クロマト法や蛍光抗体法なども用いた。さらに、同定が困難な株などは、PCR 法やシーケンス法などの遺伝子検査法を用い同定を行った。

#### 3 臨床診断名別検体採取状況

平成 21 年の月別臨床診断名別検査患者数を表 1 に、臨床診断名別検体別検査数を表 2 に示した。

臨床診断名別患者は、インフルエンザ 658 人(685 検体)、咽頭結膜熱 183 人(237 検体)、その他の呼吸器系疾患（咽頭炎、扁桃炎、気管支炎等）97 人(112 検体)、感染性胃腸炎 70 人(103 検体)の順に多かった。

検体は、1,280 人から 1,610 検体が採取され、咽頭ぬぐい液 1,202 検体、糞便 243 検体、髄液 136 検体の順に多かった。

表1 月別臨床診断名別検査患者数

臨床診断名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
インフルエンザ	19	10	11	12	5	2	2			7	1	18	87
咽頭結膜熱	6	5	2	4	2	2	2	1			2		26
感染性胃腸炎	14	6	3	7	8	4	1	3	1	5	7	17	76
A群溶連菌咽頭炎					1							1	2
手足口病			6	6		5	2	2					21
百日咳			1	1		10	2	1	3		1	1	20
ヘルパンギーナ					1	2	3	8					14
流行性角結膜炎								3	1				4
急性脳炎				1	2	1				2	2	2	10
細菌性髄膜炎		2	2	1	1	2				1	1	1	11
無菌性髄膜炎	1	2	2	3	6	2	8	4	2	2	4	1	37
RSウイルス感染症	5	2	1	2					1	1		1	13
脳症	1	3		2				1	1				8
麻しん				1	3	1	2	1					8
水痘				1		1	1						3
流行性耳下腺炎	1		2	1	1		1			1	1	1	9
突発性発しん		3											3
川崎病（MCLS）	1	1	1	4	2	3	1		2	4	4	1	24
その他の呼吸器疾患	8	12	30	26	20	20	16	11	13	15	16	11	198
その他の消化器疾患	7		1	7	4	2	4	4	4	3	4	3	43
その他の神経系疾患	1		1	1			2		1		2	3	11
その他の発疹性疾患	2	1	2	1	1	2	1		2	1	2		15
その他の泌尿生殖器疾患			1	1	2	1			1	2			8
その他の循環器疾患	2		1	1		1	1		1	1	2		10
その他の疾患	1	12	9	8	7	8	18	6	7	5	7	5	93
検査患者数	69	59	76	91	66	69	67	45	40	50	56	66	754

表2 臨床診断名別検体別検査数

検体名 臨床診断名	咽頭拭い液	鼻汁	髄液	糞便	尿	結膜擦過物	喀痰	血液	その他	計
インフルエンザ	50	37	1	1	1					90
咽頭結膜熱	26	1	2	4	2					35
感染性胃腸炎	21	3	5	72	1					102
A群溶連菌咽頭炎	1		1	1	1					4
手足口病	18	2	3	3						26
百日咳	5	2		2			14			23
ヘルパンギーナ	13			1				1		15
流行性角結膜炎						4				4
急性脳炎	9		12	7	5					33
細菌性髄膜炎	10		10	1	2					23
無菌性髄膜炎	16	2	34	12	2					66
RSウイルス感染症	12	1	1							14
脳症	5		6	6						17
麻しん	7	1		2	4			4		18
水痘	2		1							3
流行性耳下腺炎	4		6	2	1					13
突発性発しん	1	1		2	1					5
川崎病（MCLS）	25		1	1	1					28
その他の呼吸器疾患	138	61	8	27	2			1		237
その他の消化器疾患	7	13	1	40						61
その他の神経系疾患	6	2	8	6	1					23
その他の発疹性疾患	9	4	1	5	1					20
その他の泌尿生殖器疾患	6		1	2	5					14
その他の循環器疾患	8			5	5		1		1	20
その他の疾患	59	21	26	41	6			1	1	155
検査検体数	458	151	128	243	41	4	15	7	2	1,049

### 第3節 病原体検出状況

#### 1 月別病原体検出状況

月別病原体検出数を表3に示した。平成22年は、45種類754株のウイルスが検出された。

ウイルス別の検出状況は、エンテロウイルス79株、インフルエンザウイルス70株、RSウイルス55株、アデノウイルス42株、ヒトメタニューモウイルス36株の順に多かった。ウイルスの型別ではRSウイルス55株が最も多く、次いでインフルエンザウイルスA(H1N1)2009型の43株、ヒトメタニューモウイルス36株、ノロウイルスG2群35株の順に多かった。

主なウイルスについて月別検出状況を見ると、RSウイルスは1月～2月また10月～12月の冬季に多かったが、冬季以外にも1年中検出された。インフルエンザウイルスはA(H1N1)2009型が平成21年7月に出現して以降の影響で4月頃まで多く検出されたが、2月からはB型が流行し始め、7月まで検出された。A(H3)型は年間通して5株しか検出されなかった。ヒトメタニューモウイルスは3月～4月に流行のピークが見られ、この2ヶ月で32株が検出された。平成21年はエンテロウイルス71型が流行し、3月～8月までに24株が検出された。また春と秋のポリオウイルスワクチン接種時期に、ポリオウイルス1型、2型、3型の計5株分離されたが、遺伝子解析の結果、いずれもワクチン関連株であった。

表3 月別病原体検出数

病原体名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
コクサッキーウイルスA2型							1	1	1				3
コクサッキーウイルスA4型							2	2					4
コクサッキーウイルスA5型						1		1					2
コクサッキーウイルスA6型							1	3					4
コクサッキーウイルスB1型										1	4		5
コクサッキーウイルスB2型									1				1
コクサッキーウイルスB4型								1	2				3
エコーウイルス25型					1	2	3	4	2				12
パレコウイルス1型			1			1	2		3				7
パレコウイルス3型								1					1
パレコウイルス4型								1		1			2
パレコウイルス6型								2					2
エンテロウイルス68型									3				3
エンテロウイルス71型	1		6	8	3	2	4	1					25
ポリオウイルス1型					1					1			2
ポリオウイルス2型										1	1		2
ポリオウイルス3型					1								1
ライノウイルス			5	5	3	4	2			1			20
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型	17	3	2	4	1		1			1		14	43
インフルエンザウイルスA(H3)型				1	1					2		1	5
インフルエンザウイルスB型		1	8	7	2	2	1					1	22
パラインフルエンザウイルス2型							1				1		2
RSウイルス	12	7	2	4	1	2	1	3	2	6	6	9	55
ムンプスウイルス			1	1	1						1	1	5
ヒトメタニューモウイルス		2	19	13				2					36
A群ロタウイルス	2	2	1	1	3						1		10
サポウイルス								1				2	3
ノロウイルスG1群				1									1
ノロウイルスG2群	10	2	1	1						1	7	13	35
アストロウイルス				1	1	1							3
小型球形ウイルス(SRSV)	1	1		1						1			4
アデノウイルス1型	1		1	1		1		1		1	1	1	8
アデノウイルス2型	1			1	4	3	1				4	2	16
アデノウイルス3型			1		3	2		2					8
アデノウイルス5型			1		1					1		1	4
アデノウイルス31型	1			1									2
アデノウイルス37型									1				1
アデノウイルス41型			1							1			2
アデノウイルス53型								1					1
単純ヘルペスウイルス1型		1	1			1	1	1					5
単純ヘルペスウイルス2型											1		1
水痘帯状疱疹ウイルス				1			1						2
サイトメガロウイルス				1							2	1	4
ヒトヘルペスウイルス6型		2	2	3	1	3	4		3	2	4	2	26
ヒトヘルペスウイルス7型									1	3	3	1	8
計	46	21	53	56	28	25	26	28	19	24	36	49	411
検査患者数	69	59	76	91	66	69	67	45	40	50	56	66	754

## 2 臨床診断名別病原体検出状況

臨床診断名別病原体検出数を表4に示した。臨床診断名別の病原体検出数は、病原体定点対象疾患ではインフルエンザ、感染性胃腸炎、手足口病、無菌性髄膜炎の順に多く、対象疾患以外ではその他の呼吸器系疾患が多かった。

### (1) インフルエンザ

87人の患者検体を検査し、77株のウイルスが検出された。検出されたウイルスの内訳は、多い順にインフルエンザウイルスA(H1N1)2009型43株、同B型22株、同AH3型5株であった。

### (2) 咽頭結膜熱

26人の患者検体を検査し、14株のウイルスが検出された。検出されたウイルスの内訳は、多い順にRSウイルス5株、アデノウイルス2型3株、ヒトメタニューモウイルス2株であった。

### (3) 感染性胃腸炎

76人の患者検体を検査し、55株のウイルスが検出された。検出されたウイルスの内訳は、ノロウイルスG2群30株、A群ロタウイルス9株の順に多かった。

### (4) 手足口病

21人の患者検体を検査し、エンテロウイルス71型13株、ライノウイルス及びヒトメタニューモウイルス各1株が検出された。

### (5) 百日咳

20人の患者検体を検査し、ライノウイルス2株、RSウイルス及びヒトメタニューモウイルス各1株が検出された。

### (6) ヘルパンギーナ

14人の患者検体を検査し、11株のウイルスが検出された。エンテロウイルスの内訳はコクサッキーウイルスA4型2株、同A2型、同A5型、同A6型、エコーウイルス25型、エンテロウイルス71型各1株が検出された。

### (7) 流行性角結膜炎

4人の患者検体を検査し、アデノウイルス37型及び同53型各1株が検出された。

### (8) 急性脳炎

10人の患者検体を検査し、エンテロウイルス71型、RSウイルス、単純ヘルペスウイルス2型、サイトメガロウイルス各1株が検出された。

### (9) 細菌性髄膜炎

11人の患者検体を検査し、ヒトヘルペス6型が1株検出された。

### (10) 無菌性髄膜炎

37人の患者検体を検査し、エコーウイルス25型4株、エンテロウイルス71型3株、ヒトヘルペスウイルス6型及び同7型各2株の順に多く検出された。

### (11) RSウイルス感染症

13人の患者検体を検査し、RSウイルス12株、ライノウイルス1株が検出された。

### (12) 脳症

8人の患者検体を検査し、ヒトヘルペスウイルス6型が1株検出された。

### (13) 麻しん

8人の患者検体を検査し、ヒトヘルペスウイルス6型4株、コクサッキーウイルスA6型が1株検出され、麻疹ウイルスは検出されなかった。

### (14) 水痘

3人の患者検体を検査し、水痘帯状疱疹ウイルス1株、サイトメガロウイルス1株が検出された。

(15) 流行性耳下腺炎

9人の患者検体を検査し、ムンプスウイルス4株が検出された。

(16) 突発性発しん

3人の患者検体を検査し、ヒトヘルペスウイルス6型が1株検出された。

(17) 川崎病

24人の患者検体を検査し、ヒトヘルペスウイルス6型9株、同7型4株、RSウイルス1株が検出された。

(18) その他の呼吸器疾患

198人の患者検体を検査し、93株のウイルスが検出された。検出されたウイルスの内訳は、ヒトメタニューモウイルス30株、RSウイルス24株、ライノウイルス10株の順に多かった。

(19) その他の消化器疾患

43人の患者検体を検査し、38株のウイルスが検出された。検出されたウイルスの内訳は、アデノウイルス2型8株、パレコウイルス1型及びアデノウイルス1型各4株の順に多かった。

(20) その他の神経系疾患

11人の患者検体を検査し、サイトメガロウイルス2株、水痘帯状疱疹ウイルス、ヒトヘルペスウイルス6型、RSウイルスが各1株検出された。

(21) その他の発疹性疾患

15人の患者検体を検査し、ヒトヘルペスウイルス6型2株、コクサッキーウイルスA5型、ライノウイルス、アデノウイルス3型、同5型、ヒトヘルペスウイルス7型が各1株検出された。

(22) その他の疾患

93人の患者検体を検査し、27株のウイルスが検出された。検出されたウイルスの内訳は、エンテロウイルス71型5株、エコーウイルス25型各4株、ライノウイルス、RSウイルス、ヒトメタニューモウイルス、ヒトヘルペスウイルス6型各2株の順に多かった。

表4 臨床診断名別病原体検出数

病原体名	臨床診断名																				計					
	インフルエンザ	咽頭結膜熱	感染性胃腸炎	A群溶連菌咽頭炎	手足口病	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性角結膜炎	急性脳炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	RSウイルス感染症	脳症	麻疹	水痘	流行性耳下腺炎	突発性発しん	川崎病(MCLS)	その他の呼吸器疾患	その他の消化器疾患		その他の神経系疾患	その他の発疹性疾患	その他の泌尿生殖器疾患	その他の循環器疾患	その他の疾患
コクサッキーウイルスA2型						1													2							3
コクサッキーウイルスA4型							2												1					1		4
コクサッキーウイルスA5型						1															1					2
コクサッキーウイルスA6型					1	1								1										1		4
コクサッキーウイルスB1型											1								4							5
コクサッキーウイルスB2型											1															1
コクサッキーウイルスB4型			1								1									1						3
エコーウイルス25型						1					4								2	1				4		12
パレコウイルス1型			1																1	4				1		7
パレコウイルス3型																				1						1
パレコウイルス6型																					2					2
パレコウイルス4型																					1			1		2
エンテロウイルス68型																					3					3
エンテロウイルス71型		1			13	1	1	1	3										1					5		25
ポリオウイルス1型																			2							2
ポリオウイルス2型																					2					2
ポリオウイルス3型																				1						1
ライノウイルス		1		1	2				1	1									10	1		1		2		20
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型	43																									43
インフルエンザウイルスA(H3)型	5																									5
インフルエンザウイルスB型	22																									22
パラインフルエンザウイルス2型																					2					2
RSウイルス	5	5	1		1	1	1	1	12								1	24		1	1		2			55
ムンプスウイルス															4						1					5
ヒトメタニューモウイルス		2			1	1													30					2		36
A群ロタウイルス			9																		1					10
サポウイルス			1																		2					3
ノロウイルスG1群			1																							1
ノロウイルスG2群	1		30																		3			1		35
アストロウイルス			2																		1					3
小型球形ウイルス(SRSV)			2																			1		1		4
アデノウイルス1型																				3	4				1	8
アデノウイルス2型	1	3	2																	1	8			1		16
アデノウイルス3型			1			1													3	2		1				8
アデノウイルス5型		1	2																				1			4
アデノウイルス31型																						2				2
アデノウイルス37型								1																		1
アデノウイルス41型			1																		1					2
アデノウイルス53型								1																		1
単純ヘルペスウイルス1型							2			1										1				1		5
単純ヘルペスウイルス2型										1																1
水痘帯状疱疹ウイルス															1							1				2
サイトメガロウイルス										1					1							2				4
ヒトヘルペスウイルス6型		1	1								1	2	1	4			1	9	1		1	2		2		26
ヒトヘルペスウイルス7型											2							4					1	1		8
計	77	14	55	0	16	4	11	2	4	1	16	13	1	5	2	4	1	14	93	38	5	7	1	0	27	411
検査患者数	87	26	76	2	21	20	14	4	10	11	37	13	8	8	3	9	3	24	198	43	11	15	8	10	93	754

### 3 年齢別病原体検出状況

年齢別病原体検出数を表 5 に示した。年齢別検査数は 0 歳 221 人、1 歳 146 人、2 歳 76 人、3 歳 58 人、4 歳 37 人、5 歳 29 人と低年齢層の患者が多く、5 歳以下が 75% を占めた。病原体検出数は 0 歳 120 人、1 歳 86 人、2 歳 49 人、3 歳 22 人、4 歳 17 人の順に多かった。

### 4 検体別病原体検出状況

検体別検出数を表 6 に示した。

咽頭拭い液は 458 検体を検査し、211 株のウイルスが検出された。最も多く検出されたのは RS ウイルスで 47 株、次いでインフルエンザウイルスは A(H1N1)2009 型 24 株であった。糞便は 243 検体を検査し、120 株のウイルスが検出された。最も多く検出されたのはノロウイルス G2 群で 35 株、次いで A 群ロタウイルス、アデノウイルス 2 型が各 10 株であった。鼻汁は 151 検体を検査し、88 株のウイルスが検出された。最も多く検出されたのはヒトメタニューモウイルス 24 株、インフルエンザウイルスは A(H1N1)2009 型 19 株であった。

表5 年齢別病原体検出数

病原体名	年 齢																	計						
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳   19歳		20歳   29歳	30歳   39歳	40歳   49歳	50歳以上	不明	
コクサッキーウイルスA2型		3																						3
コクサッキーウイルスA4型	1	2		1																				4
コクサッキーウイルスA5型	1												1											2
コクサッキーウイルスA6型	2	1										1												4
コクサッキーウイルスB1型	3		1				1																	5
コクサッキーウイルスB2型													1											1
コクサッキーウイルスB4型	1			1									1											3
エコーウイルス25型	4	1		1				1	1	1		2			1									12
パレコウイルス1型	4	2	1																					7
パレコウイルス3型	1																							1
パレコウイルス6型	1	1																						2
パレコウイルス4型	1	1																						2
エンテロウイルス68型	1	1							1															3
エンテロウイルス71型	8	2	3	4	1	3	2	1		1														25
ポリオウイルス1型	1	1																						2
ポリオウイルス2型	1	1																						2
ポリオウイルス3型		1																						1
ライノウイルス	6	6	4			2		1											1					20
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型		2	3	2	2	4	3	2	1	1	4	1	1	1	1		1	7	2	3	2			43
インフルエンザウイルスA(H3)型		1		1		1						1							1					5
インフルエンザウイルスB型		1			1		1	4		5	1	2					2	3		1		1		22
ハライフルエンザウイルス2型			1									1												2
RSウイルス	30	14	4	1	2		1			1						1							1	55
ムンプスウイルス				1			2		2															5
ヒトメタニューモウイルス	15	5	5	3	2	2	3	1																36
A群ロタウイルス	4	2	1	1												1							1	10
サボウイルス		1	2																					3
ノロウイルスG1群		1																						1
ノロウイルスG2群	9	10	6	1	2			1		1	3										1		1	35
アストロウイルス	2										1													3
小型球形ウイルス(SRSV)	1	1	1									1												4
アデノウイルス1型	5	2	1																					8
アデノウイルス2型	2	8	3		2																		1	16
アデノウイルス3型	1	2	5																					8
アデノウイルス5型	2		1																				1	4
アデノウイルス31型	1	1																						2
アデノウイルス37型																					1			1
アデノウイルス41型			1		1																			2
アデノウイルス53型																						1		1
単純ヘルペスウイルス1型	1	2			1							1												5

表6 検体別病原体検出数

病原体名 \ 検体名	咽頭拭い液	鼻汁	髄液	糞便	尿	結膜擦過物	喀痰	血液	その他	計
コクサッキーウイルスA2型	2			1						3
コクサッキーウイルスA4型	2	1		1						4
コクサッキーウイルスA5型	1			1						2
コクサッキーウイルスA6型	4				1			1		6
コクサッキーウイルスB1型	4	1	1	1						7
コクサッキーウイルスB2型			1							1
コクサッキーウイルスB4型	2	1	1	1						5
エコーウイルス25型	6	2	2	7						17
パレコウイルス1型				7						7
パレコウイルス3型		1		1						2
パレコウイルス6型				2						2
パレコウイルス4型				2						2
エンテロウイルス68型	3									3
エンテロウイルス71型	19	3	1	8						31
ポリオウイルス1型	1	1								2
ポリオウイルス2型				2						2
ポリオウイルス3型				1						1
ライノウイルス	12	7		1			1			21
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型	24	19								43
インフルエンザウイルスA(H3)型	1	4								5
インフルエンザウイルスB型	15	7								22
パラインフルエンザウイルス2型	2									2
RSウイルス	47	10								57
ムンプスウイルス	1		4							5
ヒトメタニューモウイルス	12	24								36
A群ロタウイルス				10						10
サポウイルス				3						3
ノロウイルスG1群				1						1
ノロウイルスG2群				35						35
アストロウイルス				3						3
小型球形ウイルス(SRSV)				4						4
アデノウイルス1型	2	1		7						10
アデノウイルス2型	5	3		10						18
アデノウイルス3型	4	1		5						10
アデノウイルス5型	2			2						4
アデノウイルス31型				2						2
アデノウイルス37型						1				1
アデノウイルス41型				2						2
アデノウイルス53型						1				1
単純ヘルペスウイルス1型	4								1	5
単純ヘルペスウイルス2型			1							1
水痘帯状疱疹ウイルス	1		1							2
サイトメガロウイルス	4									4
ヒトヘルペスウイルス6型	23	2			1			1		27
ヒトヘルペスウイルス7型	8									8
計	211	88	12	120	2	2	1	2	1	439
検査検体数	458	151	128	243	41	4	15	7	2	1,049

## 参考資料

表 7 全国の月別病原体検出数(平成 22 年)

表 8 広島市の年別病原体検出数(昭和 60 年～平成 22 年)

表7-1 全国の月別病原体検出数（平成22年）

病原体名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
ピコルナウイルス NT	0	0	0	0	0	0	0	1	3	1	3	4	12
エンテロウイルス NT	14	16	18	17	46	61	75	60	38	40	41	31	457
コクサッキーウイルス A2	0	0	0	3	16	59	85	38	14	6	2	0	223
コクサッキーウイルス A4	0	1	2	12	60	123	184	43	10	2	2	0	439
コクサッキーウイルス A5	1	5	9	9	14	16	25	10	1	0	1	1	92
コクサッキーウイルス A6	2	3	0	2	13	29	48	32	24	13	17	15	198
コクサッキーウイルス A7	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	3
コクサッキーウイルス A9	0	1	0	0	0	3	4	6	4	4	2	1	25
コクサッキーウイルス A10	0	0	1	2	2	1	10	1	7	9	7	0	40
コクサッキーウイルス A12	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	3
コクサッキーウイルス A16	4	1	3	4	7	5	9	6	4	1	2	4	50
コクサッキーウイルス B1	0	0	0	4	5	3	11	37	31	21	15	5	132
コクサッキーウイルス B2	1	0	0	2	3	2	31	28	27	14	5	1	114
コクサッキーウイルス B3	0	0	1	1	0	1	3	2	1	2	3	0	14
コクサッキーウイルス B4	3	2	1	2	4	12	52	50	33	13	8	7	187
コクサッキーウイルス B5	0	0	0	2	0	0	1	4	0	0	0	0	7
コクサッキーウイルス B6	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
エコーウイルス NT	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
エコーウイルス 3	0	0	0	1	2	3	8	10	9	9	7	4	53
エコーウイルス 6	1	1	1	2	2	2	8	23	10	9	5	3	67
エコーウイルス 7	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
エコーウイルス 9	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2
エコーウイルス 11	0	7	4	0	1	0	2	5	6	3	7	4	39
エコーウイルス 14	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
エコーウイルス 16	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	1	4
エコーウイルス 17	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
エコーウイルス 25	0	0	0	1	4	6	27	30	26	12	14	5	125
エコーウイルス 30	0	0	1	1	0	2	2	1	4	0	1	1	13
ポリオウイルス NT	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
ポリオウイルス 1	0	1	1	10	13	4	2	0	3	10	4	1	49
ポリオウイルス 2	2	0	2	8	14	8	5	0	1	9	7	1	57
ポリオウイルス 3	4	0	1	3	10	5	2	1	1	3	3	1	34
エンテロウイルス 68	0	0	0	0	0	6	31	34	49	7	1	1	129
エンテロウイルス 71	10	13	49	50	147	211	239	92	42	12	10	4	879
パレコウイルス NT	2	0	0	0	0	2	1	4	4	4	3	2	22
パレコウイルス 1	1	1	1	0	1	3	5	6	14	7	3	0	42
パレコウイルス 3	0	0	0	0	0	0	1	3	4	1	1	0	10
ライノウイルス	14	27	72	89	96	79	59	45	79	145	120	79	904
インフルエンザウイルス A NT	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
インフルエンザウイルス A H1 pdm 1,989	1,989	1,023	252	73	63	26	26	35	58	52	99	767	4,463
インフルエンザウイルス A H3 NT	0	3	10	12	20	8	21	64	87	148	267	514	1,154
インフルエンザウイルス A H3 N2	0	0	0	0	0	0	1	1	10	30	55	14	111
インフルエンザウイルス B NT	0	3	5	3	6	2	0	0	0	2	3	5	29
インフルエンザウイルス B/Victor	3	16	47	35	45	6	8	2	7	4	25	66	264
インフルエンザウイルス B/Yamaga	1	0	6	4	0	0	0	0	0	4	4	5	24
インフルエンザウイルス C	0	15	12	4	12	8	0	1	0	0	2	4	58
パラインフルエンザウイルス NT	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	4
パラインフルエンザウイルス 1	2	6	15	12	14	18	12	7	9	9	7	1	112
パラインフルエンザウイルス 2	3	2	8	17	20	12	15	13	13	21	9	8	141
パラインフルエンザウイルス 3	1	1	4	29	78	114	46	2	0	0	1	1	277
パラインフルエンザウイルス 4	0	0	0	0	0	0	2	2	2	6	1	5	18
R Sウイルス	197	177	82	28	23	23	30	29	58	82	132	183	1,044
ヒトメタニューモウイルス	10	45	177	115	52	15	8	6	7	7	4	9	455
コロナウイルス	0	0	0	3	0	4	7	2	9	7	7	15	54
ムンプスウイルス	12	14	29	41	31	39	39	19	21	18	21	14	298
麻しんウイルス genotype A	0	1	1	0	0	1	0	0	2	1	0	0	6
麻しんウイルス genotype D4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
麻しんウイルス genotype D5	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
麻しんウイルス genotype D8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
麻しんウイルス genotype D9	0	0	0	0	0	0	2	2	1	0	2	9	16
麻しんウイルス genotype H1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
風しんウイルス 1E	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1

次頁へ続く

表7-2 全国の月別病原体検出数（平成22年） - 続き -

病原体名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
日本脳炎ウイルス	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
ロタウイルス未群別	0	0	1	4	1	0	0	0	0	0	0	0	6
ロタウイルスA群 NT	21	44	82	190	111	29	2	1	0	1	3	13	497
ロタウイルスA群 G1	1	2	5	24	14	3	0	0	0	0	1	1	51
ロタウイルスA群 G2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
ロタウイルスA群 G3	0	2	11	45	16	4	0	0	0	1	0	1	80
ロタウイルスA群 G9	0	0	0	2	4	0	0	0	0	0	0	0	6
ロタウイルスC群	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
アストロウイルス NT	0	0	0	3	5	6	3	2	1	3	16	19	58
アストロウイルス 1	0	1	0	0	3	1	2	1	1	1	11	13	34
アストロウイルス 3	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3
アストロウイルス 4	0	0	0	0	3	2	0	0	0	0	1	2	8
アストロウイルス 8	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
小型球形ウイルス	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	4
ノロウイルス遺伝子群不明	84	55	32	19	10	11	2	0	2	19	39	68	341
ノロウイルス GI NT	45	42	33	15	4	1	3	1	1	5	8	8	166
ノロウイルス GI/1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
ノロウイルス GI/2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
ノロウイルス GI/4	9	18	1	4	0	2	0	1	0	0	0	0	35
ノロウイルス GI/7	2	3	7	0	0	0	0	0	0	0	2	1	15
ノロウイルス GI/8	9	12	6	2	0	0	0	0	0	0	0	1	30
ノロウイルス GI/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
ノロウイルス GII NT	607	358	236	110	79	55	19	21	9	42	304	513	2,353
ノロウイルス GII/1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
ノロウイルス GII/2	70	95	44	12	16	10	0	1	0	0	7	15	270
ノロウイルス GII/3	11	12	3	1	3	11	3	0	7	16	188	219	474
ノロウイルス GII/4	313	132	44	47	23	10	7	2	0	7	52	117	754
ノロウイルス GII/6	5	3	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	10
ノロウイルス GII/7	2	0	1	0	0	7	0	0	0	0	1	2	13
ノロウイルス GII/12	5	10	0	2	2	6	0	0	0	0	0	3	28
ノロウイルス GII/13	0	4	3	2	7	8	1	0	8	0	17	7	57
ノロウイルス GII/14	5	4	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	14
サポウイルス遺伝子群不明	7	13	12	24	23	25	8	8	3	3	16	12	154
サポウイルス遺伝子群 I	2	7	2	8	5	12	1	1	0	1	2	7	48
サポウイルス遺伝子群 II	1	4	0	3	1	4	1	2	1	0	6	14	37
サポウイルス遺伝子群	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	3
アデノウイルス NT	33	26	25	18	35	23	21	20	18	13	28	26	286
アデノウイルス 1	14	14	22	22	24	32	27	16	11	5	14	27	228
アデノウイルス 2	44	31	21	39	57	66	38	28	18	20	44	61	467
アデノウイルス 3	12	4	11	5	16	17	18	19	35	22	75	72	306
アデノウイルス 4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
アデノウイルス 5	5	13	25	13	12	13	6	12	10	5	10	15	139
アデノウイルス 6	2	2	2	4	4	3	3	4	2	3	4	2	35
アデノウイルス 7	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2
アデノウイルス 8	0	1	0	1	1	1	0	2	2	0	0	0	8
アデノウイルス 11	2	0	0	0	0	1	0	0	0	3	0	0	6
アデノウイルス 15	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
アデノウイルス 19	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
アデノウイルス 31	2	0	0	1	5	1	2	6	0	3	1	2	23
アデノウイルス 37	7	4	4	10	6	8	14	11	11	10	10	7	102
アデノウイルス 40/41	7	7	7	16	18	8	4	4	1	2	7	5	86
アデノウイルス 41	9	6	7	4	8	3	7	4	1	2	2	5	58

次頁へ続く

表7-3 全国の月別病原体検出数（平成22年） - 続き -

デングウイルス NT	0	1	0	0	0	1	1	1	0	1	1	0	6
デングウイルス 1	1	1	2	1	0	2	0	5	2	0	3	0	17
デングウイルス 2	0	0	0	0	0	0	0	4	4	2	1	1	12
デングウイルス 3	1	0	1	1	0	0	0	2	1	1	2	0	9
単純ヘルペスウイルス NT	3	2	2	0	2	1	1	2	1	2	0	1	17
単純ヘルペスウイルス 1	17	11	12	12	7	7	12	14	10	5	12	5	124
単純ヘルペスウイルス 2	2	4	2	2	2	0	4	1	2	2	1	1	23
水痘 帯状疱疹ウイルス	1	2	3	5	1	2	3	2	1	0	0	2	22
サイトメガロウイルス	4	4	9	13	20	14	12	16	18	13	16	5	144
ヒトヘルペスウイルス 6	17	11	16	15	13	11	30	25	16	16	18	12	200
ヒトヘルペスウイルス 7	3	1	3	2	4	5	10	6	7	7	6	3	57
E B ウイルス	6	4	10	6	6	11	7	5	8	8	5	1	77
A型肝炎ウイルス NT	0	3	0	6	28	13	4	3	1	0	3	0	61
A型肝炎ウイルス A	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
E型肝炎ウイルス	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
ヒトパピローマウイルス	1	1	2	2	6	1	5	1	3	2	2	4	30
パルボB19 ウイルス	2	0	0	1	1	15	16	4	7	8	5	10	69
ヒトボカウイルス	2	2	6	13	22	9	5	4	7	8	4	6	88
パルボウイルス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	5
HIV	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
未同定ウイルス	0	0	1	0	2	2	0	0	0	0	0	1	6
Orientia tsutsugamushi	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	20	6	29
Rickettsia japonica	0	0	1	0	0	0	1	1	1	5	1	0	10
計	3,681	2,366	1,543	1,338	1,463	1,407	1,456	1,025	967	1,025	1,904	3,117	21,292

出典：国立感染症研究所・感染症情報センター・病原微生物検出情報から引用(平成23年9月6日現在)

表8-1 広島市の年別病原体検出数

検出病原体	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	計
コクサッキーウイルスA2型		9	1	4			7				3		3	27
コクサッキーウイルスA3型	3	1												4
コクサッキーウイルスA4型	12	2	11		2		3				6		4	40
コクサッキーウイルスA5型			2										2	4
コクサッキーウイルスA6型		5		2	2		1			4			4	18
コクサッキーウイルスA7型														0
コクサッキーウイルスA8型			2	5		1								8
コクサッキーウイルスA9型	4		1	8				2	3	1	1	10		30
コクサッキーウイルスA10型		1	1			2				1	2	1		8
コクサッキーウイルスA16型	4			3	2			6	1	2	1			19
コクサッキーウイルスB1型					2	18					1		5	26
コクサッキーウイルスB2型	4	2			5	5			2	3	1	8	1	31
コクサッキーウイルスB3型	8	2	16	1	10	2		2			12			53
コクサッキーウイルスB4型		4		5		1	1	7	1	1	1		3	24
コクサッキーウイルスB5型	2	2	9	3	4	1	1	5		29	2			58
コクサッキーウイルスB6型														0
エコーウイルス3型			7				1	1				5		14
エコーウイルス4型		1					1							2
エコーウイルス5型										1	4	2		7
エコーウイルス6型		3	3				34	1						41
エコーウイルス7型						5								5
エコーウイルス9型	1		14		4	7			2			14		42
エコーウイルス11型	6			33								3		42
エコーウイルス12型				1										1
エコーウイルス13型					183									183
エコーウイルス14型		1		1				1			3			6
エコーウイルス16型	3										2			5
エコーウイルス17型	43													43
エコーウイルス18型	7	14					9	4	90	1	1			126
エコーウイルス19型														0
エコーウイルス20型														0
エコーウイルス21型														0
エコーウイルス24型	1					1								2
エコーウイルス25型	1		4		1	1			1	2		1	12	23
エコーウイルス30型	156	2			1	22				7	8			196
パレコウイルス未型別								1	1					2
パレコウイルス1型	3			2		5	4	4	5	6	5	3	7	44
パレコウイルス3型							1	2	26		41		1	71
パレコウイルス4型												5	2	7
パレコウイルス6型									1	1			2	4
エンテロウイルス未型別									8	2		1		11
エンテロウイルス68型										1			3	4
エンテロウイルス71型		2	5	1		39				2		2	25	76
ポリオウイルス1型	3	3	1	1	3	1	1		5	4	4	3	2	31
ポリオウイルス2型	1	1	3	1	1	2	1		2	3	3	2	2	22
ポリオウイルス3型			1		3				2	2	3		1	12
ライノウイルス										15	17	3	20	55
インフルエンザウイルスA(H1)型			52	24	25				3	45	60	65		274
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型												340	43	383
インフルエンザウイルスA(H3)型	149	100	40	11	23	16	24	9	2	67	31	104	5	581
インフルエンザウイルスB型	3	66		20	23	2	6	5	2	29	3	68	22	249
インフルエンザウイルスC型														0

次項へ続く

表8-2 広島市の年別病原体検出数 - 続き -

検出病原体	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	計
パラインフルエンザウイルス2型	6	8	2	4	5		2		1	1	2		2	33
パラインフルエンザウイルス3型										1	4	1		6
RSウイルス	11	2	10	1				3	2	4	28	47	55	163
ムンプスウイルス	6	8	7	8	9	2	2	21	2	1	2	3	5	76
麻疹ウイルス			2	4					1	3				10
ヒトメタニューモウイルス									41	25	19	32	36	153
レオウイルス										1	3	2		6
レオウイルス1型														0
レオウイルス2型	1													1
ロタウイルス	2	1				1	1							5
A群ロタウイルス	24	10	40	8	9	11	8	7	2	2	17	4	10	152
C群ロタウイルス	1	1	2	1										5
サボウイルス											6		3	9
ノロウイルス未型別	2			2										4
ノロウイルスG1群							1	1	2			1	1	6
ノロウイルスG2群	4	6	8	4	2	9	2	13	68	26	38	22	35	237
アストロウイルス										2	1	2	3	8
ピコルナ/パルボ様ウイルス														0
小型球形ウイルス(SRSV)	3	10	6	5	2	2	1	2		1	1	1	4	38
アデノウイルス未型別	1			1							1			3
アデノウイルス1型	33	26	18	14	9	12	8	9	9	9	9	9	8	173
アデノウイルス2型	36	40	44	18	14	24	14	17	9	11	15	18	16	276
アデノウイルス3型	107	55	110	21	38	24	34	23	15	10	14	2	8	461
アデノウイルス4型	2	1	1	1										5
アデノウイルス5型	8	6	6		2	7	3	2	3	14	9	7	4	71
アデノウイルス6型	2		1	1	1	4	2	2						13
アデノウイルス7型	10	4								1				15
アデノウイルス8型	1			2										3
アデノウイルス11型	1				3	1		2			1			8
アデノウイルス19型	2	3	2	2										9
アデノウイルス22型	1		3	1	1									6
アデノウイルス31型	1								1	2	1		2	7
アデノウイルス34/35型														0
アデノウイルス37型		1	2	3		1							1	8
アデノウイルス40/41型	4	3	3	1		2		1			2			16
アデノウイルス41型									1	1	1	2	2	7
アデノウイルス53型													1	1
単純ヘルペスウイルス未型別														0
単純ヘルペスウイルス1型	19	12	20	9	6	4	1	3	2	3	5	5	5	94
単純ヘルペスウイルス2型													1	1
水痘帯状疱疹ウイルス													2	2
サイトメガロウイルス											1	1	4	6
ヒトヘルペスウイルス6型												1	26	27
ヒトヘルペスウイルス7型													8	8
肺炎マイコプラズマ														0
クラミジア・トラコマチス	25	13	4	8	3	5								58
未同定ウイルス								1		1				2
計	727	431	464	245	491	240	174	157	316	348	395	800	411	5,199
検査患者数	1,826	1,336	1,278	810	841	849	646	594	829	880	877	1,280	754	12,800

表8-3 広島市の年別病原体検出数 - 続き -

検出病原体	60年	61年	62年	63年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	計
コクサッキーウイルスA2型	1	2		2			12						17	34
コクサッキーウイルスA3型										1			7	8
コクサッキーウイルスA4型	21		6		1	1	1	1	3		6		3	42
コクサッキーウイルスA5型			4		1	1				3		2	2	13
コクサッキーウイルスA6型		3			1		1		1	2		9	3	20
コクサッキーウイルスA7型			1											1
コクサッキーウイルスA8型														0
コクサッキーウイルスA9型	2	31	3		5	5	2	1	2	2	1	1	2	57
コクサッキーウイルスA10型			1	1	1	1					3	7		14
コクサッキーウイルスA16型	6		9	7		2	1				14	3	2	44
コクサッキーウイルスB1型		2					2	2			2	9		17
コクサッキーウイルスB2型	6		1		2		1	6		5		4	2	27
コクサッキーウイルスB3型		3	2			3		1		5	4		2	20
コクサッキーウイルスB4型	4	2	1		1			5		1	3	5		22
コクサッキーウイルスB5型			3		1	3			3	3	1		6	20
コクサッキーウイルスB6型										1				1
エコーウイルス3型	2	1							2					5
エコーウイルス4型														0
エコーウイルス5型								9					1	10
エコーウイルス6型	20							22				1	1	44
エコーウイルス7型		41								1	19			61
エコーウイルス9型						2		79	8	7	2		29	127
エコーウイルス11型	1		2		9			1	6	1	4		1	25
エコーウイルス12型														0
エコーウイルス13型														0
エコーウイルス14型		10	1		1	3	2							17
エコーウイルス16型												3		3
エコーウイルス17型														0
エコーウイルス18型		1	3	35						3			3	45
エコーウイルス19型									1					1
エコーウイルス20型	10													10
エコーウイルス21型			1	2										3
エコーウイルス24型										2				2
エコーウイルス25型	1	6		1		6				1	2	10	1	28
エコーウイルス30型					17	49	52		1				52	171
パレコウイルス未型別														0
パレコウイルス1型											1			1
パレコウイルス3型														0
パレコウイルス4型														0
パレコウイルス6型														0
エンテロウイルス未型別														0
エンテロウイルス68型														0
エンテロウイルス71型		4	3		1	15							3	26
ポリオウイルス1型	2	2		1		1		1	2	3	2	4	5	23
ポリオウイルス2型	4		2		1			2	2	1	1	2	2	17
ポリオウイルス3型	1						2		3		2	1	3	12
ライノウイルス														0
インフルエンザウイルスA(H1)型			9	2	14			4			11	10		50
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型														0
インフルエンザウイルスA(H3)型	8			2		22	3	9	18	8	18	7	64	159
インフルエンザウイルスB型	26			2		17	9		13		16		13	96
インフルエンザウイルスC型				1	1									2

次項へ続く

表8-4 広島市の年別病原体検出数 - 続き -

検出病原体	60年	61年	62年	63年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	計
パラインフルエンザウイルス2型						3		1	1			5		10
パラインフルエンザウイルス3型								1						1
RSウイルス													10	10
ムンプスウイルス	1	2	6	4	24	19	10	5		4	11	12	11	109
麻疹ウイルス							5	1	1	1	1	3	6	18
ヒトメタニューモウイルス														0
レオウイルス														0
レオウイルス1型													1	1
レオウイルス2型												1	2	3
ロタウイルス	15		2							3		2	1	23
A群ロタウイルス	15		8	7	2	2	2	3	3	8	15	10	26	101
C群ロタウイルス														0
サボウイルス												1	1	2
ノロウイルス未型別													1	1
ノロウイルスG1群								1					1	2
ノロウイルスG2群									3		4	1	4	12
アストロウイルス														0
ピコルナ/バルボ様ウイルス	1					2			1	2				6
小型球形ウイルス(SRSV)					2	1			2	1	1	3	1	11
アデノウイルス未型別	2	1	1		2									6
アデノウイルス1型	1		2	4	6	4	1	2	3	6	5	16	15	65
アデノウイルス2型	4	6	3	2	3	7	3	6	4	9	23	26	36	132
アデノウイルス3型	46	45	18	27	18	14	15	7	14	14	28	17	57	320
アデノウイルス4型	34	1	9	20	4	14	10	5	1	7	1			106
アデノウイルス5型	1	1	2	1	1		3	3	3	3	4	14	15	51
アデノウイルス6型	1		2		1			1	1	2	1	1	4	14
アデノウイルス7型											45	50	24	119
アデノウイルス8型	12			8	2	4				1	75	6	2	110
アデノウイルス11型	3	4	1	1	2	3		2	3	1	2	4	2	28
アデノウイルス19型		9	1	1		1	4						2	18
アデノウイルス22型		2	4	3	6							2		17
アデノウイルス31型					2						2	1	1	6
アデノウイルス34/35型								2			3		1	6
アデノウイルス37型	51	25	1	2		3	2				1		1	86
アデノウイルス40/41型	1		1		1		1	1			3	1	3	12
アデノウイルス41型														0
アデノウイルス53型														0
単純ヘルペスウイルス未型別		4												4
単純ヘルペスウイルス1型	6	7	13	17	6	9	5	9	3	8	9	20	17	129
単純ヘルペスウイルス2型					1									1
水痘帯状疱疹ウイルス														0
サイトメガロウイルス											1		1	2
ヒトヘルペスウイルス6型														0
ヒトヘルペスウイルス7型														0
肺炎マイコプラズマ				14	2									16
クラミジア・トラコマチス			11	28	28	24	41	36	34	22	27	22	26	299
未同定ウイルス	1		1			1								3
計	310	215	138	195	264	242	190	229	142	142	374	296	496	3,233
検査患者数	1,115	929	572	525	509	588	585	581	499	499	959	1,073	1,509	9,943

## 第5章 結核

### 第1節 結核の概要

この結核報告は、各保健センターから報告された「結核発生動向調査」を集計したものである。

本市の平成22年の新登録患者数は171人、罹患率は14.6、また平成22年末現在の結核登録者数は390人で前年に比べていずれも減少した。

### 第2節 結核による死亡者（表1、図1）

本市の平成22年中の結核死亡者数は13人、死亡率は1.1（人口10万人対）で、前年と同数であった。

全国では結核死亡者数は2,126人で前年に比べて33人減少した。

表1 結核による死亡率及び死亡者数の年次推移

	区分	H15年	H16年	H17年	H18年	H19年	H20年	H21年	H22年
死亡率	広島市	0.9	1.2	2.6	2.1	1.5	1.8	1.8	1.1
	全国	1.9	1.8	1.8	1.8	1.7	1.8	1.7	1.7
死亡者数	広島市	10	14	30	24	18	21	21	13
	全国	2,337	2,830	2,296	2,269	2,194	2,220	2,159	2,126

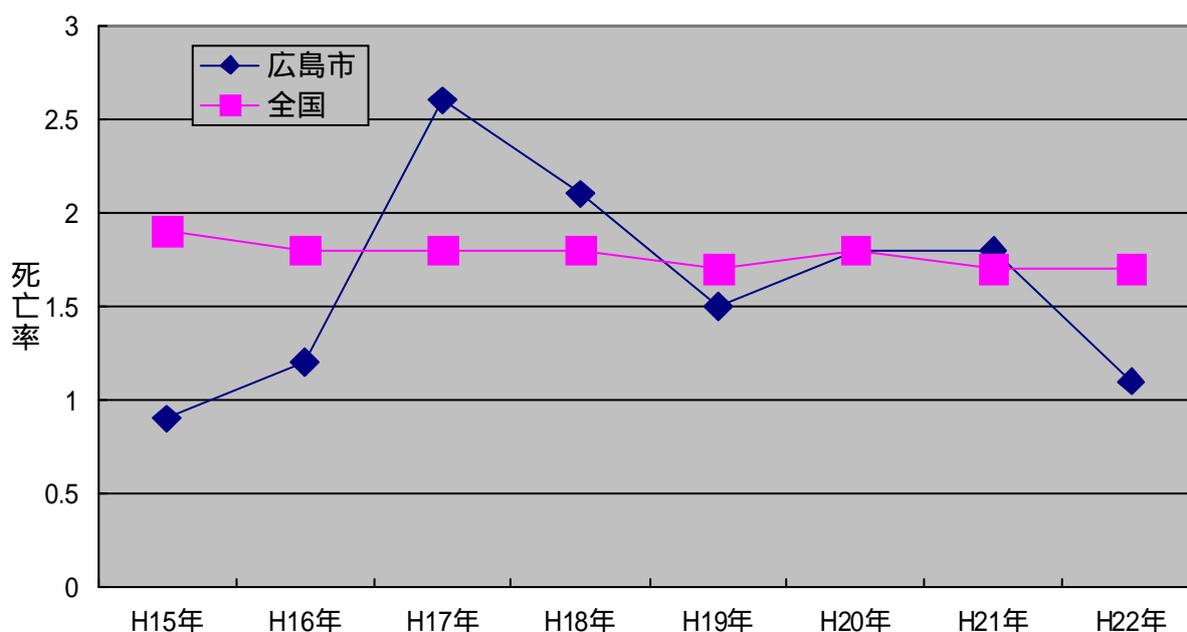


図1 結核死亡率の年次推移（人口10万人対）

### 第3節 新登録患者の状況

#### (1) 新登録患者数(図2、表2)

本市で平成22年中に新たに結核患者として登録された者は171人で、前年の178人に比べて減少した。

また、新登録患者の中に占める「喀痰塗抹陽性肺結核患者」は66人で、新登録患者数全体の38.6%で、前年の39.9%に比べて減少した。

潜在性結核感染症患者として新たに登録された者の数は37人で、前年の31人に比べて増加した。

全国では、新登録患者数23,261人で、前年の24,170人に比べて減少した。

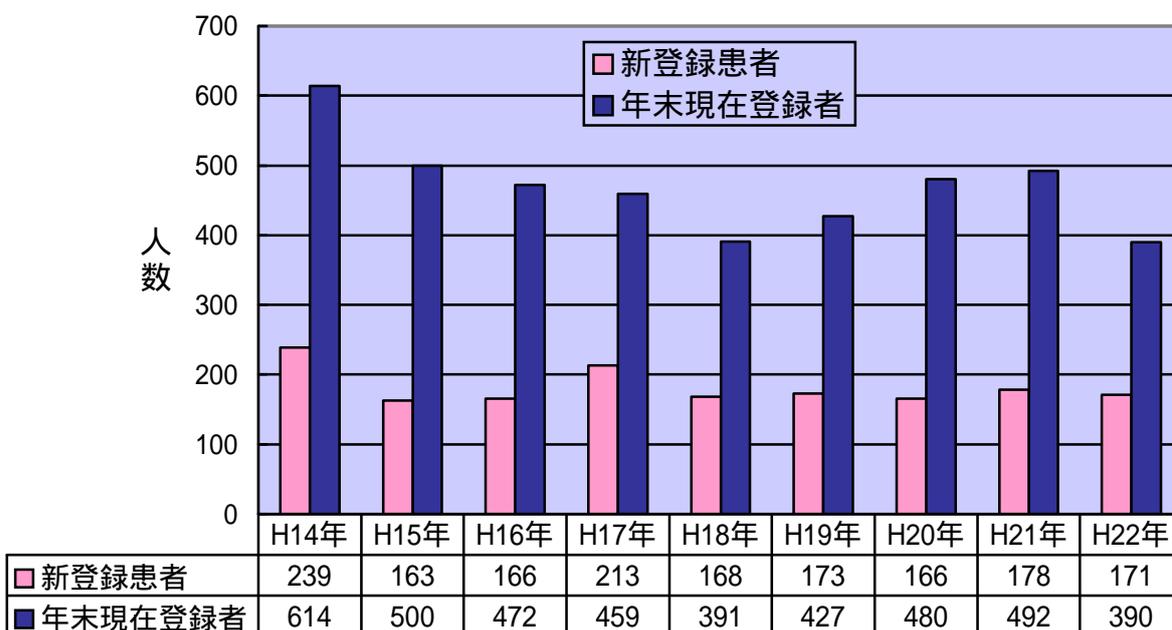


図2 結核患者登録者数の年次推移

表2 新登録患者数と活動性分類

区分	活動性結核								潜在性結核感染症患者
	総数	肺結核活動性						肺外結核活動性	
		総数	喀痰塗抹陽性			その他結核菌陽性	菌陰性その他		
			総数	初回治療	再治療				
全国	23,261	18,328	9,019	8,237	782	6,278	3,031	4,933	4,930
広島市	171	128	66	60	6	28	34	43	37

(平成22年 単位:人)

(2) 罹患率について(図3、表3)

平成22年は、罹患率が、14.5(前年15.2)、肺結核喀痰塗抹陽性率が5.6(前年6.1)と共に減少した。

全国の罹患率は18.2(前年19.0)と平成12年から11年連続して減少した。

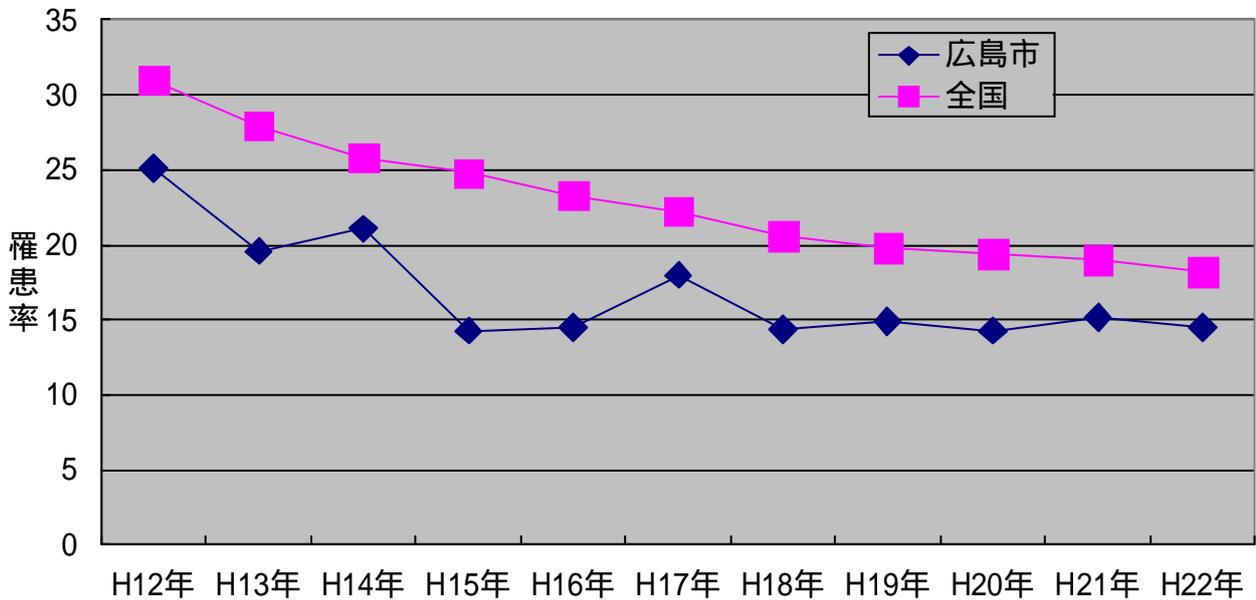


図3 罹患率の年次推移

表3 新登録患者数と罹患率及び塗抹陽性率の年次推移

区分	広島市				全国			
	全結核		塗抹陽性肺結核		全結核		塗抹陽性肺結核	
	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	陽性率	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	陽性率
H13年	221	19.6	99	8.8	35,489	27.9	12,656	9.9
H14年	239	21.1	102	9.0	32,828	25.8	11,933	9.4
H15年	163	14.3	54	4.7	31,638	24.8	11,857	9.3
H16年	166	14.5	62	5.4	29,736	23.3	11,445	9.0
H17年	213	18.0	97	8.2	28,319	22.2	11,318	8.9
H18年	168	14.4	78	6.7	26,384	20.6	10,492	8.2
H19年	173	14.9	74	6.3	25,311	19.8	10,204	8.0
H20年	166	14.3	74	6.3	24,760	19.4	9,809	7.7
H21年	178	15.2	71	6.1	24,170	19.0	9,675	7.6
H22年	171	14.5	66	5.6	23,261	18.2	9,019	7.0

(単位：人 人口10万人対)

罹患率とは、1年間に発生した患者数を人口10万人あたりの数で示したもので、新たな結核患者を示す指標となる。(罹患率 = 年間新登録患者数 / 人口 × 10万人)

(3) 性及び年齢別患者状況について(表4)

性別の罹患率は、男性19.6、女性11.1と、男性の方が高い。

年齢別では、60歳以上から全体の罹患率を上回るようになり、特に70歳代では40.3、80歳以上では98.5と格段に高くなっている。これは全国においても同様の傾向である。

表4 性及び年齢別の新登録患者数及び罹患率

区分	広島市		全国	
	総数(人)	罹患率	総数(人)	罹患率
総数	171	14.5	23,261	18.2
男	103	18.1	14,628	23.4
女	68	11.2	8,633	13.2
0～4歳	0	0.0	30	0.6
5～9歳	1	1.8	26	0.5
10～14歳	0	0.0	33	0.6
15～19歳	3	5.3	251	4.2
20～29歳	5	3.8	1,536	12.0
30～39歳	10	5.5	1,921	15.0
40～49歳	6	3.8	1,764	13.8
50～59歳	13	9.2	2,171	17.0
60～69歳	31	19.2	3,610	28.2
70～79歳	37	38.2	5,000	39.0
80歳以上	65	107.7	6,919	54.0

(平成22年 人口10万人対)

第4節 結核登録者の状況(平成22年末現在)

(1) 結核登録者数(表5)

平成22年末現在の結核登録者数は390人で、前年の492人に比べて102人減少した。このうち、「喀痰塗抹陽性肺結核患者数」は44人で、前年の55人から減少した。

表5 年末現在登録者数と活動性分類

区分	総数	活動性結核								不活動性結核	活動性不明
		総数	肺結核活動性					肺外結核活動性			
			喀痰塗抹陽性			登録時 その他の結核 菌陽性	登録時 菌陰性 その他				
			総数	初回 治療	再治療						
全国	55,573	17,927	13,995	6,949	6,248	701	4,725	2,321	3,932	29,252	8,394
広島市	390	107	82	44	38	6	19	19	25	242	41

(平成22年 単位:人)

(2) 有病率について(図4、表6)

活動性結核の患者数は107人、有病率は9.1で、いずれも前年と比べて減少した。

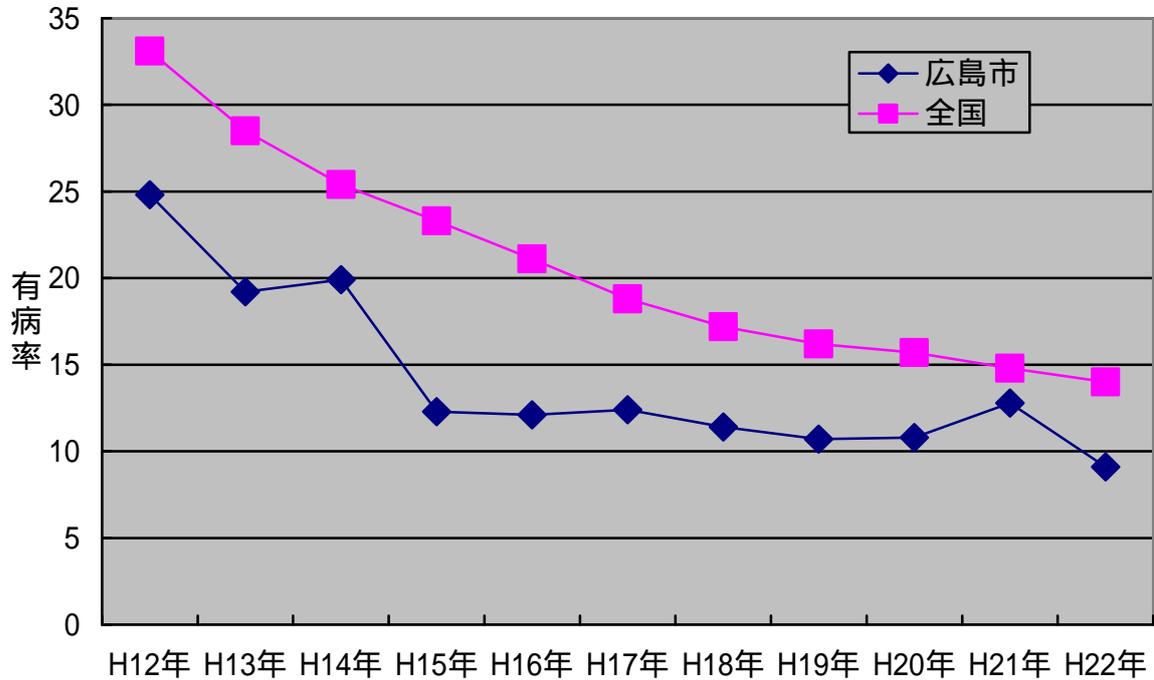


図4 有病率の年次推移

表6 活動性結核患者数と有病率の年次推移

区分	広島市		全国	
	活動性結核患者数	有病率	活動性結核患者数	有病率
H12年	279	24.8	41,971	33.1
H13年	217	19.2	36,288	28.5
H14年	226	19.9	32,396	25.4
H15年	140	12.3	29,717	23.3
H16年	138	12.1	26,945	21.1
H17年	145	12.4	23,969	18.8
H18年	112	11.4	21,976	17.2
H19年	123	10.7	20,637	16.2
H20年	125	10.8	20,021	15.7
H21年	150	12.8	18,915	14.8
H22年	107	9.1	17,927	14.0

(有病率 = 活動性結核患者数 / 人口 × 10万人)

(3) 性・年齢別患者状況について(表7)

性別の有病率は、男性が12.3、女性が6.1で、男性の値が高かった。  
 年齢別の有病率は、50歳以上から全体の有病率を上回るようになり、特に80歳以上では64.6と格段に高くなっている。これは全国においても同様の傾向である。

表7 性及び年齢別の活動性結核有病率

区分	広島市		全国	
	活動性結核(人)	活動性結核有病率	活動性結核(人)	活動性結核有病率
総数	107	9.1	17,927	14.0
男	70	12.3	11,096	17.8
女	37	6.1	6,831	10.4
0～4歳	0	0.0	23	0.4
5～9歳	0	0.0	20	0.4
10～14歳	0	0.0	21	0.4
15～19歳	0	0.0	158	2.6
20～29歳	5	3.8	1,120	8.0
30～39歳	9	4.9	1,523	8.5
40～49歳	2	1.3	1,475	8.9
50～59歳	14	9.9	1,742	10.8
60～69歳	22	13.6	2,976	16.4
70～79歳	16	16.5	3,885	30.1
80歳以上	39	64.6	4,984	60.6

(有病率 = 活動性結核患者数 / 人口 × 10万人)

(4) 登録者の受療状況(表8)

登録者のうち、治療を受けている者は105人(「入院」20人、「外来治療」85人)で、登録者の26.9%にあたり、「治療なし」は282人で72.3%であった。「不明」は3人で、登録者の0.8%であった。

表8 結核登録者の受療状況の年次推移

区分	総数					活動性肺結核				
	計	入院中	外来治療中	治療なし	不明	計	入院中	外来治療中	治療なし	不明
H13年	634	66	150	407	11	217	66	142	4	5
H14年	614	69	152	381	12	226	69	151	1	5
H15年	500	43	92	359	6	140	43	92	2	3
H16年	472	39	97	328	8	138	39	97	0	2
H17年	459	38	100	309	12	109	29	74	3	3
H18年	391	41	74	268	8	120	41	74	0	5
H19年	427	44	72	277	34	123	44	67	0	12
H20年	480	40	76	322	42	125	40	73	0	12
H21年	492	31	101	282	78	150	31	95	0	24
H22年	390	20	85	282	3	107	20	85	1	1

(単位:人)

参考資料

厚生労働省「平成22年結核登録者情報調査年報集計結果(概況)」

公益財団法人結核予防会結核研究所疫学情報センター「結核の統計(2010年 年報)」